

和歌山県立近代美術館年報

一九九四年度

平成6年度





## 年報の刊行にあたって

和歌山県立近代美術館は、新館を建設し1994年7月に開館いたしました。当館の前身は1963年に旧和歌山城二の丸跡に開館した和歌山県立美術館ですが、その後1970年に県立近代美術館と改めて、和歌山県民文化会館内に施設を移しました。以後、1993年までの23年間、「和歌山版画ビエンナーレ」展や「関西の美術家シリーズ」といった独自の企画展を通じて、県民の皆様に親しまれ、また日本や海外に向けても、個性的な文化的な発進地としての役割を果たしてまいりました。

新しい近代美術館では、こうした従来の実績の上に立ちながら、さらに21世紀の多様化していく美術表現に対応し、また過去の近代美術の展示、収集活動にも積極的に取り組んでいく所存であります。

さて、ここに1994年度の年報を刊行いたします。新しい美術館が開館したこの年は、開館記念展を含めて5回の企画展と2回の常設展を行ないました。また、寄贈された佐伯祐三作品をはじめとして、収集活動も活発に展開し、コレクションもいっそう充実いたしました。

この間、幸いにも大勢の方々にご来館頂き、入館者数は9ヶ月間で約7万人を数えることが出来ました。

新しい美術館の開館を契機に、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げ、年報刊行のごあいさつとさせていただきます。

1996年3月

和歌山県立近代美術館

## 目次

年報の刊行にあたって	1
和歌山県立近代美術館の歩みと特色	2
沿革	3
展覧会事業	4
企画展	4
常設展	30
普及事業	38
収集事業	39
管理運営	52
関係法規	56
建築概要	59
案内	62

和歌山県立近代美術館の前身は、1963年3月に和歌山城公園内に設置された和歌山県立美術館ですが、1970年11月にその機能を博物館と分離し、わが国の国・公立の美術館としては5番目の近代美術館として和歌山県民文化会館内に開館しました。

この美術館は、延べ床面積が1,740m<sup>2</sup>（展示室1,058m<sup>2</sup>）で、展示室を館主催の展覧会だけではなく、普段は美術団体の貸会場として使うなど、いわゆる「ミュージアム」と「ギャラリー」の性格が同居するスタイルの美術館でした。

開館から1994年3月までに開催した企画展は約50回、その主な内容は、  
①下村觀山・川端龍子・野長瀬晩花・稗田一穂（日本画）、川口軌外・石垣栄太郎・村井正誠（洋画）、建畠大夢・建畠覚造（彫刻）、田中恭吉・吉田政次（版画）など、日本の近・現代美術に重要な役割を果たした本県出身あるいはゆかりの作家を取り上げた「郷土作家シリーズ」。  
②「郷土作家シリーズ」が発展したもので、「1910年代における京都日本画の新動向展」「1930年協会の作家たち展」「近代洋画の展開—初期独立美術協会の作家たち展」など、郷土作家とその活躍した時代をテーマとしたシリーズ。  
③戦後の関西に興った前衛美術運動、「パンリアル美術協会」「デモクラート美術協会」「具体美術協会」などで活躍した作家や関西を代表する若い世代の作家を取り上げた「関西の美術家シリーズ」。  
④1985年にスタートし5回を数えた国際的な公募展「和歌山版画ビエンナーレ展」などです。

また、和歌山県立近代美術館の収蔵作品は、1970年11月に旧美術館から引き継いだ83点の作品を出発点としています。

その後、1989年に設置された「和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会」の議などを経ながら、作品の収集に努めてきましたが、1994年度末現在、収蔵作品は6,200点を超えていました。

この収蔵作品の特色としては、およそ次の4点に要約することができます。

### 1 郷土作家コレクション

本県はわが国の近代美術史を飾る数多くの優れた美術家を生んでいますが、当館では県内唯一の近代美術館として、1970年の開館以来、郷土を代表する美術家の作品収集に務めています。

### 2 近・現代版画コレクション

1980年頃から本格的に収集を開始した当館を代表するコレクションで、日本の近・現代版画史の流れをほぼ通観できるだけでなく、近年は、数多くの海外版画の秀作をコレクションに加え、わが国屈指のコレクションとして高い評価を受けています。

### 3 戦後美術コレクション

1983年に始まった企画展「関西の美術家シリーズ」をきっ

かけに、戦後の関西に興った前衛美術運動、「走泥社」（1948陶芸）、「パンリアル美術協会」（1948 日本画）、「デモクラート美術協会」（1951 洋画・版画）、「具体美術協会」（1954 洋画）などで活躍した作家の作品収蔵をスタートさせましたが、新美術館建設に向けての購入基金が創設された1989年からは、わが国だけでなく海外の作家も収集の対象とし、日本画・洋画・彫塑・工芸・写真など広範な領域の作品収蔵に努めています。

### 4 玉井一郎コレクション

当美術館の協議会会長である玉井一郎氏より1980・83・90・94年の4次にわたって寄贈を受けたもので、佐伯祐三（洋画13点、素描1点）を軸に、原勝四郎（洋画21点）、ジャコモ・マンズー、エミリオ・グレコ、山本豊市（各彫塑1点）瑛九（版画239点）の作品、計277点を収蔵しています。

その他、普及活動としては、毎月1回の「美術館だより」の発行、鑑賞講座と洋画・日本画・写真・陶芸の4つの実技講座を持った「和歌山県立近代美術館友の会」による活動がその代表的なものでした。

この美術館が和歌山県展や貸館による県民の作品発表の場として果してきた役割にも大きいものがありましたが、その機能は1994年4月に県民文化会館に引き継がれ、付属のギャラリーとして利用されています。

今回の新館の建設に当たって美術館として強く望んだことは、「ミュージアム」と「ギャラリー」の性格を分離し、ミュージアムとしての機能を充実させることになりました。

施設面では、近年の多様な美術活動に対応できる各種設備を備える他、講演会や映画会などが開催できるホール、広々としたロビー、オリジナル・グッズを販売するミュージアムショップ、夜間も利用できるレストランなどを設け、また館の周辺も散策ができるよう、池や滝を配し、美術作品をただ鑑賞するだけではなく、訪れる人々にゆったりとくつろぎ、楽しんでもらえるような場になることを求めました。

新美術館では、館蔵品を展示する常設展を中心に、国内外の作品や美術の動向を紹介する年4回程度の特別企画展を開催する他、鑑賞会、講演会、映画会などのさまざまな企画を長期的な展望に立って実施し、美術館の支援団体として新発足する「友の会」などの協力を得ながら積極的な美術館活動を展開したいと考えています。

### ■和歌山県立美術館

1963年3月17日 旧和歌山城二の丸跡に開館  
7月 川口軌外展  
11月 第17回和歌山県美術展（1969年 第23回展まで開催）

1965年7月 日高昌克展  
10月 原勝四郎遺作展  
1966年6月 石垣栄太郎遺作展  
7月 川端龍子展  
10月 松方コレクション展  
1967年10月 富岡鉄斎展  
1968年10月 明治100年記念郷土作家回顧展  
1969年4月 保田龍門展  
1970年11月 2日 廃館

### ■和歌山県立近代美術館

1970年11月2日 和歌山県民文化会館内に開館  
第24回和歌山県美術展（1993年 第47回展まで開催）

1971年3月 大夢・晩花展  
8月 紀州の風景画展  
1972年3月 原勝四郎展  
10月 アメリカにおける日本人作家回顧展  
「石垣栄太郎・国吉康雄・ヘンリー・杉本」

1973年10月 川口軌外展  
1974年4月 吉田政次遺作展  
10月 稲伊之助展  
1975年10月 木下孝則回顧展  
1976年2月 1910年代における京都日本画の新動向展  
10月 木下義謙作品展  
1977年2月 田中恭吉展  
10月 川端龍子展  
1978年10月 日高昌克展  
1979年2月 神中糸子と工部美術学校展  
5月 村井正誠展  
10月 高井貞二展  
1980年3月 川口軌外とその周辺

10月 和歌山の初期独立展系作家たち—展  
開館10周年記念 1930年協会の作家たち展  
恩地孝四郎・田中恭吉・逸見享版画展

1981年3月 下村觀山—その人と芸術—  
10月 建畠覚造展  
1982年2月 イタリア美術の一世纪《1880-1990》展  
7月 稲田一穂展  
10月 関西の美術家シリーズ1

1983年7月 津高和一・泉茂・吉原英雄展  
和歌山の作家と県内洋画壇展  
1984年2月 関西の美術家シリーズ2 元永定正・白髪一雄展  
7月 紀州の風景を描いた作家たち展  
10月 第1回和歌山版画ビエンナーレ展

1985年3月 関西の美術家シリーズ3 彫刻の4人  
7月 一清水九兵衛・山口牧生・森口宏一・福岡道雄展  
10月 開館15周年記念 近代洋画の展開

1986年7月 一初期独立美術協会の作家たち展  
朝井閑右衛門の世界  
10月 瑛九とその周辺展

1987年3月 第2回和歌山版画ビエンナーレ展  
7月 関西の美術家シリーズ4 日本画の4人

9月 一大野俊嵩・下村良之介・星野真吾・三上誠展  
太平洋を越えた日本の画家たち展  
描かれた動物たち展  
関西の美術家シリーズ5 版画の4人  
10月 一井田照一・木村光佑・黒崎彰・船井裕展  
竹久夢二とその周辺展  
第3回和歌山版画ビエンナーレ展  
関西の美術家シリーズ6 現代の造形—土と布と糸  
荒木高子・前川強・濱谷明夫展  
親と子で見る世界の名画展  
関西の美術家シリーズ7 美術の現在—4つの試み  
宮崎豊治・北山善夫・木村秀樹・野田裕示展  
現代の陶芸1980-1990 関西の作家を中心として  
第4回和歌山版画ビエンナーレ展  
関西の美術家シリーズ8 美術の現在—彫刻の変容  
小清水漸・北辻良央・川島慶樹展  
ポスター芸術100年  
版画芸術の饗宴  
一ケネス・タイラーと巨匠たち：1963-1992  
第5回和歌山版画ビエンナーレ展  
政策調整会議において、美術館及び博物館2館の建設を決定  
新美術館の建設設計に係る基本的事項についての指導、助言を得るため「新美術館建設懇談会」を設置  
新美術館に係る基本構想策定のため、「新美術館建設検討委員会」を設置  
「和歌山県美術品取得基金条例」を設置  
新美術館建設検討委員会より「和歌山県立新美術館の建設基本構想について」答申  
美術館の美術作品収集基本方針及び開館展等の開催に関する事項を検討、協議するため、「新美術館専門会議」を設置  
美術館において収集する美術作品の選定に関し、審議するため「和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会」を設置  
新美術館専門会議において「新美術館の美術作品収集方針について」承認  
新美術館の設計を「黒川紀章建築都市設計事務所」に委託  
和歌山県美術品取得基金によりジョージ・シーガル作『煉瓦の壁ぞいに歩く男』（1988）を購入  
施設着工式を挙行  
和歌山県美術品取得基金によりマーク・ロスコ作『赤の上の黄褐色と黒』（1957）を購入  
和歌山県美術品取得基金によりフランク・ステラ作『ラッカⅢ』（1968）を購入  
和歌山県美術品取得基金によりパブロ・ピカソ作『ミノトーロマシー』（1935）『泣く女』（1937）を購入  
定礎式を挙行  
工事完了  
新美術館へ移転  
新近代美術館開館 開館記念展  
大正のまなざし 一若き保田龍門とその時代－  
恩地孝四郎 一色と形の詩人－

1994年度企画展一覧

1. 開館記念展  
美術館へ行こう COLLECTIONS！ 近代美術／100年  
1994年7月8日(水)～9月25日(日)
2. 開館記念展Ⅱ  
大正のまなざしー若き保田龍門とその時代ー  
1994年10月16日(日)～11月13日(日)
3. 小企画展 ルオーの『ミゼレーレ』  
1994年11月22日(火)～12月11日(日)
4. 恩地孝四郎ー色と形の詩人ー  
1995年1月10日(火)～2月12日(日)
5. 小企画展 和歌山ゆかりの作家たち  
1995年2月21日(火)～3月26日(日)

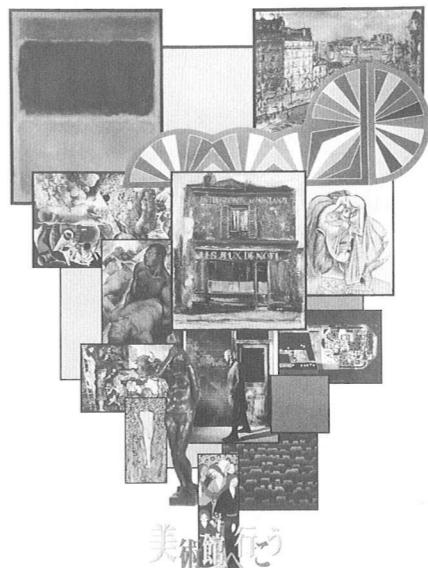


開館記念展会場風景

1. 開館記念展

美術館へ行こう COLLECTIONS！ 近代美術／100年

会期：1994年7月8日(水)～9月25日(日)  
休館日：月曜日  
主催：和歌山県立近代美術館  
会場：1階展示室A、B 2階展示室C 他館内  
観覧料：一般1000（800）円／高大生700（560）円／小中生400（320）円  
( ) 内は20名以上の団体料金  
関連事業：7月23日(土) 14:00 美術館ホール  
講演会「佐伯祐三の絵の世界」  
講師 玉井一郎（和歌山県立近代美術館協議会会長）  
印刷物：図録（和歌山県立近代美術館所蔵作品選）：A4判 104ページ  
ポスター：B2判  
ちらし：A4判  
出品目録：A3判 タテ4つ折  
担当学芸員：安来正博・奥村泰彦  
趣旨：当館の所蔵作品を中心として、世界と日本、そして和歌山の近現代美術の歩みを概観。5800点を越える所蔵品の中から名品を選び紹介。



作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
<b>出品リスト</b>					
<b>展示室 1 F- 1</b>					
神中糸子	海岸風景	1888-92(明治21-25)	油彩・キャンバス	38.0×80.4	
鹿子木孟郎	パイプを持つ男	1906(明治39)	油彩・キャンバス	79.5×64.0	
中村不折	白頭翁	1907(明治40)	油彩・キャンバス	200.2×136.6	寄託作品
山下新太郎	臥婦	1910年代	油彩・キャンバス	79.5×140.7	寄託作品
岸田劉生	黒き帽子の自画像	1914(大正3)	油彩・板	51.3×39.2	寄託作品
保田龍門	自画像	1915(大正4)	油彩・キャンバス	45.5×37.5	
萬鐵五郎	湘南風景	1926(大正15)頃	油彩・キャンバス	33.3×46.0	寄託作品
裕伊之助	ブザンソン風景	1924(大正13)	油彩・キャンバス	50.1×60.8	
木下孝則	女優の像	1926(大正15)	油彩・キャンバス	91.0×73.0	
木下義謙	静物	1931(昭和6)	油彩・キャンバス	73.0×91.0	
川端龍子	芭蕉翁	1923(大正12)	顔料・紙	71.8×84.2	
下村觀山	魔障図(試作)	1910(明治43)	墨・絹	64×164	
石垣栄太郎	拳闘	1925(大正14)	油彩・キャンバス	75.2×91.3	
石垣栄太郎	街	1925(大正14)	油彩・キャンバス	123.2×87.5	
石垣栄太郎	ボーナス・マーチ	1932(昭和7)	油彩・キャンバス	144.5×106.0	
石垣栄太郎	キューバ島の反乱	1933(昭和8)	油彩・キャンバス	181.0×140.0	
川口軌外	ボヘミアン	1928(昭和3)	油彩・キャンバス	116.5×80.3	
川口軌外	地縦	1932(昭和7)	油彩・キャンバス	154.6×193.1	
川口軌外	少女と貝殻	1934(昭和9)	油彩・キャンバス	167.0×267.0	
川口軌外	花と少女	1938(昭和13)	油彩・キャンバス	110.7×91.0	
<b>展示室 1 F- 2</b>					
佐伯祐三	自画像	1919(大正8)	インク・紙	27.2×17.5	
佐伯祐三	ライフ・マスク	1922(大正11)	ブロンズ	26.5×15.5	
佐伯祐三	帽子をかぶる自画像	1922(大正11)	油彩・キャンバス	73.0×53.4	
佐伯祐三	ベッドに坐る裸婦	1923(大正12)	油彩・キャンバス	60.0×53.0	
佐伯祐三	森と広場	1924(大正13)頃	油彩・キャンバス	37.5×45.5	
佐伯祐三	オワーズ河周辺風景	1924(大正13)	油彩・キャンバス	46.0×54.0	
佐伯祐三	パリの街角	1925(大正14)	油彩・キャンバス	64.5×41.0	
佐伯祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925(大正14)	油彩・キャンバス	72.5×60.5	
佐伯祐三	ポスターとロウソク立て	1925(大正14)	油彩・キャンバス	46.0×54.0	
佐伯祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925(大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0	
佐伯祐三	広告のある門	1925(大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0	
佐伯祐三	下落合風景	1926(大正15)頃	油彩・キャンバス	50.0×60.5	
佐伯祐三	男の顔(K氏の像)	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	31.5×22.5	
佐伯祐三	オプセルヴァトール附近	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	72.5×92.5	
佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	61.0×50.3	寄託作品
土田麦僕	梅ヶ畠村	1915(大正4)	顔料・絹	145.0×50.8	
山口八九子	月ヶ瀬梅渓	1921(大正10)頃	顔料・絹	144.0×55.9	
野長瀬 晚花	被布着たる少女	1911(明治44)	顔料・絹	114.4×135.0	
野長瀬 晚花	鳥の女	1916(大正5)	顔料・絹	145.0×51.5	
秦テルヲ	吉原の女	1920(大正9)頃	顔料・寒冷紗	134.5×44.5	
稗田一穂	幻想那智	1979(昭和54)	顔料・紙	212.0×170.0	
稗田一穂	帰り路	1981(昭和56)	顔料・紙	193.5×166.5	
建畠大夢	感に打たれた女	1932(昭和7)	ブロンズ	161.0×41.5×49.5	
保田龍門	少女	1925(大正14)	ブロンズ	184.0×73.0×51.0	
熊倉順吉	秘められた欲望	1972(昭和47)	陶	55.0×33.0×16.0	
山田光	陶面の中の数字	1976(昭和51)	陶	54.0×34.0×9.0	
<b>展示室 1 F- 3</b>					
村井正誠	URBAIN No.1	1936(昭和11)	油彩・キャンバス	111.8×193.7	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
原勝四郎	画工像	1932(昭和7)	油彩・ボール紙	64.8×52.4	
原勝四郎	小湾	1940(昭和15)	油彩・ボール紙	58.3×70.5	
原勝四郎	道化	1941(昭和16)	油彩・ボール紙	89.9×72.8	
鳥海青児	蘇州風景	1939(昭和14)	油彩・キャンバス	60.8×50.4	寄託作品
須田国太郎	風景	1950(昭和25)頃	油彩・キャンバス	49.8×60.5	
松本竣介	三人	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	162.2×112.5	寄託作品
玉置正敏	三角くじを食べる男達	1953(昭和28)	油彩・キャンバス	116.5×91.0	
泉茂	目	1955(昭和30)	油彩・キャンバス	60.5×72.5	
吉原英雄	たわむれ	1956(昭和31)	油彩・合板	130.0×91.0	
鶴 嘴	鉄骨とクレーンと人と	1954(昭和29)	油彩・合板	116.5×91.5	
三上誠	経絡暦	1968(昭和43)	顔料・紙	170.9×121.8	
三上誠	機構の生理	1970(昭和45)	顔料・紙	121.2×91.3	
星野真吾	喪中の作品A	1965(昭和40)	顔料・紙	182.0×92.0	
下村良之介	鳥のほこら	1965(昭和40)	顔料・紙粘土・紙	182.0×169.5	
野村耕	律	1964(昭和39)	カシュー・油彩・紙型・ボード	151.8×90.0	
大野値嵩	Two Forms	1959(昭和34)	顔料・木屑・綿・麻布	136.0×121.0	
八木一夫	陰気な暦	1977(昭和52)	黒陶	30.5×30.7×8.6	
鈴木治	土偶 野武士	1959(昭和34)	陶	43.0×24.5×15.0	
林康夫	Phase	1985(昭和60)	陶	39.0×33.0×35.0	
<b>展示室 1 F- 4</b>					
植木茂	モードス	1949(昭和24)	木	57.5×27.0×22.0	
豊福知徳	円柱 I	1965(昭和40)	木	296.0×49.0×49.0	
難波田龍起	緑の空間	1960(昭和35)	油彩・キャンバス	90.9×116.7	
菅井汲	雷神	1958(昭和33)	油彩・キャンバス	162.0×130.0	
田淵安一	作品	1961(昭和36)	油彩・キャンバス	130.0×160.0	
津高和一	アシタハキノウニナル	1964(昭和39)	油彩・キャンバス	193.9×130.3	
白髪一雄	地察星 青眼虎	1961(昭和36)	油彩・キャンバス	194.0×130.0	
白髪一雄	平治元年十二月二十六日	1966(昭和41)	油彩・キャンバス	272.0×363.0	
元永定正	作品	1964(昭和39)	アクリル・小石・キャンバス・板	273.0×182.0	
今井俊満	作品	1962(昭和37)	油彩・キャンバス	130.0×200.0	
杉全直	✓と題して	1961(昭和36)	油彩・キャンバス	160.5×192.5	
杉全直	きっとう	1962(昭和37)	油彩・キャンバス	162.0×130.0	
岡田謙三	入江	1959(昭和34)	油彩・キャンバス	188.0×152.0	
オノサトトシノブ	A-11	1957(昭和32)	油彩・キャンバス	116.5×91.0	
山口長男	連	1965(昭和40)	油彩・ボード	182.0×364.0	
磯辺行久	WORK 62-12	1962(昭和37)	油彩他・木・紙	182.5×127.8	
<b>展示室 1 F- 5</b>					
山本鼎	漁夫	1904(明治37)	木版・紙	16.4×11.2	
山本鼎	野鷦	1912(明治45)	木版・紙	18.0×15.3	
石井柏亭	木場	1914(大正3)	木版・紙	24.0×17.5	
太田三郎	カフェーの女	1914(大正3)	木版・紙	20.6×11.1	
恩地孝四郎	望と怖	1914(大正3)	木版・紙	15.0×11.0	
恩地孝四郎	あさあけ	1914(大正3)	木版・紙	20.5×13.8	
田中恭吉	五月の呪	1913(大正2)	木版・紙	15.7×10.7	
田中恭吉	病める夕	1914(大正3)	木版・紙	15.7×10.4	
田中恭吉	焦心	1914(大正3)	木版・紙	20.4×9.9	
田中恭吉	夜の支配者の微笑	1914(大正3)	木版・紙	22.7×15.5	
藤森静雄	よる	1914(大正3)	木版・紙	18.0×12.8	
藤森静雄	灯のまえ	1914(大正3)	木版・紙	23.7×15.8	
香山小鳥	風景	1913(大正2)	木版・紙	12.3×8.5	
香山小鳥	みつめる	1913(大正2)	木版・紙	18.0×11.7	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
戸張孤雁	千住大橋の雨	1913(大正2)	木版・紙	46.0×33.0	
戸張孤雁	女学生	1920(大正9)	木版・紙	37.8×24.2	
永瀬義郎	抱擁	1915(大正4)	木版・紙	28.0×18.5	
逸見 享	幸福な海女の群	1919(大正8)	木版・紙	19.5×15.2	
川上澄生	春の伏兵	1924(大正13)	木版・紙	23.5×33.0	
平塚運一	東京震災風景1 あさくさ	1925(大正14)	木版・紙	28.5×20.9	
裕伊之助	そば屋	1923(大正12)	木版・紙	25.0×29.0	
萬鐵五郎	羅布かづく人	1924(大正13)	木版・紙	17.2×12.6	
平川清蔵	風景A	1926(大正15)	木版・紙	27.5×36.4	
山口 進	静物	1926(大正15)	木版・紙	23.8×16.3	
前田藤四郎	時計	1932(昭和7)	リノカット・紙	27.3×35.0	
小野忠重	工場街	1935(昭和10)	木版・紙	48.5×48.3	
谷中安規	ドラゴンズ・ドリーム	1939(昭和14)	木版・紙	21.7×28.0	
加藤太郎	トンボ	1944(昭和19)	木版・紙	21.0×14.3	
駒井哲郎	束の間の幻影	1951(昭和26)	アクアチント・紙	18.0×29.0	
駒井哲郎	手	1960(昭和35)	アクアチント・シュガーアクアチント・紙	23.2×36.0	
浜田知明	初年兵哀歌 歩哨	1954(昭和29)	エッチング・アクアチント・紙	24.0×16.2	
浜田知明	狂った男	1962(昭和37)	エッティング・アクアチント・紙	36.1×29.2	
長谷川潔	静物画、仮装したる狐(フィンランド童話)	1965(昭和40)	メゾチント・紙	35.4×26.2	
長谷川潔	時・静物画	1969(昭和44)	メゾチント・紙	26.4×35.4	
浜口陽三	パリの屋根	1956(昭和31)	カラーメゾチント・紙	19.0×19.0	
浜口陽三	暗い背景のぶどう	1961(昭和36)	カラーメゾチント・紙	35.0×30.0	
加納光於	星・反芻学	1962(昭和37)	インタリオ・紙	33.2×67.8	
瑛 九	人魚の恋	1955(昭和30)	エッティング・ルーレット・紙	24.0×31.0	
瑛 九	春のおとずれ	1957(昭和32)	リトグラフ・紙	52.7×41.0	
泉 茂	インディアン	1956(昭和31)	リトグラフ・紙	51.0×43.0	
恩地孝四郎	フォルムNo.13グロテスク(II) a	1951(昭和26)	マルチブロック・紙	45.5×35.0	
吉田政次	New Star No.1	1956(昭和31)	木版・紙	60.0×47.5	
萩原英雄	石の花(赤)	1960(昭和35)	木版・紙	87.0×58.0	
黒崎 彰	闇のコンポジションC	1970(昭和45)	木版・紙	80.0×55.0	
横尾忠則	終わりの美学	1966(昭和41)	シルクスクリーン・紙	103.0×72.8	
畿 嘘	レインボー北斎 ポジションA	1970(昭和45)	シルクスクリーン・紙	90.0×135.0	寄託作品
吉原英雄	彼女は空に	1968(昭和43)	リトグラフ・エッティング・紙	72.0×104.	
シャーン,ベン	リルケ『マルテの手記』より :一行の詩のためには(24点組)	1968(昭和43)	リトグラフ・紙	57.3×45.3	
マティス,アンリ	ジャズ(20点組)	1947(昭和22)	ステンシル・紙	42.0×65.4	
ミロ,ジョアン	あらゆる試練に耐えて	1958(昭和33)	木版・紙	33.5×26.0	
<b>展示室1F-6</b>					
レジェ,フェルナン	軽業師マリー	1948(昭和23)	リトグラフ・紙	54.5×42.7	
ミロ,ジョアン	老アイルランド人	1969(昭和44)	アクアチント・カーボランダム・紙	105.5×70.5	
シーガル,ジョージ	煉瓦の壁沿いに歩く男	1988(昭和63)	石膏・木・アクリル・プラスティック・合板	254.0×213.4×76.2	
ジョーンズ,ジャスパー	第1のエッティング連作(8点組)	1967-68(昭和42-43)	銅版・紙	65.4×48.9	
リキテンスタイン,ロイ	クラック	1964(昭和39)	オフセッティトグラフ・紙	47.2×68.7	
リキテンスタイン,ロイ	おやすみベイビィ	1965(昭和40)	シルクスクリーン・紙	90.7×65.0	
リキテンスタイン,ロイ	メロディ	1965(昭和40)	シルクスクリーン・紙	69.0×58.5	
フランシス,サム	白い線	1960(昭和35)	リトグラフ・紙	90.5×63.3	
アレシ NSキー,ピエール	プリズム	1988(昭和63)	エッティング・アクアチント・紙	181.0×90.5	
ハミルトン,リチャード	ブラック・クリスマスを夢見て	1971(昭和46)	シルクスクリーン・紙	75.0×100.0	
ホックニー,デビッド	天候シリーズ(6点組)	1973(昭和48)	リトグラフ・紙	95.0×77.8他	
ラウシェンバーグ,ロバート	空の庭	1969(昭和44)	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	224.8×106.2	
ダイン,ジム	14色の木版によるバスローブ	1982(昭和57)	木版・紙	192.5×107.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
ウォーホル,アンディ	キャンベル・スープII(10点組)	1969(昭和44)	シルクスクリーン・紙	88.9×58.4	
<b>展示室2F-1</b>					
ルドン,オディロン	聖アントワーヌの誘惑 第3集	1896(明治29)	リトグラフ・紙	57.0×40.0	
ムンク,エドヴァルト	骸骨の腕のある自画像	1895(明治28)	リトグラフ・紙	45.9×31.5	
ムンク,エドヴァルト	病める子	1896(明治29)	リトグラフ・紙	42.2×55.8	
カンディンスキー,ワシリー	響き	1911-13(明治44-大正2)	木版・リトグラフ・紙	28.5×28.5	
ブラック,ジョンルジュ	コンポジション(静物I)	1911(明治44)	エッティング・紙	35.0×21.5	
クレー,パウル	情熱の園	1913(大正2)	エッティング・紙	9.7×14.6	
クレー,パウル	内なる光の聖女	1921(大正10)	リトグラフ・紙	40.4×17.5	
クレー,パウル	綱渡り	1923(大正12)	リトグラフ・紙	44.1×26.8	
クレー,パウル	高い・高い	1928(昭和3)	エッティング・紙	27.6×27.5	
ミロ,ジョアン	月の前の女と犬	1936(昭和11)	ステンシル・紙	50.0×45.0	
ルオー,ジョルジュ	ミゼレーレ(58点組)	1922-27(大正11-昭和2)	銅版・紙	65.5×50.5	
ピカソ,パブロ	貧しき食事	1904(明治37)	エッティング・紙	46.5×37.7	
ピカソ,パブロ	ミノトーロマシー	1935(昭和10)	エッティング・ビュラン・紙	57.0×77.6	
ピカソ,パブロ	泣く女	1937(昭和12)	エッティング・アクアチント・ドライポイント・紙	77.4×57.0	
ヘップワース,バーバラ	絃を張った円板(太陽)	1969(昭和44)	ブロンズ・紐	50.8×47.0×10.2	
<b>展示室2F-2</b>					
ヴァザレリ,ヴィクトル	ビソール	1978(昭和53)	アクリル・キャンバス	145.0×115.0	
ライリー,ブリジット	旗4	1969(昭和44)	アクリル・キャンバス	188.0×43.0	
ソト,ラファエル	黄の縁とT	1985(昭和60)	絵具・金属・板	103.0×103.0	
グリーン,アラン	3つと4つ	1989(平成元)	油彩・キャンバス	155.0×160.0	
荒川修作	The Observer Continues	1965-66(昭和40-41)	アクリル・キャンバス	244.0×480.0	
ヴィアラ,クロード	コンポジション	1988(昭和63)	油彩・キャンバス	300.0×350.0	
ノグチ,イサム	考える議長	1978(昭和53)	御影石・木	26.7×22.7×26.0	
小野木学	風景F	1970(昭和45)	油彩・キャンバス	131.0×131.0	
カロ,アンソニー	ライン川流域	1986-87(昭和61-62)	ブロンズ・真鍮	101.5×91.5×37.0	
桑山忠明	トライアングル 青/緑	1984-85(昭和59-60)	油彩・和紙・ハニコムペーパー・板	220.0×263.0×9.5	
ロスコ,マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957(昭和32)	油彩・キャンバス	176.5×136.0	
<b>展示室2F-3</b>					
ウェッセルマン,トム	シースケープ#8	1966(昭和41)	アクリル・キャンバス	173.5×106.5	
クロス,チャック	自画像	1983(昭和58)	パルプペーパー・キャンバス	137.2×101.6	
ノイマン,マックス	無題	1988(昭和63)	ミクストメディア・キャンバス	300.0×200.0	
アルマンド	頭 18-7-90	1990(平成2)	油彩・キャンバス	250.0×198.0	
シャーマン,シンディ	無題	1983(昭和58)	タイプCプリント	241.5×115.5	
シャーマン,シンディ	無題	1983(昭和58)	タイプCプリント	175.5×115.5	
森村泰昌	美術史の娘 王女A	1989(平成元)	カラー写真	210.0×160.0	
マクレーン,ブルース	アルテ・フィッシュ	1981(昭和56)	アクリル・油彩・パステル・印画紙	190.0×137.0	
三木富雄	耳	1965(昭和40)	アルミニウム	46.2×28.0×9.0	
三木富雄	耳	1965(昭和40)頃	アルミニウム	72.0×44.0×13.0	
<b>展示室2F-4</b>					
ボイル,マーク	黒いふち石の研究	1980-81(昭和55-56)	彩色・ファイバーグラス	183.0×183.0	
クリスト	囲まれた島々/フロリダ州マイアミ	1983(昭和58)	鉛筆・パステル・クレヨン・グワッシュ	38.0×165.0	
クリスト	ビスケーン湾のためのプロジェクト		布・写真・紙		
クリスト	梶包されたポン・ヌフ/パリのプロジェクト	1985(昭和60)	鉛筆・木炭・パステル・クレヨン・写真・紙	38.0×244.0	
クリスト	梶包されたライヒスターク	1986(昭和61)	鉛筆・木炭・パステル・クレヨン・地図・紙	38.0×165.0	
フルトン,ハミッシュ	ベルリンのプロジェクト		写真・テキスト		
フルトン,ハミッシュ	山の辺の道	1986(昭和61)	写真・テキスト	139.0×110.0	
フルトン,ハミッシュ	ブレコン・ビーコンズ	1987(昭和62)	写真・テキスト	119.5×137.7	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
ゴルズワージー,アンディ	注意深く一部をやぶった栗の葉 ／大内山村／1987年11月15日	1987-91(昭和62-平成3)	カラープリント	126.8×82.5	
ゴルズワージー,アンディ	色にしたがって一列に並べたかえでの葉 ／大内山村／1987年11月14日	1991(平成3)	カラープリント	119.1×59.7	
福岡道雄	坂道	1974(昭和49)	黒色強化ポリエチレン・木	121.0×51.0×61.0	
福岡道雄	石をおとす (2)	1977(昭和52)	黒色強化ポリエチレン・木	95.0×60.0×45.0	
<b>展示室 2F-5</b>					
高橋 秀	APOCALISSE 黙示録	1979-80(昭和54-55)	アクリル・キャンバス	200.0×340.0	
北山善夫	船でもどうかね	1987(昭和62)	竹・紙・革	71×220×61	
泉 茂	FS2008	1967(昭和42)	油彩・キャンバス	154.0×249.5	
森口宏一	作品	1981(昭和56)	ステンレス	200.0×250.0×73.0	
小清水漸	花・赤い	1986(昭和61)	木・石・顔料・水	75.0×240.0×240.0	
辰野登恵子	WORK87-P-26	1987(昭和62)	油彩・キャンバス	227.3×182.0	
野田裕示	WORK-299	1987(昭和62)	アクリル・木・キャンバス	227.0×182.0	
山田正亮	WORK-E-265	1986-87(昭和61-62)	油彩・キャンバス	194.0×194.0	
リンク,サイモン	アートコローニュ1986年10月	1987(昭和62)	油彩・キャンバス	182.0×182.0	
北辻良央	WORK-RR2	1982(昭和57)	鉄・素焼き粘土・パステル・紙	106.0×88.0×20.0	
<b>館内の展示作品</b>					
ディーコン,リチャード	二人が遊べます	1983(昭和58)	亜鉛メッキされた鋼鉄	183.0×365.8×183.0	
ノグチ,イサム	黒いシルエット	1958(昭和33)	アルミニウム	244.0×61.0×46.0	
ノグチ,イサム	空虚	1971-79(昭和46-54)	ブロンズ	117.0×100.0×35.0	
ノグチ,イサム	雲の山	1982(昭和58)	亜鉛にメッキした鋼鉄	175.0×123.0×71.0	
ステラ,フランク	ラッカIII	1968(昭和43)	アクリル・キャンバス	304.0×760.0	
クルーガー,バーバラ	無題(私を覚えていて)	1988(昭和63)	ビニール・シルクスクリーン	378.5×268.0	
ネヴェルスン,ルイーズ	北の星	1977-82(昭和52-57)	木・彩色	278.0×213.0×48.0	
グレコ,エミリオ	病人を看護する	1963(昭和38)	ブロンズ	154.5×186.2×12.5	
マンズー,ジャコモ	ジュリア像	制作年不明	ブロンズ	59.5×69.9×64.1	
宇佐美圭司	水族館の中の水族館	1967(昭和42)	油彩・キャンバス	185.0×270.0	
建畠覚造	ひと(大)	1975(昭和50)	ブロンズ	23.5×13.0×13.0	
建畠覚造	WAVING FIGURE 142B	1991(平成3)	合板・鉄・ウレタンコーティング	163.0×91.0×44.0	
前川 強	作品	1963(昭和38)	油彩・麻布・キャンバス	162.0×130.0	
柳原義達	道標・鳩	1973(昭和48)	ブロンズ	43.0×52.0×28.0	
柳原義達	道標・鶴	1978(昭和53)	ブロンズ	56.0×66.0×32.0	
山本正道	遺跡の見える風景	1976(昭和51)	ブロンズ	25.0×96.0×40.0	
フナガン,パリー	ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989(平成元)	ブロンズ	228.6×198.1×228.6	
清水九兵衛	WIG7	1980(昭和55)	アルミニウム	19.5×97.5×12.0	
カロ,アンソニー	カタロニアのふぶき(カタロニアシリーズ)	1987-88(昭和62-63)	鉄	105.5×63.5×71.0	
ケリー,エルズワース	グリーン・カーブ	1987(昭和62)	リトグラフ・紙	95.0×213.0	
リッキー,ジョージ	不安定な菱形と正方形	1981-89(昭和56-平成元)	シリコンブロンズ	91.5×91.5×15.5	
鈴木久雄	単錐台-II	1984(昭和59)	鉄	115.0×120.0×120.0	
建畠覚造	ORGAN	1962(昭和37)	セメント・石	97.0×119.5×24.0	
建畠覚造	儀式(小)	1972(昭和47)	アルミニウム・ステンレス・皮	64.0×50.2×40.2	
建畠覚造	二人	1975(昭和50)	ブロンズ	43.0×26.0×18.0	
戸谷成雄	森	1986(昭和61)	木・アクリル	220.0×490.0×30.0	
堀内正和	人差指	1965(昭和40)	ブロンズ	50.2×15.8×15.0	
堀内正和	四つの立方体(線)	1979(昭和54)	鉄	85.0×208.0×98.0	
山口牧生	四面体へのアプローチ	1982(昭和57)	黒御影石・ベンガラ	195.0×40.0×40.0	

## 2. 開館記念展Ⅱ

### 大正のまなざしー若き保田龍門とその時代ー

会期：1994年10月16日(日)～11月13日(日)

休館日：月曜日、祝日の翌日

主催：和歌山県立近代美術館

会場：2階展示室C

観覧料：一般800(640)円／高大生500(400)円／小中生300(240)円  
( )内は20名以上の団体料金

印刷物：図録：A4判 140ページ

ポスター：B2判

ちらし：A4判

出品目録：A3判 タテ4つ折

担当学芸員：寺口淳治・浜田拓志

趣旨：本県出身の保田龍門が、東京で活躍していた1910年代を中心に、彼自身が残した油彩画と日本近代絵画の名作によって、龍門の歩みと大正という時代が抱える問題を考えた企画展。



大正のまなざしー若き保田龍門とその時代ー

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
<b>出品リスト</b>					
<b>I 萌芽あるいはアカデミズム</b>					
1 長原 孝太郎	入道雲下絵	1909(明治42)頃	油彩・キャンバス	81×61	三重県立美術館
2 長原 孝太郎	裸婦	1910(明治43)	油彩・キャンバス	73×61	三重県立美術館
3 中村 不折	白頭翁	1907(明治40)	油彩・キャンバス	200×137	(株)紀陽銀行
4 藤島 武二	うつづ	1913(大正2)	油彩・キャンバス	65×52	東京国立近代美術館
5 石川 寅治	窓のそば	1912(大正1)	油彩・キャンバス	118×81	西宮市大谷記念美術館
6 山下 新太郎	臥婦	不詳	油彩・キャンバス	80×141	(株)紀陽銀行
7 坂本 繁二郎	大島の一部	1907(明治40)	油彩・キャンバス	116×73	福岡市美術館
8 中村 犢	静物	1912(大正1)	油彩・キャンバス	46×61	福岡市美術館
9 中村 犢	風景	1912(大正1)頃	油彩・板	23×33	個人
10 保田 龍門	花	不詳	油彩・キャンバス	41×32	個人
11 保田 龍門	静物	不詳	油彩・キャンバス	53×65	個人
12 保田 龍門	机上静物	1912(大正1)	油彩・キャンバス	51×61	個人
13 保田 龍門	少年	1912(大正1)	油彩・キャンバス	46×61	個人
14 保田 龍門	カップと果物	1912(大正1)頃	油彩・キャンバス	33×46	個人
15 保田 龍門	コオニユリのある風景	1912(大正1)頃	油彩・キャンバス	38×46	個人
16 保田 龍門	リンゴのある静物	1912(大正1)頃	油彩・キャンバス	38×46	個人
17 保田 龍門	魚のある静物	1912(大正1)頃	油彩・ボード	34×48	個人
18 保田 龍門	桃のある静物	1912(大正1)頃	油彩・キャンバス	32×41	個人
19 保田 龍門	風景(道と草)	1912(大正1)頃	油彩・キャンバス	49×60	画廊ビュッフェ・ファイヴ
20 保田 龍門	自画像	1913-4(大正2-3)頃	油彩・キャンバス	46×38	個人
21 保田 龍門	習作	1913-4(大正2-3)頃	油彩・キャンバス	65×48	個人
22 保田 龍門	習作	1913-4(大正2-3)頃	油彩・キャンバス	52×40	個人
23 保田 龍門	習作	1913-4(大正2-3)頃	油彩・キャンバス	75×37	個人
24 保田 龍門	習作	1914(大正3)	油彩・キャンバス	45×37	個人
25 保田 龍門	習作	1914(大正3)	油彩・キャンバス	45×37	個人
26 保田 龍門	習作	1915(大正4)	油彩・キャンバス	60×44	個人
<b>II 自己という謎</b>					
27 萬 鐵五郎	雲のある自画像	1912(大正1)	油彩・キャンバス	60×49	大原美術館
28 萬 鐵五郎	風景・春	1912(大正1)	油彩・キャンバス	33×46	宮城県美術館
29 中村 犢	自画像	1909(明治42)頃	油彩・キャンバス	45×33	宮城県美術館
30 中村 犢	麦藁帽子の自画像	1911(明治44)	油彩・キャンバス	41×32	個人
31 中村 犢	海辺	1914-5(大正3-4)頃	墨・紙	17×26	個人
32 中村 犢	大島風景	1915(大正4)	油彩・キャンバス	23×32	茨城県近代美術館
33 安井 曾太郎	ターブルの上	1912(大正1)	油彩・キャンバス	46×55	福島県立美術館
34 安井 曾太郎	女の顔	1912(大正1)	油彩・キャンバス	35×27	大原美術館
35 林 義明	伊豆大島小景	1915(大正4)	油彩・キャンバス	46×61	個人
36 林 義明	農夫	1915(大正4)頃	油彩・キャンバス	53×41	個人
37 林 義明	自画像	1917(大正6)	油彩・板	33×24	三重県立美術館
38 林 義明	自画像	1919(大正8)	インク・紙	25×18	個人
39 林 義明	手	1919(大正8)	コンテ・板	21×27	個人
40 岸田 劉生	樹と道 自画像其四	1913(大正2)	油彩・キャンバス	53×46	兵庫県立近代美術館
41 岸田 劉生	清宮君之像	1913(大正2)	油彩・キャンバス	44×32	豊橋市美術博物館
42 岸田 劉生	Tの肖像	1914(大正3)	油彩・キャンバス	53×41	北九州市立美術館
43 岸田 劉生	黒き帽子の自画像	1914(大正3)	油彩・板	51×39	(株)紀陽銀行
44 岸田 劉生	「天地創造」より欲望	1914(大正3)	エッチング・紙	13×13	和歌山県立近代美術館
45 岸田 劉生	「天地創造」より恐れるアダム	1914(大正3)	エッチング・紙	13×13	和歌山県立近代美術館
46 岸田 劉生	「天地創造」より石を噛む人	1914(大正3)	エッチング・紙	13×13	和歌山県立近代美術館
47 保田 龍門	少年像	不詳	油彩・キャンバス	46×38	個人

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
48 保田 龍門	積藁	不詳	油彩・キャンバス	46×61	個人
49 保田 龍門	トルコ帽の自画像	1913-4(大正2-3)頃	油彩・キャンバス	46×38	個人
50 保田 龍門	自画像	1914(大正3)	油彩・キャンバス	46×33	個人
51 保田 龍門	大島風景	1914-6(大正3-5)頃	油彩・キャンバス	38×46	個人
52 保田 龍門	潮風にもまれた椿	1914-6(大正3-5)頃	油彩・キャンバス	61×46	個人
53 保田 龍門	自画像	1915(大正4)	油彩・キャンバス	61×50	和歌山県立近代美術館
54 保田 龍門	自画像	1915(大正4)	ペン・墨・紙	29×25	和歌山県立近代美術館
55 保田 龍門	風景	1915(大正4)	ペン・紙	33×23	和歌山県立近代美術館
56 保田 龍門	老婦	1915(大正4)	ペン・墨・紙	29×25	和歌山県立近代美術館
57 保田 龍門	山肌	1915-6(大正4-5)頃	油彩・キャンバス	61×46	個人
58 保田 龍門	新島	1915-6(大正4-5)頃	油彩・キャンバス	50×53	個人
59 保田 龍門	新島がさかふる日	1915-6(大正4-5)頃	油彩・キャンバス	50×61	個人
60 保田 龍門	自画像	1915(大正4)頃	ペン・墨・紙	29×22	和歌山県立近代美術館
61 保田 龍門	風景	1915(大正4)頃	ペン・紙	33×20	和歌山県立近代美術館
62 保田 龍門	牛	1916(大正5)	油彩・キャンバス	65×80	個人
63 保田 龍門	大島・差木地	1916(大正5)	油彩・キャンバス	38×45	個人
64 保田 龍門	朝	1916(大正5)	油彩・キャンバス	33×46	個人
65 保田 龍門	天城かくるる日	1916(大正5)	油彩・キャンバス	46×61	個人
66 保田 龍門	島の砂丘	1916(大正5)	油彩・キャンバス	46×61	個人
67 保田 龍門	風景	1916(大正5)	油彩・キャンバス	46×61	個人
68 保田 龍門	櫟と空	1916(大正5)	油彩・キャンバス	46×38	個人
69 保田 龍門	自画像	1916-7(大正5-6)頃	油彩・キャンバス	63×50	個人
70 保田 龍門	肖像	1916-8(大正5-7)頃	油彩・キャンバス	53×45	個人
71 寺中 美一	妹 綾子	1915(大正4)	油彩・板	24×33	個人
72 寺中 美一	自画像	1916(大正5)	油彩・キャンバス	46×33	個人
73 寺中 美一	不老橋	1916(大正5)	油彩・板	33×24	個人
74 木村 庄八	祖母の顔	1913(大正2)	油彩・キャンバス	41×32	豊橋市美術博物館
75 多々羅 義雄	房州海岸	1914(大正3)	油彩・キャンバス	105×119	福岡市美術館
76 大石 輝一	自画像	1923(大正12)	油彩・キャンバス	53×46	西宮市大谷記念美術館
77 河野 通勢	人物	1916(大正5)	インク・紙	19×30	長野県信濃美術館
78 河野 通勢	東京にて	1916(大正5)	墨・紙	19×29	長野県信濃美術館
79 河野 通勢	自画像	1918(大正7)	油彩・キャンバス	35×26	長野県信濃美術館
80 村山 槐多	樹木(けやき)	1917(大正6)頃	木炭・紙	63×47	福島県立美術館
81 伊藤 慶之助	天王寺公園	1916(大正5)	油彩・板	23×15	西宮市大谷記念美術館
82 吉田 卓	自画像	1919(大正8)	油彩・キャンバス	33×24	ふくやま美術館
83 高須 光治	自画像	1915(大正4)	油彩・板	46×38	個人
84 高須 光治	老婆の肖像	1915(大正4)	紙・鉛筆	29×19	個人
85 佐伯 祐三	自画像	1919(大正8)頃	インク・紙	27×18	和歌山県立近代美術館
86 関根 正二	井上郁像	1917(大正6)	油彩・キャンバス	65×53	個人
87 飯田 三吾	自画像	1919(大正8)	油彩・板	32×23	東京国立近代美術館
<b>III 生(ラ・ヴィ)</b>					
88 萩原 守衛	坑夫	1907(明治40)	ブロンズ	47×46×33	福岡市美術館
89 萩原 守衛	女の胸	1907(明治40)	ブロンズ	高さ45	長野県信濃美術館
90 建畠 大夢	若き日の北村西望	1911(明治44)	ブロンズ	24×11×14	和歌山県立近代美術館
91 佐藤 朝山	原田恭平(聚文)の像	1915(大正4)	ブロンズ	34×23×16	碌山美術館
92 戸張 孤雁	男の胸	1910(明治43)	ブロンズ	36×17×17	碌山美術館
93 戸張 孤雁	影	1913(大正2)	ブロンズ	29×12×13	碌山美術館
94 戸張 孤雁	暁り	1917(大正6)	ブロンズ	24×8×14	東京国立近代美術館
95 藤井 浩祐	トロを持つ坑婦	1914(大正3)	ブロンズ	115×44×26	東京国立近代美術館
96 高村 光太郎	腕	1917-19(大正6-8)	ブロンズ	幅51	大原美術館

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
97 朝倉文夫	腕	1909(明治42)頃	ブロンズ	30×32×30	台東区立朝倉彫塑館
98 藤川勇造	兎	1916(大正5)頃	乾漆	15×32×15	東京国立近代美術館
99 石井鶴三	保田龍門像	1918(大正7)	ブロンズ	高さ65	茨城県近代美術館
100 中原悌二郎	保田龍門像	1915(大正4)	ブロンズ	39×24×26	和歌山県立近代美術館
101 中原悌二郎	石井鶴三氏像	1916(大正5)	ブロンズ	40×24×27	碌山美術館
102 中原悌二郎	行乞老人	1918(大正7)	ブロンズ	高さ51	井原市立田中美術館
103 中原悌二郎	若きカフカス人	1919(大正8)	ブロンズ	41×18×15	福岡市美術館
104 中原悌二郎	平櫛氏像	1919(大正8)	ブロンズ	高さ38	井原市立田中美術館
105 堀進二	女のトルソ	1915(大正4)	ブロンズ	59×63×44	碌山美術館
106 堀進二	中原悌二郎像	1916(大正5)	ブロンズ	43×18×24	碌山美術館
107 岸田劉生	女の手	1918(大正7)	ブロンズ	5×21×9	東京国立近代美術館
108 保田龍門	島村翁像	1920(大正9)	ブロンズ	56×38×26	個人
109 保田龍門	島村氏像	1920(大正9)	ブロンズ	高さ43	個人

#### IV ひとつの岐路

110 真山孝治	彼岸に近く	1914(大正3)	油彩・キャンバス	94×175	宮城県美術館
111 南薰造	花だん(花園)	不詳	油彩・キャンバス	60×76	ふくやま美術館
112 南薰造	夏	1919(大正8)	油彩・キャンバス	117×91	ふくやま美術館
113 横井礼以	風景	1916(大正5)	油彩・キャンバス	64×80	豊橋市美術博物館
114 国枝金三	島の四月	1917(大正6)	油彩・キャンバス	65×80	和歌山県立近代美術館
115 国枝金三	魚見櫓の立つ丘	1919(大正8)	油彩・キャンバス	61×73	兵庫県立近代美術館
116 国枝金三	秋の郊外	1919(大正8)	油彩・キャンバス	45×53	兵庫県立近代美術館
117 浜田葆光	風景	不詳	油彩・キャンバス	40×52	ふくやま美術館
118 中村彝	裸体	1916(大正5)	油彩・キャンバス	100×81	茨城県近代美術館
119 鍋井克之	日をうけたる森	1915(大正4)	油彩・キャンバス	38×46	兵庫県立近代美術館
120 鍋井克之	秋(風景)	1917(大正6)	油彩・キャンバス	65×67	兵庫県立近代美術館
121 熊岡美彦	抱かれたる子供	1921(大正10)	油彩・キャンバス	123×98	茨城県近代美術館
122 片多徳郎	晩秋	1917(大正6)	油彩・キャンバス	170×91	北九州市立美術館
123 大久保作次郎	三月の日	1917(大正6)	油彩・キャンバス	130×130	東京国立近代美術館
124 林義明	婦人像	1924(大正13)頃	油彩・キャンバス	53×41	個人
125 保田龍門	村の娘	1915(大正4)	油彩・キャンバス	83×67	和歌山県立近代美術館
126 保田龍門	父の像	1915(大正4)	油彩・キャンバス	73×61	和歌山県立近代美術館
127 保田龍門	母と子	1915(大正4)	油彩・キャンバス	82×65	個人
128 保田龍門	母の像	1915(大正4)	油彩・キャンバス	73×61	和歌山県立近代美術館
129 保田龍門	T婦人像	1917(大正6)	油彩・キャンバス	53×46	個人
130 保田龍門	肖像	1917(大正6)	油彩・キャンバス	53×46	個人
131 保田龍門	自画像	1917(大正6)頃	油彩・キャンバス	45×38	和歌山県立近代美術館
132 保田龍門	婦人像	1917(大正6)頃	油彩・キャンバス	53×46	個人
133 保田龍門	風景	1918(大正7)	油彩・キャンバス	46×61	個人
134 保田龍門	風景	1919(大正8)	油彩・キャンバス	45×53	個人
135 川口軌外	風景	1918(大正7)	油彩・板	23×33	個人
136 川口軌外	風景	1919-23(大正8-12)	油彩・板	27×22	個人
137 多々羅義雄	千葉の晩春	1921(大正10)	油彩・キャンバス	79×99	福岡県立美術館
138 大石輝一	紀南太地岬灯台	1923(大正12)	油彩・キャンバス	46×53	西宮市大谷記念美術館
139 椿貞雄	画家自像	1922(大正11)	油彩・キャンバス	46×34	西宮市大谷記念美術館
140 片岡銀蔵	風景	1919(大正8)	油彩・キャンバス	61×73	個人
141 伊藤慶之助	女	1917(大正6)	油彩・キャンバス	81×61	西宮市大谷記念美術館
142 宮崎丈二	曇り日	1919(大正8)	油彩・板	24×33	宮城県美術館
143 Y.Tokugawa	風景	不詳	油彩・キャンバス	40×52	和歌山県立近代美術館

#### 参考出品

144 保田龍門	アンドレの首	1922(大正11)	ブロンズ	20×22×19	和歌山県立近代美術館
----------	--------	------------	------	----------	------------

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
145 保田龍門	クリスティーヌの首	1922(大正11)	ブロンズ	34×27×28	和歌山県立近代美術館
146 保田龍門	少女	1925(大正14)	ブロンズ	184×73×51	和歌山県立近代美術館



会場風景

### 3. 小企画展

#### ルオーの『ミゼレーレ』

会期：1994年11月22日(火)～12月11日(日)  
 休館日：月曜日、祝日の翌日  
 主催：和歌山県立近代美術館  
 会場：2階展示室C  
 観覧料：一般300（240）円／高大生200（160）円／小中生100（80）円  
 （ ）内は20名以上の団体料金  
 印刷物：出品目録：A4判 タテ2つ折

担当学芸員：奥村泰彦

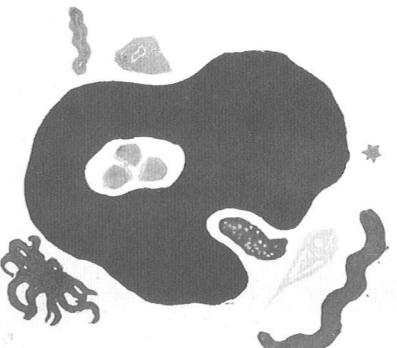
趣旨：第一次世界大戦をきっかけに構想され、人間の悲惨とキリストの慈悲を対照的に示したジョルジュ・ルオーの代表的な版画作品集『ミゼレーレ』所収の全58点を展示。

作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
<b>出品リスト</b>			
1 神よ、われを憐れみたまえ、あなたの大きいなる慈しみによって	1923(大正12)	銅版・紙 (註)	57.9×42.3
2 イエスは辱められた…	1922(大正11)	銅版・紙	55.0×40.1
3 たえまなく苦うたれ…	1922(大正11)	銅版・紙	48.7×36.9
4 哀れな放浪者よ、おまえの心の中に身を避ける	1922(大正11)	銅版・紙	48.7×37.3
5 わなど悪意のこの世で、孤独	1923(大正12)	銅版・紙	58.0×41.9
6 われらは苦役囚ではないのか？	1926(大正15)	銅版・紙	59.4×43.9
7 自分が王だと信じているが	1923(大正12)	銅版・紙	59.1×42.1
8 自分の顔をつくらぬ者があろうか？	1923(大正12)	銅版・紙	56.6×42.9
9 道の美しい時もある…	1922(大正11)	銅版・紙	37.4×50.8
10 憶みの果てぬ古き場末で	1923(大正12)	銅版・紙	56.7×42.2
11 明日は晴れるだろうと、難破者は言っていた	1922(大正11)	銅版・紙	50.6×35.6
12 生くるとはつらい業…	1922(大正11)	銅版・紙	48.2×36.3
13 でも愛することができたら、なんと楽しいことだろう	1923(大正12)	銅版・紙	57.4×41.1
14 歓楽の娘と呼ばれるが	1922(大正11)	銅版・紙	51.0×36.7
15 清らかだった唇に、苦い味	1922(大正11)	銅版・紙	50.7×35.5
16 上流社会のご婦人は、天国で予約席に着けると信じている	1922(大正11)	銅版・紙	57.5×41.2
17 解放された女は、もったいぶった口調で歌う	1923(大正12)	銅版・紙	56.0×43.3
18 罪を宣告された者は立ち去った…	1922(大正11)	銅版・紙	50.6×34.7
19 弁護士は空々しい言葉で、彼がまったく無意識であったと主張する…	1922(大正11)	銅版・紙	53.9×41.1
20 忘れ去られた十字架のイエスの下で	1926(大正15)	銅版・紙	58.6×42.1
21 《彼は虐げられ苦しめられ、しかも口を開かざりき》	1923(大正12)	銅版・紙	58.1×41.0
22 さまざま世の中で、荒れ地に種播くは美しい業	1926(大正15)	銅版・紙	58.9×43.2
23 孤独者通り	1922(大正11)	銅版・紙	36.6×50.8
24 《冬、大地の癱病》	1922(大正11)	銅版・紙	51.7×36.9
25 ジャン・フランソワは決してハレルヤを歌わない…	1923(大正12)	銅版・紙	58.8×42.5
26 渴きと恐れの国では	1923(大正12)	銅版・紙	41.3×58.8
27 世のことがらは涙を誘うものがある…	1926(大正15)	銅版・紙	57.8×41.9
28 《われを信ずるものは、死すとも生きん》	1923(大正12)	銅版・紙	57.8×43.6
29 朝の祈りを歌え、陽はまた昇る	1922(大正11)	銅版・紙	51.0×36.4
30 《われら…彼の死において洗礼を受けたり》	1923(大正12)	銅版・紙	55.0×42.3
31 《汝ら、互いに愛し合うべし》	1923(大正12)	銅版・紙	59.4×42.8
32 主よ、あなたです、わたしはあなたを認めます	1927(昭和2)	銅版・紙	57.4×45.2
33 そして柔らかな麻布を持ったヴェロニカは、今なお道を行く	1922(大正11)	銅版・紙	43.6×43.0
34 《廃墟すら滅びたり》	1926(大正15)	銅版・紙	58.3×44.9
35 《イエスは、世の終わりに至るまで苦しめたまわん…》	1922(大正11)	銅版・紙	58.5×41.5
36 これが最後だよ、おやじさん！	1927(昭和2)	銅版・紙	59.5×43.3
37 人は人にとりて狼なり	1926(大正15)	銅版・紙	58.4×41.9
38 中国人が火薬を発明し、われらに贈ってくれたという	1926(大正15)	銅版・紙	57.7×41.2
39 われらはみな愚か	1922(大正11)	銅版・紙	57.0×41.6
40 向かい合い	1926(大正15)	銅版・紙	57.6×43.7
41 占者たち	1923(大正12)	銅版・紙	51.0×43.9
42 母親に忌み嫌われる戦争	1927(昭和2)	銅版・紙	58.9×44.4
43 《われら死すべきもの、われらもわれらの仲間のすべても》	1922(大正11)	銅版・紙	51.8×36.5
44 わが美しの國よ、どこへ行ったのだ？	1927(昭和2)	銅版・紙	42.5×59.9
45 刺草の床から出たとたん、死は彼を襲った	1922(大正11)	銅版・紙	54.1×33.4
46 《正しい人は、白檀の木のごとくおのれを打つ斧に香を移す》	1926(大正15)	銅版・紙	58.9×42.5
47 深き淵より…	1927(昭和2)	銅版・紙	43.3×60.3
48 圧搾機で葡萄は潰された	1922(大正11)	銅版・紙	39.7×48.6
49 《心高貴なれば、首こわばらず》	1926(大正15)	銅版・紙	58.8×42.7
50 《爪と嘴で》	1926(大正15)	銅版・紙	57.8×44.9

作家名	作品名	制作年	刷 漆・材質	技 法寸法(横×高)	備 撲(cm)
51	ランスの微笑からほど遠く	1922(大正11)	銅版・紙	51.2×38.3	
52	法は苛酷、されど法	1926(大正15)	銅版・紙	57.3×43.6	
53	七つの剣の悲しみを負う聖母	1926(大正15)	銅版・紙	58.4×41.3	
54	《死者よ起て!》	1927(昭和2)	銅版・紙	59.1×44.8	
55	盲人も、時には晴眼者を慰めた	1926(大正15)	銅版・紙	59.0×44.1	
56	高慢と無信仰のこの暗き時、見守りつづける地の果ての聖母	1927(昭和2)	銅版・紙	59.3×43.7	
57	《死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで従順なれば》	1926(大正15)	銅版・紙	58.2×42.1	
58	《われらが癒されたるは、彼の受けたる傷によりてなり》	1922(大正11)	銅版・紙	58.0×47.4	
(註 技法・材質の“銅版”には、エリオグラヴュール、シュガーアクアチント、アクアチント、ドライポイント、ルーレット、スクレイパー、バニッシャーなどの技法が含まれる)					

## 4. 恩地孝四郎 —色と形の詩人—

会期：1995年1月10日(火)～2月12日(日)  
 休館日：月曜日(1月16日は開館)、祝日の翌日  
 主催：和歌山県立近代美術館、読売新聞大阪本社、美術館連絡協議会、  
 読売テレビ  
 協力：日本航空  
 協賛：花王株式会社  
 会場：2階展示室C  
 観覧料：一般800(640)円／高大生500(400)円／小中生300(240)円  
 ( )内は20名以上の団体料金  
 関連事業：2月5日(日)14:00 美術館ホール  
 講演会「恩地孝四郎—抒情のかたちー」  
 講師 酒井哲朗(三重県立美術館館長)  
 印刷物：図録：A5判 336ページ  
 ポスター：B2判  
 ちらし：A4判  
 出品目録：A3判 タテ4つ折  
 担当学芸員：井上芳子・三木哲夫  
 趣旨：抽象絵画のパイオニアとして、また創作版画運動の推進者として、  
 日本近代美術史上に業績を残した恩地孝四郎の版画、装幀、素描、  
 油彩画など約260点により、その広範な活動の全貌を展覧。



恩地孝四郎  
色と形の詩人

Onchi

A Poet of Colors and Forms

1995/1/10～2/12

和歌山県立近代美術館

作品名／展覧会・掲載誌・著者名・出版社名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
<b>出品リスト</b>				
I ——『月映』からの出発 [1909—1916]				
1 自画像	1909(明治42)頃	油彩・キャンバス	24.3×33.4	横浜美術館
2 海の女「桜さく国・紅桃の巻」	1912(明治45)	油彩・キャンバス	33.0×45.0	和歌山県立近代美術館
3 LA DANCE 「踊り」『密室』第6号	1913(大正2)	平版・紙	16.4×13.7	和歌山県立近代美術館
4 LA [LE] POT NOIR 「黒い壺」『密室』第6号	1913(大正2)	インク・紙	12.7×12.1	和歌山県立近代美術館
5 ピアノをひく女	1913(大正2)頃	インク・水彩・紙	31.0×24.9	個人
6 失題	1914(大正3)	木版・紙	10.4×9.2	東京国立近代美術館
7 失題	1914(大正3)	木版・紙	11.9×11.8	個人
8 一つの貌	1914(大正3)	木版・紙	15.0×11.1	個人
9 めぐみのつゆ 私輯『月映』II	1914(大正3)	木版・紙	24.8×11.1	個人
10 あさあけ 私輯『月映』II (推定)	1914(大正3)	木版・紙	20.5×13.8	個人
11 徒春 私輯『月映』II (推定)	1914(大正3)	木版・紙	14.0×11.2	個人
12 キリストとマリア 私輯『月映』III (推定)	1914(大正3)	木版・紙	24.0×17.5	個人
13 赤き実をもてる少女 私輯『月映』III (推定)	1914(大正3)	木版・紙	18.8×9.0	個人
14 うかむ種子 私輯『月映』IV (推定)	1914(大正3)	木版・紙	19.2×12.0	個人
15 望と怖 私輯『月映』IV (推定)	1914(大正3)	木版・紙	15.0×11.0	個人
16 よりそふもの 私輯『月映』IV	1914(大正3)	木版・紙	18.9×13.6	個人
17 裸形のくるしみ I 私輯『月映』V (推定)	1914(大正3)	木版・紙	18.8×8.0	個人
18 裸形のくるしみ II 私輯『月映』V (推定)	1914(大正3)	木版・紙	19.8×7.9	個人
19 裸形のくるしみ IV 私輯『月映』V (推定)	1914(大正3)	木版・紙	20.0×7.9	個人
20 失題	1914(大正3)	木版・紙	24.0×11.1	個人
21 失題	1914(大正3)	木版・紙	23.6×12.0	個人
22 彼女いま屋上を過ぐ 私輯『月映』V (推定)	1914(大正3)	木版・紙	14.9×15.0	個人
23 抒情V 伴病めり 私輯『月映』VI (推定)	1914(大正3)	木版・紙	17.8×12.5	個人
24 たたよへるもの 私輯『月映』VI (推定)	1914(大正3)	木版・紙	19.5×13.5	個人
25 失題	1914(大正3)	木版・紙	23.6×16.6	和歌山県立近代美術館
26 失題	1914(大正3)頃	木版・紙	17.8×11.5	個人
27 失題	1914(大正3)頃	木版・紙	23.6×14.8	個人
28 失題	1914(大正3)頃	木版・紙	21.5×16.0	個人
29 失題	1914(大正3)頃	木版・紙	14.1×9.1	個人
30 「伴病めり」(抒情IV) 公刊『月映』I-1	1914(大正3)	木版・紙	17.7×11.9	愛知県美術館／福岡市美術館
31 抒情I 公刊『月映』I-2	1914(大正3)	木版・紙	13.3×10.9	愛知県美術館／福岡市美術館
32 抒情III 公刊『月映』I-3	1914(大正3)	木版・紙	17.8×12.1	愛知県美術館／福岡市美術館
33 ただよへるもの 公刊『月映』I-4	1914(大正3)	木版・紙	19.6×13.6	愛知県美術館／福岡市美術館
34 夏日小景 公刊『月映』I-5	1914(大正3)	木版・紙	13.4×13.4	愛知県美術館／福岡市美術館
35 公刊『月映』II のためのポスター	1914(大正3)	木版・紙	33.3×26.0	和歌山県立近代美術館
36 底のくるしみ 公刊『月映』II-1	1914(大正3)	木版・紙	13.3×13.4	和歌山県立近代美術館
37 抒情II 公刊『月映』II-2	1914(大正3)	木版・紙	20.5×14.1	和歌山県立近代美術館
38 抒情VII (われいかる) 公刊『月映』II-3	1914(大正3)	木版・紙	19.4×13.6	和歌山県立近代美術館
39 抒情IX (のぞみすてず) 公刊『月映』II-4	1914(大正3)	木版・紙	19.6×13.4	和歌山県立近代美術館
40 愚人願求	1914(大正3)	木版・紙	8.7×5.8	東京国立近代美術館
41 愚人願求 公刊『月映』III-1	1914(大正3)	木版・紙	8.6×5.8	愛知県美術館／福岡市美術館
42 つきにひくかけ 公刊『月映』III-2	1914(大正3)	木版・紙	12.8×13.6	愛知県美術館／福岡市美術館
43 そらにかかるもの 公刊『月映』III-3	1914(大正3)	木版・紙	13.6×11.0	愛知県美術館／福岡市美術館
44 やまひ地を這ふ 公刊『月映』III-4	1914(大正3)	木版・紙	15.2×10.6	愛知県美術館／福岡市美術館
45 裸形のくるしみIII 公刊『月映』III-5	1914(大正3)	木版・紙	19.9×8.0	愛知県美術館／福岡市美術館
46 公刊『月映』III	1914(大正3)	雑誌	26.5×20.0	宮城県美術館／個人
47 EX LIBLIS 死によりてあげらるる生 公刊『月映』IV-1	1915(大正4)	木版・紙	12.3×10.7	愛知県美術館／福岡市美術館
48 泪してあふぐ日 公刊『月映』IV-2	1915(大正4)	木版・紙	14.8×12.4	愛知県美術館／福岡市美術館

作品名／展覧会・掲載誌・著者名・出版社名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
49 おさむるものと地の哀傷 公刊『月映』IV-3	1915(大正4)	木版・紙	14.3×12.4	愛知県美術館／福岡市美術館
50 とぶもの・つけるもの 公刊『月映』IV-4	1915(大正4)	木版・紙	16.4×12.4	愛知県美術館／福岡市美術館
51 のこるこころ 公刊『月映』IV-5	1915(大正4)	木版・紙	15.2×13.7	愛知県美術館／福岡市美術館
52 そらよりくだるかけ 公刊『月映』IV-6	1915(大正4)	木版・紙	12.3×10.7	愛知県美術館／福岡市美術館
53 抒情 太陽額に照る 公刊『月映』V-1	1915(大正4)	木版・紙	14.3×12.5	和歌山県立近代美術館
54 抒情 生はさみし夜半目ざめて泪ながれながら 公刊『月映』V-2	1915(大正4)	木版・紙	12.5×12.5	和歌山県立近代美術館
55 抒情 くるしみのうち懐に入るものあり 公刊『月映』V-3	1915(大正4)	木版・紙	12.7×9.1	和歌山県立近代美術館
56 抒情 苦惱のうちに光る 公刊『月映』V-4	1915(大正4)	木版・紙	13.6×8.3	和歌山県立近代美術館
57 抒情 あかるい時	1915(大正4)	木版・紙	13.4×9.7	東京国立近代美術館
58 抒情 『あかるい時』 公刊『月映』V-5	1915(大正4)	木版・紙	13.6×9.8	和歌山県立近代美術館
59 抒情 いとなみ祝福せらる	1915(大正4)	木版・紙	13.7×9.9	個人
60 抒情 いとなみ祝福せらる 公刊『月映』VI-1	1915(大正4)	木版・紙	13.8×10.0	愛知県美術館／福岡市美術館
61 抒情 相信するこころ 公刊『月映』VI-2	1915(大正4)	木版・紙	13.3×9.8	愛知県美術館／福岡市美術館
62 抒情 慎に泪す 公刊『月映』VI-3	1915(大正4)	木版・紙	14.0×9.4	愛知県美術館／福岡市美術館
63 抒情 躍る	1915(大正4)	木版・紙	13.2×9.8	個人
64 抒情 躍る 公刊『月映』VI-4	1915(大正4)	木版・紙	13.4×9.8	愛知県美術館／福岡市美術館
65 抒情 真実ひとり輝きめぐる 公刊『月映』VI-5	1915(大正4)	木版・紙	15.9×11.5	愛知県美術館／福岡市美術館
66 公刊『月映』VI	1915(大正4)	雑誌	27.3×20.3	宮城県美術館／和歌山県立近代美術館
67 告別 公刊『月映』VII-1	1915(大正4)	木版・紙	12.7×9.7	和歌山県立近代美術館
68 「抒情」5種—わかれとのぞみとー [1] 公刊『月映』VII-2	1915(大正4)	木版・紙	15.2×12.2	和歌山県立近代美術館
69 「抒情」5種—わかれとのぞみとー [2] 公刊『月映』VII-3	1915(大正4)	木版・紙	13.5×9.8	和歌山県立近代美術館
70 「抒情」5種—わかれとのぞみとー [3] 公刊『月映』VII-4	1915(大正4)	木版・紙	13.7×9.6	和歌山県立近代美術館
71 「抒情」5種—わかれとのぞみとー [4] 公刊『月映』VII-5	1915(大正4)	木版・紙	13.7×9.8	和歌山県立近代美術館
72 「抒情」5種—わかれとのぞみとー [5]	1915(大正4)	木版・紙	13.8×10.0	個人
73 「抒情」5種—わかれとのぞみとー [5] 公刊『月映』VII-6	1915(大正4)	木版・紙	13.7×9.8	和歌山県立近代美術館
74 公刊『月映』VII	1915(大正4)	雑誌	26.4×20.4	宮城県美術館／個人
75 失題	1915(大正4)	インク・紙	18.9×14.2	和歌山県立近代美術館
76 抒情 くるしみのうち懐に入るものあり	1915(大正4)頃	木版・紙	13.3×13.4	個人
77 失題	1915(大正4)頃	インク・紙	14.0×13.0	個人
78 失題	1915(大正4)頃	インク・紙	19.2×14.0	個人
79 『悪人研究』 西川光二郎著, 洛陽堂刊	1911(明治44)	書籍	18.7×12.7	個人
80 『どんたく』 竹久夢二著, 実業之日本社刊	1913(大正2)	書籍	17.3×11.7	個人
81 『彼等の運命』 長与善郎著, 洛陽堂刊	1916(大正5)	書籍	22.4×15.8	個人
II —— 多様な展開 [1917—1945]				
82 母と子	1917(大正6)	木版・紙	22.3×16.3	東京国立近代美術館
83 母と子	1917(大正6)頃	木版・紙	29.5×24.0	個人
84 失題 [裸婦]	1917(大正6)頃	木版・紙	29.8×22.9	ギャラリー・アポロ
85 失題	1917(大正6)頃	木版・紙	29.3×23.3	個人
86 失題	1917(大正6)頃	インク・紙	19.6×13.7	個人
87 失題 [梢]	1917(大正6)頃	インク・紙	18.2×17.6	個人
88 失題	1917(大正6)頃	インク・紙	19.0×13.9	個人
89 失題	1917(大正6)頃	インク・紙	19.2×14.0	個人
90 失題 [人は自然を支配する]	1917(大正6)頃	インク・紙	11.3×18.0	個人
91 失題	1917(大正6)頃	インク・紙	15.3×12.0	個人
92 失題	1917(大正6)頃	インク・紙	19.2×14.1	個人
93 失題 [踊りーリヒャルト・シュトラウスによるサロメ]	1917(大正6)頃	鉛筆・水彩・紙	17.6×12.8	個人
94 失題 [幼児睡眠]	1917(大正6)(1942制作)	コンテ・紙	22.5×17.8	個人
95 車上静物	1918(大正7)頃	木版・紙	36.4×27.3	愛知県美術館

作品名／展覧会・掲載誌・著者名・出版社名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
99 水浴	1920(大正9)頃	木版・紙	22.8×15.4	宮城県美術館
100 人体模型	1920(大正9)頃	油彩・キャンバス	60.5×45.4	東京都現代美術館
101 裸婦 画集『幸福』	1921(大正10)頃	木版・紙	32.0×21.0	和歌山県立近代美術館
102 黒い机	1922(大正11)	油彩・キャンバス	53.0×41.0	郡山市美術館
103 静物 I (リンゴ赤)	1922(大正11)頃	油彩・キャンバス	45.5×37.9	東京都現代美術館
104 白昼浴『詩と版画』第3号	1923(大正12)	木版・紙	20.0×14.0	和歌山県立近代美術館
105 顔 詩と版画社 第1回展	1924(大正13)	木版・紙	23.0×26.8	和歌山県立近代美術館
106 人体	1924(大正13)	木版・紙	30.8×23.5	東京国立近代美術館
107 人体考察	1924(大正13)頃	木版・紙	19.0×15.1	宮城県美術館
108 人体少女	1925(大正14)	木版・紙	18.0×12.8	個人
109 浴後	1926(大正15)	木版・紙	23.0×16.0	東京国立近代美術館
110 美人四季 春 第7回 日本創作版画協会展	1927(昭和2)	木版・紙	27.7×22.7	平木浮世絵美術館
111 美人四季 夏 第7回 日本創作版画協会展	1927(昭和2)	木版・紙	27.9×22.7	平木浮世絵美術館
112 美人四季 秋 第7回 日本創作版画協会展	1927(昭和2)	木版・紙	27.9×23.0	平木浮世絵美術館
113 美人四季 冬 第7回 日本創作版画協会展	1927(昭和2)	木版・紙	27.9×22.6	平木浮世絵美術館
114 人体考察 (髪)	1927(昭和2)	木版・紙	27.5×25.6	東京国立近代美術館
115 人体考察 (肩)	1927(昭和2)	木版・紙	37.6×30.4	東京国立近代美術館
116 人体考察 (胴)	1927(昭和2)	木版・紙	32.0×22.8	東京国立近代美術館
117 人体考察 (脚)	1927(昭和2)	木版・紙	33.0×26.6	東京国立近代美術館
118 失題	1927(昭和2)頃	木版・紙	28.2×19.9	和歌山県立近代美術館
119 植物の世界	1927(昭和2)頃	木版・紙	26.6×22.0	和歌山県立近代美術館
120 失題	1927(昭和2)頃	コンテ・紙	22.2×17.8	個人
121 失題【人体考察ー肩】	1927(昭和2)頃	コンテ・紙	22.5×17.8	個人
122 裸膚白布 第9回 日本創作版画協会展	1929(昭和4)	木版・紙	22.0×37.3	個人
123 人体考察 No.3 衣をつけたる	1929(昭和4)	木版・紙	17.3×11.9	個人
124 「今代婦人八態」のうち 鏡	1929(昭和4)	木版・紙	35.6×27.6	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
125 「今代婦人八態」のうち コーヒー	1929(昭和4)	木版・紙	32.0×25.0	ギャラリー・アポロ
126 「ポーズ」のうち 憇	1929(昭和4)	木版・紙	46.5×35.9	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
127 岩間 第10回 帝国美術院展	1929(昭和4)	木版・紙	53.0×38.8	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
128 大東京遠望	1929(昭和4)	木版・紙	20.5×30.0	和歌山県立近代美術館
129 新東京百景 二重橋前広場	1930(昭和5)	木版・紙	18.1×24.5	和歌山県立近代美術館
130 おかあさまへ	1930(昭和5)	レリーフ・彩色・木	39.0×35.0×3.8	個人
131 ボクノトモダチ	1930(昭和5)	レリーフ・彩色・木	30.5×42.3×2.5	個人
132 海にゐる人物	1930(昭和5)頃	木版・紙	23.0×14.0	個人
133 黒葡萄切子鉢 新興版画大分出張展	1931(昭和6)	木版・紙	13.8×26.2	個人
134 失題	1931(昭和6)頃	木版・紙	20.6×14.3	和歌山県立近代美術館
135 LyriqueNo.2 楽曲による抒情 諸井三郎(ブリュード)草上社版画工芸作品展	1932(昭和7)	木版・紙	18.2×14.8	個人
136 荔枝 一枝	1933(昭和8)	木版・紙	10.0×23.5	個人
137 LyriqueNo.2 楽曲による抒情 ドビュッシイ(金魚の魚)	1933(昭和8)頃	木版・紙	22.0×15.0	個人
138 LyriqueNo.2 楽曲による抒情 山田耕作(おやすみなさい)	1933(昭和8)頃	木版・紙	25.1×20.9	千葉市美術館開設準備室
139 LyriqueNo.2 楽曲による抒情 パルトーク(大食漢のマーチ)	1933(昭和8)頃	木版・紙	24.0×17.4	個人
140 サーカス(ハーゲンベック・サーカスの印象)	1933(昭和8)頃	木版・紙	44.0×34.0	和歌山県立近代美術館
141 詩画集『海の童話』版画荘刊	1934(昭和9)	木版・紙(冊子体,6画面)	28.8×22.0	個人／宮城県美術館 和歌山県立近代美術館
142 詩画集『飛行官能』版画荘刊	1934(昭和9)	凸版・紙(冊子体,15画面)	26.7×19.7	個人／宮城県美術館
143 詩文集『季節標』アオイ書房刊	1935(昭和10)	木版・紙(冊子体,3画面)	38.0×31.2	個人／宮城県美術館
144 マヌカンのある室内 第11回 国画会展	1936(昭和11)	木版・紙	52.5×38.9	個人
145 台南孔子廟側門 第11回 国画会展	1936(昭和11)	木版・紙	47.0×39.2	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション

作品名／展覧会・掲載誌・著者名・出版社名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
146 Poème No.2 海の属 第6回 日本版画協会展	1937(昭和12)	木版・紙	34.0×38.3	小林慶子氏
147 Poème No.2 山の属 第6回 日本版画協会展	1937(昭和12)	木版・紙	37.0×39.0	小林慶子氏
148 Poème No.2 野の属 第6回 日本版画協会展	1937(昭和12)	木版・紙	37.0×36.0	小林慶子氏
149 男の胸	1938(昭和13)頃	木版・紙	60.0×45.6	個人
150 巖の内 第14回 国画会展	1939(昭和14)	木版・紙	88.3×59.3	個人
151 円波 第3回 文部省美術展	1939(昭和14)	木版・紙	87.8×71.5	小林慶子氏
152 海の見える窓 第15回 国画会展	1940(昭和15)	木版・紙	57.5×49.6	個人
153 少年 第15回 国画会展	1940(昭和15)	木版・紙	92.3×60.5	品川工氏
154 白堊(蘇州所見) 紀元2600年奉祝美術展	1940(昭和15)	木版・紙	83.0×58.0	ギャラリー・アポロ
155 少女 第16回 国画会展	1940(昭和15)	木版・紙	90.4×60.7	品川工氏
156 白い花	1941(昭和16)	木版・紙	47.8×38.6	個人
157 詩画集『蟲・魚・介』	1943(昭和18)	木版・紙(冊子体,10画面)	26.9×21.2	宮城県美術館／和歌山県立近代美術館
158 『氷島』の著者(萩原朔太郎像) 第18回 国画会展	1943(昭和18)	木版・紙	51.6×41.1	東京国立近代美術館館
159 Poème No.3 春の譜 第19回 国画会展	1944(昭和19)	木版・紙	41.6×37.0	東京国立近代美術館館
160 音楽	1944(昭和19)	木版・紙	34.3×25.0	和歌山県立近代美術館
161 フォトグラム	1930-40年代	ゼラチン・シルヴァー・プリント	25.3×30.7	個人
162 フォトグラム	1930-40年代	ゼラチン・シルヴァー・プリント	24.8×30.3	個人
163 フォトグラム	1930-40年代	ゼラチン・シルヴァー・プリント	30.6×25.6	個人
164 フォトグラム	1930-40年代	ゼラチン・シルヴァー・プリント	17.7×12.7	個人
165 フォトグラム	1930-40年代	ゼラチン・シルヴァー・プリント	12.0×16.5	個人
166 フォトグラム	1930-40年代	ゼラチン・シルヴァー・プリント	25.3×30.5	個人
167 フォトグラム	1930-40年代	ゼラチン・シルヴァー・プリント	25.6×30.5	個人
168 フォトグラム	1930-50年代	ゼラチン・シルヴァー・プリント	25.3×30.6	個人
169 トチ,『博物志』より	1938(昭和13)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	30.4×25.3	個人
170 キノデ・芽,『博物志』より	1938(昭和13)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	19.4×15.1	個人
171 ウラシマソウ・芽,『博物志』より	1938(昭和13)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	21.5×14.4	個人
172 モクレン・実,『博物志』より	1938(昭和13)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	20.0×13.5	個人
173 テュリップ・開花体,『博物志』より	1938(昭和13)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	30.2×25.5	個人
174 バセオ・花,『博物志』より	1938(昭和13)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	20.9×14.3	個人
175 アスピラガス,『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	20.0×12.5	個人
176 バナナ(蕾の切断),『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	21.8×10.0	個人
177 ホウ・枯葉,『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	25.3×18.0	個人
178 パパイア,『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	19.8×15.4	個人
179 オホクリアリマキの集群,『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	20.6×13.5	個人
180 キジ(剥皮),『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	21.4×13.6	個人
181 フグ,『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	22.5×14.9	個人
182 オバタマムシ,『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	19.6×14.8	個人
183 アヲダイショウ(大) デモグリ,『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	19.9×15.2	個人
184 ニジマス,『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	20.0×15.1	個人
185 ウシ,『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	20.3×16.3	個人
186 カニ・二種(不詳),『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	19.5×14.0	個人
187 カヒ殻(諸種),『博物志』より	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	19.0×15.1	個人
188 失題 [ヘビ]	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	30.1×25.3	個人
189 失題 [花]	1938-42(昭和13-17)頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント	30.3×24.2	個人
190 [中国にて,九江]	1939(昭和14)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	38.7×30.6	個人
191 [中国にて]	1939(昭和14)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	30.7×25.5	個人
192 [中国にて,蘇州]	1939(昭和14)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	30.9×24.0	個人
193 [中国にて]	1939(昭和14)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	30.4×24.5	個人
194 [中国にて]	1939(昭和			

作品名／展覧会・掲載誌・著者名・出版社名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
197 [中国にて]	1939(昭和14)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	30.5×24.7	個人
198 [中国にて]	1939(昭和14)	ゼラチン・シルヴァー・プリント	30.8×25.5	個人
199 『月に吠える』初版 萩原朔太郎著,感情詩社刊	1917(大正6)	書籍	20.0×14.0	個人
200 『白秋小唄集』北原白秋著,アルス刊	1919(大正8)	書籍	13.6×9.7	個人
201 『悩める森林』多田不二著,感情詩社刊	1920(大正9)	書籍	19.0×13.2	個人
202 『性に目覚める頃』室生犀星著,新潮社刊	1920(大正9)	書籍	19.8×13.3	個人
203 『月に吠える』第2版 萩原朔太郎著,アルス刊	1922(大正11)	書籍	19.7×13.8	個人
204 『象徴詩集』三木露風著,アルス刊	1922(大正11)	書籍	19.0×12.5	個人
205 『南蛮更紗』新村著,改造社刊	1925(大正14)	書籍	19.3×12.8	個人
206 『運命の秋』吉田絞二郎著,改造社刊	1925(大正14)	書籍	19.3×12.5	個人
207 『ノアノア』P.ゴーガン著,アルス刊	1926(大正15)	書籍	19.0×12.5	個人
208 『歓迎されぬ男』正宗白鳥著,改造社刊	1926(大正15)	書籍	19.1×12.5	個人
209 『槐多の歌へる』村山槐多著,アルス刊	1927(昭和2)	書籍	19.3×11.6	個人
210 『夢二抒情画選集』岩田準一編,宝文館刊	1927(昭和2)	書籍	22.5×15.0	個人
211 『時計屋の時計』西條八十作詞／山田耕作作曲,日本交響楽協会出版部刊	1928(昭和3)	楽譜	30.2×22.6	個人
212 『青蛙』三木露風作詞／山田耕作作曲,日本交響楽協会出版部刊	1928(昭和3)	楽譜	30.2×22.6	個人
213 『野薔薇』F.シューベルト作曲・山田耕作編曲,日本交響楽協会出版部刊	1928(昭和3)	楽譜	30.2×22.6	個人
214 『コドモのソナタ』山田耕作作曲,日本交響楽協会出版部刊	1928(昭和3)	楽譜	30.7×22.3	個人
215 『日本児童文庫 日本児童自由詩集』北原白秋編,アルス刊	1928(昭和3)	書籍	20.1×13.3	個人
216 『日本児童文庫 世界の不思議』一氏義良著,アルス刊	1928(昭和3)	書籍	20.1×13.3	個人
217 『島崎藤村集』島崎藤村著,春陽堂刊	1929(昭和4)	書籍	22.7×14.9	個人
218 『外遊心境』土岐善磨著,改造社刊	1929(昭和4)	書籍	21.2×18.0	個人
219 『白秋全集』第9巻 北原白秋著,アルス刊	1929(昭和4)	書籍	21.5×16.0	個人
220 『新露西亚画観』尾崎敬止著,アルス刊	1930(昭和5)	書籍	19.9×17.0	個人
221 『グレート・ラヴ』A.コロンタイ著,アルス刊	1930(昭和5)	書籍	18.5×13.0	個人
222 『最新科学図鑑10—建築の科学 上』北原鉄雄編,アルス刊	1932(昭和7)	書籍	23.8×18.0	個人
223 『新興写真の作り方』金丸重嶺著,玄光社刊	1932(昭和7)	書籍	26.5×19.6	個人
224 『ゆめ—童話歌劇小曲集』恩地孝四郎著,新生堂刊	1935(昭和10)	書籍	17.8×19.0	個人
225 『マメノコブタイ』大木惇夫著,帝国教育会出版部刊	1941(昭和16)	書籍	21.6×14.7	個人
226 『博物志』恩地孝四郎著,玄光社刊	1942(昭和17)	書籍	26.0×18.5	個人
<b>III——戦後の抽象 [1946—1955]</b>				
227 あるヴァイオリニストの印象 (諏訪根自子像) 第15回日本版画協会展	1946(昭和21)	木版・紙	40.5×33.7	個人
228 Image No.2 白い花	1946(昭和21)	木版・紙	50.2×42.6	愛知県美術館
229 朝	1947(昭和22)	木版・紙	43.2×33.4	東京国立近代美術館
230 大理石彫刻への幻想『一木集』Ⅲ	1947(昭和22)	マルチブロック・紙	23.5×15.4	個人
231 Allégorie No.1 家族 第16回 日本版画協会展	1948(昭和23)	木版・紙	45.5×35.3	個人
232 Allégorie No.2 廃墟 第16回 日本版画協会展	1948(昭和23)	木版・紙	49.5×38.5	個人
233 Forme No.5 不定形への愛情 第2回 現代美術総合展	1948(昭和23)	マルチブロック・紙	49.0×40.8	個人
234 Allégorie コロンブスの卵『一木集』Ⅳ	1948(昭和23)	マルチブロック・紙	32.5×23.5	個人
235 Lyrique No.4 アプレガール 第3回 国画会秋季展	1948(昭和23)	マルチブロック・紙	55.5×46.3	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
236 Poème No.7 五月の風景 第17回 日本版画協会展	1948(昭和23)	木版・紙	35.5×45.3	和歌山県立近代美術館
237 Poème No.8 蝶の季節	1948(昭和23)頃	マルチブロック・紙	45.4×35.4	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
238 Poème No.9 空の感情 第23回 国画会展	1949(昭和24)	マルチブロック・紙	79.8×59.7	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
239 Impromptu No.1 (2) 濡れた舗道 第17回 日本版画協会展	1949(昭和24)	マルチブロック・紙	53.0×45.6	個人
240 Composition No.2 文字	1949(昭和24)	木版・紙	33.7×26.0	ギャラリー・アポロ
241 Lyrique No.6 孤独	1949(昭和24)	マルチブロック・紙	80.8×57.1	東京国立近代美術館
242 失題	1949(昭和24)頃	レリーフ・彩色・木	73.0×28.7×19.2	個人

作品名／展覧会・掲載誌・著者名・出版社名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
243 Poème No.16 雲は機械である 恩地孝四郎新作版画展	1950(昭和25)	マルチブロック・紙	68.6×42.0	個人
244 Composition No.4	1950(昭和25)	マルチブロック・紙	60.1×51.1	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
245 Forme No.5 色と形への遍歴 恩地孝四郎新作版画展	1950(昭和25)	マルチブロック・紙	46.8×31.5	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
246 Image No.6 母性(1) 第5回 国画会秋季展	1950(昭和25)	木版・紙	51.3×37.0	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
247 Lyrique No.8 Printemps [春]	1950(昭和25)頃	マルチブロック・紙	69.5×60.0	和歌山県立近代美術館
248 Lyrique No.10 悲しみに似たもの 第25回 国画会展	1951(昭和26)	マルチブロック・紙	72.4×57.0	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
249 Forme No.13 黒のかさなり 第5回 美術団体連合展	1951(昭和26)	紙版・紙	51.8×38.8	個人
250 Lyrique No.11 回想の中で 第1回 サンパウロ・ビエンナーレ展	1951(昭和26)	マルチブロック・紙	71.9×57.0	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
251 Lyrique No.12 たよりない希ひ 第2回 ルガノ国際版画展	1951(昭和26)	マルチブロック・紙	73.9×48.5	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
252 Forme No.14 グロテスク (II) 第2回 ルガノ国際版画展	1952(昭和27)	マルチブロック・紙	45.5×35.0	和歌山県立近代美術館
253 Lyrique No.13 日本の憂愁 サロン・ド・プランタン展	1952(昭和27)	マルチブロック・紙	52.0×41.9	個人
254 Lyrique No.18 絶望の強制 第26回 国画会展	1952(昭和27)	マルチブロック・紙	89.8×60.5	個人
255 Lyrique No.20 ユーモレスク 現代創作版画6人展	1952(昭和27)	マルチブロック・紙	65.5×49.5	個人
256 Lyrique No.16 混乱の中から 恩地孝四郎版画新作展	1952(昭和27)	紙版・紙	60.1×45.1	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
257 Lyrique No.22 かけらになってる幸福 恩地孝四郎版画新作展	1952(昭和27)	マルチブロック・紙	71.8×62.6	個人
258 Lyrique No.23 第7回 国画秋季展	1952(昭和27)	マルチブロック・紙	59.7×45.0	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
259 Lyrique No.24 第27回 国画会展	1953(昭和28)	マルチブロック・紙	90.2×60.4	愛知県美術館
260 Lyrique No.25 第21回 日本版画協会会展	1953(昭和28)	マルチブロック・紙	60.0×45.0	個人
261 Poème No.22 葉っぱと雲 現代版画5人展	1953(昭和28)	マルチブロック・紙	45.2×35.8	個人
262 Lyrique No.29 悲しき自足 第8回 国画会秋季展	1953(昭和28)	マルチブロック・紙	60.2×44.9	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
263 Forme No.18 方形とその周辺 第18回 アメリカ抽象美術展	1953(昭和28)	マルチブロック・紙	60.4×44.7	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
264 Composition No.19	1954(昭和29)	紙版・紙	49.8×39.0	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
265 Objet No.1 第22回 日本版画協会会展	1954(昭和29)	マルチブロック・紙	71.5×55.2	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
266 Objet No.2 第22回 日本版画協会会展	1954(昭和29)	マルチブロック・紙	60.0×45.2	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
267 Objet No.3	1954(昭和29)	マルチブロック・紙	46.3×36.4	個人
268 Objet No.4 現代版画5人展	1954(昭和29)	マルチブロック・紙	44.4×36.0	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
269 Image No.8 自分の死貌 第9回 国画会秋季展	1954(昭和29)	紙版・紙	71.9×57.0	個人
270 Lyrique No.32 第3回 サンパウロ・ビエンナーレ展	1955(昭和30)	紙版・紙	55.7×45.8	ホノルル美術館, ジエームズ・A・ミッチナー・コレクション
271 詞華集『日本の花』恩地孝四郎編,富岳本社刊	1946(昭和21)	書籍	26.0×18.3	個人
272 『その夜』第2部 長与善郎著,朝日新聞社刊	1948(昭和23)	書籍	21.3×15.3	個人
273 『狂った季節』広津和郎著,六興出版刊	1950(昭和25)	書籍	18.4×13.0	個人
274 『フィガロの結婚』ボオマルシェエ著,要書房刊	1951(昭和26)	書籍	18.5×12.5	個人
275 『新東京文学散歩』野田宇太郎著,日本読書新聞刊	1951(昭和26)	書籍	21.5×15.3	個人
276 『夕暮遺歌集』前田夕暮著,長谷川書房刊	1951(昭和26)	書籍	18.7×13.4	個人
277 『萩原朔太郎全詩集』萩原朔太郎著,創元社刊	1953(昭和28)	書籍	18.5×13.0	個人
278 『三年連用常用日記 1955-57』博文館新社刊	1955(昭和30)	書籍	21.4×15.0	個人

作品名／展覧会・掲載誌・著者名・出版社名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者名
279 『現代日本文学全集』第53巻 齋藤綠雨他著,筑摩書房刊	1958(昭和33)	書籍	22.5×14.5	個人
<b>資料</b>				
280 『感情』20号	1918(大正7)	雑誌	23.6×15.8	水と緑と詩のまち 前橋文学館
281 『感情』21号	1918(大正7)	雑誌	23.1×15.7	水と緑と詩のまち 前橋文学館
282 『内在』創刊号	1921(大正10)	雑誌	24.0×16.4	個人
283 『水浴』のための版木	1920(大正9)頃	版木(3枚, 6版)		個人
284 『Allégorie No.2 廃墟』のための版木(表裏2面)	1948(昭和23)			個人
285 『Objet No.2』のための版材	1954(昭和29)			個人
286 紙版	1954(昭和29)			個人



会場風景

## 5. 小企画展 和歌山ゆかりの作家たち

会期：1995年2月21日(火)～3月26日(日)  
 休館日：月曜日、祝日の翌日  
 主催：和歌山県立近代美術館  
 会場：2階展示室C  
 観覧料：一般300(240)円／高大生200(160)円／小中生100(80)円  
 ( )内は20名以上の団体料金

印刷物：出品目録：A3判 タテ4つ折  
 担当学芸員：三木哲夫  
 趣旨：和歌山で生まれた7人の芸術家、川端龍子、亀井玄兵衛、稗田一穂、  
 川口軌外、原勝四郎、吉田政次、浜口陽三をとりあげ、日本画、  
 洋画、版画というそれぞれの分野での活躍のあとを紹介。

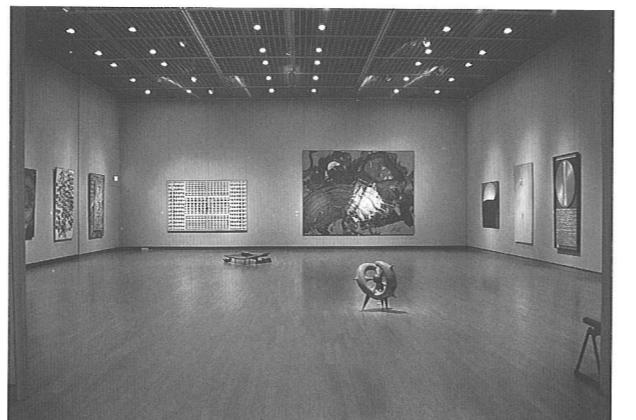
作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
<b>出品リスト</b>					
川口 軌外	裸婦群像	1925(大正14)頃	油彩・キャンバス	87.8×95.0	
川口 軌外	バナナのある風景	1928(昭和3)	油彩・キャンバス	90.6×72.5	
川口 軌外	車のある風景	1928(昭和3)	油彩・キャンバス	73.4×116.5	
川口 軌外	座する女	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	116.6×72.7	
川口 軌外	写像	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	116.5×90.5	
川口 軌外	ボヘミアン	1928(昭和3)	油彩・キャンバス	116.5×80.3	
川口 軌外	花	1932(昭和7)	油彩・キャンバス	115.5×90.0	
川口 軌外	地錐	1932(昭和7)	油彩・キャンバス	154.6×193.1	
川口 軌外	無題	1935(昭和10)	油彩・キャンバス	162.0×112.5	
川口 軌外	貝殻	1936(昭和11)	油彩・キャンバス	80.3×115.5	
川口 軌外	少女と子供	1937(昭和12)	油彩・キャンバス	116.5×91.0	
川口 軌外	花と少女	1938(昭和13)	油彩・キャンバス	110.7×91.0	
川口 軌外	夏の海	1940(昭和15)	油彩・キャンバス	166.0×266.0	
川口 軌外	熊野灘	1940(昭和15)	油彩・キャンバス	130.5×162.0	
川口 軌外	日傘と人	1953(昭和28)	油彩・キャンバス	116.3×90.3	
川口 軌外	集団	1956(昭和31)	油彩・キャンバス	160.5×112.5	
川口 軌外	人体	1957(昭和32)	油彩・キャンバス	130.5×89.4	
川口 軌外	港	1957(昭和32)	油彩・キャンバス	117.2×80.2	
川口 軌外	動物園	1927-29(昭和2-4)	グワッシュ・紙	25.8×32.8	
川口 軌外	サーカス	1927-29(昭和2-4)	グワッシュ・紙	32.1×47.5	
川口 軌外	失題	1927-29(昭和2-4)	グワッシュ・紙	23.9×33.0	
川口 軌外	魚を売る婦	1927-29(昭和2-4)	グワッシュ・紙	32.8×65.0	
川口 軌外	風景	1927-29(昭和2-4)	グワッシュ・紙	33.3×51.4	
川口 軌外	かま湯	戦前	グワッシュ・紙	49.7×65.0	
龜井 玄兵衛	郊外風景	1953(昭和28)	顔料・紙	178.0×97.0	
龜井 玄兵衛	道	1953(昭和28)	顔料・紙	105.5×180.5	
龜井 玄兵衛	鏡の前	1955(昭和30)	顔料・紙	180.5×105.5	
川端 龍子	狩人の幻想	1948(昭和23)	顔料・紙	240.9×721.8	
稗田 一穂	鳥	1949(昭和24)	顔料・紙	112.1×162.0	
稗田 一穂	羽化	1959(昭和34)	顔料・紙	155.0×112.4	
稗田 一穂	寂光	1966(昭和41)	顔料・紙	242.4×142.4	
稗田 一穂	幻映	1971(昭和46)	顔料・紙	142.3×242.7	
稗田 一穂	月昂	1969(昭和44)	顔料・紙	162.0×227.0	
稗田 一穂	幻想那智	1979(昭和54)	顔料・紙	212.0×170.0	
稗田 一穂	月下	1974(昭和49)	顔料・紙	229.0×178.0	
原 勝四郎	道化	1941(昭和16)	油彩・ボール紙	89.9×72.8	
原 勝四郎	母子像	1930(昭和5)	油彩・ボール紙	64.8×53	
原 勝四郎	裸婦	1930(昭和5)	油彩・板	72.5×60.7	
原 勝四郎	画工像	1932(昭和7)	油彩・ボール紙	64.8×52.4	
原 勝四郎	婦人像	1934(昭和9)	油彩・ボール紙	72.4×60.0	
原 勝四郎	瀬戸風景	1935(昭和10)	油彩・ボール紙	65.0×53.0	
原 勝四郎	小湾	1940(昭和15)	油彩・ボール紙	58.3×70.5	
原 勝四郎	婦人像	1953(昭和28)	油彩・ボール紙	73.0×60.0	
原 勝四郎	裸婦	1959-60(昭和34-35)	油彩・キャンバス	51.3×63.0	
原 勝四郎	静物	制作年不明	油彩・紙	38.5×45.5	
原 勝四郎	バラ (静物)	1961(昭和36)	油彩・板	53.0×45.0	
原 勝四郎	自画像	制作年不明	油彩・板	27.5×21.5	
吉田 政次	地の泉 No.1	1956(昭和31)	木版・紙	56.0×82.5	
吉田 政次	New Star No.1	1956(昭和31)	木版・紙	60.0×47.5	
吉田 政次	憂愁の空 No.2	1957(昭和32)	木版・紙	43.5×72.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
吉田 政次	相対性絵画 No.5	1959(昭和34)	木版・紙	157.0×157.0	
吉田 政次	相対性絵画 No.6	1959(昭和34)	木版・紙	157.0×78.0	
吉田 政次	静寂 No.1	1959(昭和34)	木版・紙	155.0×78.0	
吉田 政次	空間 No.5	1960(昭和35)	木版・紙	155.0×79.0	
吉田 政次	空間 No.15	1962(昭和37)	木版・紙	60.5×60.5	
吉田 政次	空間 No.46	1965(昭和40)	木版・紙	60.5×60.5	
吉田 政次	大地の響き No.1	1967(昭和42)	木版・紙	91.0×60.5	
吉田 政次	FASION AND WOMAN No.1	1968(昭和43)	木版・紙	86.5×71.5	
吉田 政次	躍動する心 No.2	1968(昭和43)	木版・紙	81.0×71.5	
吉田 政次	箱入り娘 No.1	1968(昭和43)	木版・紙	86.5×71.5	
吉田 政次	我が宇宙 No.1	1965(昭和40)	木版・紙	213.0×216.0	
浜口 陽三	猫	1950(昭和25)	ドライポイント・ルーレット・紙	6.5×9.0	
浜口 陽三	レダ	1951(昭和26)	ドライポイント・紙	18.0×24.0	
浜口 陽三	隅田川	1951(昭和26)	メゾチント・紙	10.5×9.0	
浜口 陽三	月島	1951(昭和26)	メゾチント・紙	17.5×23.5	
浜口 陽三	うさぎ	1951(昭和26)	メゾチント・紙	15.0×20.0	
浜口 陽三	二つの顔	1953(昭和28)	メゾチント・紙	17.8×23.7	
浜口 陽三	ジブシー	1954(昭和29)	メゾチント・紙	29.0×29.0	
浜口 陽三	スペイン風油入れ	1954(昭和29)	メゾチント・紙	28.5×28.5	
浜口 陽三	西瓜	1955(昭和30)	カラーメゾチント・紙	8.5×13.3	
浜口 陽三	パリの屋根	1956(昭和31)	カラーメゾチント・紙	19.0×20.0	
浜口 陽三	雲	1958(昭和33)	メゾチント・紙	26.0×49.0	
浜口 陽三	トリコット	1965(昭和40)	メゾチント・紙	24.5×52.0	
浜口 陽三	四つのさくらんぼ	1964(昭和39)	カラーメゾチント・紙	23.5×54.0	
浜口 陽三	黒いさくらんぼ	1963(昭和38)	カラーメゾチント・紙	34.3×29.4	
浜口 陽三	19のさくらんぼと1つのさくらんぼ	1965(昭和40)	カラーメゾチント・紙	23.5×53.5	
浜口 陽三	赤い皿	1969(昭和44)	カラーメゾチント・紙	24.5×51.5	
浜口 陽三	さくらんぼと青い鉢	1976(昭和51)	カラーメゾチント・紙	29.0×33.0	
浜口 陽三	蝶	1977(昭和52)	カラーメゾチント・紙	16.0×16.0	
浜口 陽三	西瓜	1981(昭和56)	カラーメゾチント・紙	23.8×54.8	

## 1994年度常設展一覧

1. 館蔵作品による「20世紀美術の流れⅠ」  
1994年10月4日(火)～12月11日(日)

2. 館蔵作品による「20世紀美術の流れⅡ」  
1995年1月5日(木)～3月26日(日)



会場風景

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
<b>1. 館蔵作品による「20世紀美術の流れⅠ」</b>					
出品リスト					
1. 近代の洋画と和歌山の作家たち					
神中糸子	海岸風景	1888-92(明治21-25)	油彩・キャンバス	38.0×80.4	
鹿子木孟郎	パイプを持つ男	1906(明治39)	油彩・キャンバス	79.5×64.0	
萬鐵五郎	湘南風景	1926(大正15)頃	油彩・キャンバス	33.3×46.0	寄託作品
木下義謙	父の肖像	1926(大正15)	油彩・キャンバス	65.0×50.0	
木下義謙	静物	1931(昭和6)	油彩・キャンバス	73.0×91.0	
船伊之助	ブザンソン風景	1924(大正13)	油彩・キャンバス	50.1×60.8	
木下孝則	赤衣の女	1934(昭和9)	油彩・キャンバス	71.5×51.0	
木下孝則	後向きの裸女習作	1925(大正14)	油彩・キャンバス	100.2×80.0	
杉本ヘンリー	寺院の見えるビーエー村	1940(昭和15)	油彩・キャンバス	79.0×99.0	
石垣栄太郎	街	1925(大正14)	油彩・キャンバス	123.2×87.5	
石垣栄太郎	K.K.K.	1937(昭和12)	油彩・キャンバス	76.5×91.8	
高井貞二	感情の遊離	1932(昭和7)	油彩・キャンバス	149.5×89.5	
川口軌外	ボヘミアン	1928(昭和3)	油彩・キャンバス	116.5×80.3	
川口軌外	少女と貝殻	1934(昭和9)	油彩・キャンバス	167.0×267.0	
原勝四郎	小湾	1940(昭和15)	油彩・ボール紙	58.3×70.5	
原勝四郎	婦人像	1953(昭和28)	油彩・ボール紙	73.0×60.0	
鳥海青児	蘇州風景	1939(昭和14)	油彩・キャンバス	60.8×50.4	寄託作品
松本俊介	三人	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	162.2×112.5	寄託作品
建畠大夢	お湯のつかれ	1913(大正2)	ブロンズ	H64.5	
建畠大夢	感に打たれた女	1932(昭和7)	ブロンズ	161.0×41.5×49.5	
2. 大正時代の日本画を中心に					
杉田勇次郎	蔬菜	1925(大正14)頃	顔料・絹	45.7×52.7	
岡本神草	舞妓図	1920(大正9)	顔料・絹	42.0×51.0	
伊藤草白	葡萄之図	1925(大正14)	顔料・絹	42.0×51.5	
山口八九子	月見草と少女	1912(明治45)	顔料・紙	178.0×66.5	
秦テルヲ	安来節の女たち	1920(大正9)	顔料・寒冷紗	121.6×40.6	
野長瀬 晚花	門付け	1916(大正5)	顔料・紙	131.5×30.0	
杉田勇次郎	麓庵	1927(昭和2)	顔料・絹	170.7×195.2	
稗田一穂	小漣	1970(昭和45)	顔料・紙	141.0×242.0	
稗田一穂	夏去る	1980(昭和55)	顔料・紙	193.5×172.5	
3. 佐伯祐三の世界					
佐伯祐三	帽子をかぶる自画像	1922(大正11)	油彩・キャンバス	73.0×53.4	
佐伯祐三	ベッドに坐る裸婦	1923(大正12)	油彩・キャンバス	60.0×53.0	
佐伯祐三	森と広場	1924(大正13)頃	油彩・キャンバス	37.5×45.5	
佐伯祐三	パリの街角	1925(大正14)	油彩・キャンバス	64.5×41.0	
佐伯祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925(大正14)	油彩・キャンバス	72.5×60.5	
佐伯祐三	男の顔(K氏の像)	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	31.5×22.5	
佐伯祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925(大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0	
佐伯祐三	オペセルヴァトアール附近	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	72.5×92.5	
佐伯祐三	広告のある門	1925(大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0	
佐伯祐三	下落合風景	1926(大正15)頃	油彩・キャンバス	50.0×60.5	
佐伯祐三	アネモネ	1925(大正14)頃	油彩・キャンバス	45.3×26.9	寄託作品
佐伯祐三	ポスターとロウソク立て	1925(大正14)	油彩・キャンバス	46.0×54.0	
佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	61.0×50.3	寄託作品
佐伯祐三	モラン風景	1928(昭和3)	油彩・キャンバス	38.0×45.0	
佐伯祐三	ライフ・マスク	1922(大正11)	ブロンズ	26.5×15.5	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
<b>4. 戦後日本美術のひろがり</b>					
津高和一	キムキム	1957(昭和32)	油彩・キャンバス	91.0×116.7	
鶴嶺	鉄骨とクレーンと人と	1954(昭和29)	油彩・合板	116.5×91.5	
泉茂	しゃも	1957(昭和32)	油彩・キャンバス	48.5×65.2	寄託作品
吉原英雄	たわむれ	1956(昭和31)	油彩・合板	130.0×91.0	
池田満寿夫	骨を持つ人(C)	1955(昭和30)	油彩・キャンバス	72.7×53.0	
池田龍雄	規格品	1956(昭和31)	油彩・キャンバス	145.5×112.2	
田中敦子	1961	1961(昭和36)	ビニール絵具・キャンバス	176.0×130.0	
向井修二	作品	1965(昭和40)	油彩・キャンバス	183.0×137.0	
関根美夫	作品#395-396	1975(昭和50)	油彩・キャンバス	162.1×260.6	
白髪一雄	平治元年十二月二十六日	1966(昭和41)	油彩・キャンバス	272.0×363.0	
元永定正	無題	1972(昭和47)	アクリル・キャンバス	161.0×130.0	
近藤竜男	67-24	1967(昭和42)	アクリル・キャンバス他	193.9×130.3	
森口宏一	作品B	1964(昭和39)	油彩・ラッカー他	180.0×104.0	
岡本信治郎	脱衣のイメージ 着衣のイメージ	1963(昭和38)	油彩・キャンバス	162.1×130.0	
土谷武	平たい虫	1978(昭和53)	鉄	50.0×120.0×140.0	
建畠覚造	核	1956(昭和31)	セメント・鉄	65.0×54.0×48.0	
<b>5. 抽象絵画のいろいろ</b>					
李禹煥	点より	1980(昭和55)	岩彩・キャンバス	194.0×259.0	
中里齊	Minn	1982(昭和57)	アクリル・油彩・キャンバス	112.0×390.0	
中里齊	Massa	1981(昭和56)	アクリル・油彩・キャンバス	112.0×336.0	
加納光於	まなざし-疼く飛沫を連れ 九月	1989(平成元)	油彩・キャンバス	195.0×130.0	
榎倉康二	FIGURE B-No.3	1983(昭和58)	アクリル・綿布	167.0×346.5	
荒川修作	M.TESTE	1971(昭和46)	油彩・キャンバス	121.5×182.0	
ロスコ,マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957(昭和32)	油彩・キャンバス	176.5×136.0	
ノグチ,イサム	考える議長	1978(昭和53)	御影石・木	26.7×22.7×26.0	
川端実	門のイメージ 黒	1984(昭和59)	アクリル・キャンバス	213.0×158.0	
グリーン,アラン	3つと4つ	1989(平成元)	油彩・キャンバス	155.0×160.0	
中西夏之	L&R-目前のひびき-I・II・III	1988(昭和63)	油彩・キャンバス	194.0×146.5	
<b>6. イギリス的、フランス的</b>					
ヘップワース,バーバラ	絃を張った円板(太陽)	1969(昭和44)	ブロンズ・紐	50.8×47.0×10.2	
ヘップワース,バーバラ	オーキッド	1970(昭和45)	スクリーンプリント・紙	50.0×78.0	
ヘップワース,バーバラ	12月の形	1970(昭和45)	スクリーンプリント・紙	78.0×50.0	
ムア,ヘンリー	黄と緑の2つの横臥像	1967(昭和42)	リトグラフ・紙	40.5×31.5	
ムア,ヘンリー	黄と赤の2つの横臥像	1967(昭和42)	リトグラフ・紙	37.0×31.0	
ニコルソン,ベン	2つのトルコ風の形の間のトルコ風の日時計	1967(昭和42)	エッチング・紙	36.0×50.0	
ニコルソン,ベン	袋小路	1967(昭和42)	エッチング・紙	25.5×26.9	
アーリントン,エドワード	あなたに名前がなかったら	1991(平成3)	ブロンズ・写真・木	35.0×62.0×51.0	
ホックニー,デビッド	グレゴリーのイメージ	1984-85(昭和59-60)	リトグラフ・コラージュ・紙	221.0×106.7	
カロ,アンソニー	ライン川流域	1986-87(昭和61-62)	ブロンズ・真鑑	101.5×91.5×37.0	
ホジキン,ハワード	夕暮れどき・近代美術館にて	1979(昭和54)	エッチング・紙	75.7×99.8	
ホジキン,ハワード	ひとりきり・近代美術館にて	1979(昭和54)	エッチング・水彩・紙	74.8×98.5	
ライリー,プリジット	旗4	1969(昭和44)	アクリル・キャンバス	188.0×43.0	
ダイン,ジム	ドリアン・グレイの肖像(10点組)	1968(昭和43)	リトグラフ・エッチング・紙	44.0×31.0	
デュシャン,マルセル	横顔の自画像	1958(昭和33)	コラージュ・紙	14.9×14.9	
ピカソ,パブロ	貧しき食事	1904(明治37)	エッチング・紙	46.5×37.7	
ピカソ,パブロ	泣く女	1937(昭和12)	エッチング・アクアチント・ドライポイント・紙	77.4×57.0	
ミロ,ジョアン	岩壁の軌跡	1968(昭和43)	銅版・紙	58.0×92.0	
エルンスト,マックス	太陽、都市の全景	1968(昭和43)	リトグラフ・紙	30.5×24.0	
フォートリエ,ジャン	青の上の裸体	1955(昭和30)	エッチング・アクアチント・紙	53.7×47.6	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
フォートリエ,ジャン	森	1965(昭和40)	アクアチント・紙	44.5×35.0	
アルマン	黄色のチューブ	1960(昭和35)	絵具チューブ・合成樹脂	44.6×24.8×6.2	
ホックニー,デビッド	ブルー・ギター	1976-77(昭和51-52)	エッチング・紙	52.0×46.0	
<b>7. 写真と写実のあいだ</b>					
ウエッセルマン,トム	シースケープ#8	1966(昭和41)	アクリル・キャンバス	173.5×106.5	
シーガル,ジョージ	煉瓦の壁沿いに歩く男	1988(昭和63)	石膏・木・アクリル・プラスティック・合板	254.0×213.4×76.2	
鳴剛	無題F	1982(昭和57)	アクリル・キャンバス	182.0×227.0	
野村仁	午前のアナレンマ	1990(平成2)	カラープリント・印画紙	90.0×90.0	
野村仁	午後のアナレンマ	1990(平成2)	カラープリント・印画紙	90.0×90.0	
ボイル,マーク	黒いふち石の研究	1980-81(昭和55-56)	彩色・ファイバーグラス	183.0×183.0	
森村泰昌	肖像(娘II)	1988(昭和63)	カラープリント・印画紙	150.0×111.0	
クロス,チャック	自画像	1983(昭和58)	パルプペーパー・キャンバス	137.2×101.6	
ルフトマス	肖像(P.フリース)	1988(昭和63)	Cプリント	210.0×165.0	
ルフトマス	肖像(G.ベルツ)	1988(昭和63)	Cプリント	210.0×165.0	
ルフトマス	肖像(J.バウムガルトナー)	1988(昭和63)	Cプリント	210.0×165.0	
リンク,サイモン	アートコローニュ1986年10月	1987(昭和62)	油彩・キャンバス	182.0×182.0	
上田薫	スプーンのジャムB	1975(昭和50)	油彩・キャンバス	181.8×227.3	
<b>館内の展示作品</b>					
ノグチ,イサム	空虚	1971-79(昭和46-54)	ブロンズ	117.0×100.0×35.0	
ディーコン,リチャード	二人が遊べます	1983(昭和58)	亜鉛メッキされた鋼鉄	183.0×365.8×183.0	
建畠覚造	WAVING FIGURE 142B	1991(平成3)	合板・鉄・ウレタンコーティング	163.0×91.0×44.0	
ステラ,フランク	ラッカIII	1968(昭和43)	アクリル・キャンバス	304.0×760.0	
ノグチ,イサム	雲の山	1982(昭和58)	亜鉛にメッキした鋼鉄	175.0×123.0×71.0	
ネヴェルスン,ルイーズ	北の星	1977-82(昭和52-57)	木・彩色	278.0×213.0×48.0	
クルーガー,バーバラ	無題(私を覚えていて)	1988(昭和63)	ビニール・シルクスクリーン	378.5×268.0	
マンズー,ジャコモ	ジュリア像	制作年不明	ブロンズ	59.5×69.9×64.1	
建畠覚造	ひと(大)	1975(昭和50)	ブロンズ	23.5×13.0×13.0	
宇佐美圭司	水族館の中の水族館	1967(昭和42)	油彩・キャンバス	185.0×270.0	
柳原義達	道標・鳩	1973(昭和48)	ブロンズ	43.0×52.0×28.0	
柳原義達	道標・鶴	1978(昭和53)	ブロンズ	56.0×66.0×32.0	
山本正道	遺跡の見える風景	1976(昭和51)	ブロンズ	25.0×96.0×40.0	
フランガン,パリー	ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989(平成元)	ブロンズ	228.6×198.1×228.6	
堀内正和	人差指	1965(昭和40)	ブロンズ	50.2×15.8×15.0	
カロ,アンソニー	カタロニアのふぶき(カタロニアシリーズ)	1987-88(昭和62-63)	鉄	105.5×63.5×71.0	
リッキー,ジョージ	不安定な菱形と正方形	1981-89(昭和56-平成元)	シリコンブロンズ	91.5×91.5×15.5	
ケリー,エルズワース	グリーン・カーブ	1987(昭和62)	リトグラフ・紙	95.0×213.0	
建畠覚造	儀式(小)	1972(昭和47)	アルミニウム・ステンレス・皮	64.0×50.2×40.2	
建畠覚造	二人	1975(昭和50)	ブロンズ	43.0×26.0×18.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
<b>2.館蔵作品による「20世紀美術の流れⅡ」</b>					
出品リスト					
1.近代の洋画と和歌山の作家たち					
神中糸子	海岸風景	1888-92(明治21-25)	油彩・キャンバス	38.0×80.4	
鹿子木孟郎	パイプを持つ男	1906(明治39)	油彩・キャンバス	79.5×64.0	
林 義明	農夫	1915(大正4)頃	油彩・キャンバス	53×41	
国枝金三	紀州風景	1919(大正8)	油彩・キャンバス	45.3×53.0	
Y.Tokugawa	風景	制作年不明	油彩・キャンバス	40.0×52.0	
中村不折	白頭翁	1907(明治40)	油彩・キャンバス	200.2×136.6	寄託作品
山下新太郎	臥婦	1910年代	油彩・キャンバス	79.5×140.7	寄託作品
保田龍門	K夫人の像	1920(大正9)	油彩・キャンバス	60.5×44.5	
保田龍門	宿の窓より(オングルール風景)	1922(大正11)	油彩・キャンバス	46.0×53.8	
保田龍門	クリスティーヌの首	1922(大正11)	ブロンズ	34×27×28	
保田龍門	少女	1925(大正14)	ブロンズ	184.0×73.0×51.0	
裕伊之助	ブザンソン風景	1924(大正13)	油彩・キャンバス	50.1×60.8	
木下孝則	女優の像	1926(大正15)	油彩・キャンバス	91.0×73.0	
木下義謙	赤衣半身像	1931(昭和6)	油彩・キャンバス	91.0×73.0	
杉本ヘンリー	カーメルハイランド海辺	1937(昭和12)	油彩・キャンバス	80.5×100.0	
石垣栄太郎	街	1925(大正14)	油彩・キャンバス	123.2×87.5	
石垣栄太郎	ボーナス・マーチ	1932(昭和7)	油彩・キャンバス	144.5×106.0	
鳥海青児	蘇州風景	1939(昭和14)	油彩・キャンバス	60.8×50.4	寄託作品
松本竣介	三人	1943(昭和18)	油彩・キャンバス	162.2×112.5	寄託作品
川口軌外	少女と貝殻	1934(昭和9)	油彩・キャンバス	167.0×267.0	
川口軌外	エスキースB	1937(昭和12)	油彩・キャンバス	162.0×130.5	
建畠大夢	お湯のつかれ	1913(大正2)	ブロンズ	H64.5	
建畠大夢	感に打たれた女	1932(昭和7)	ブロンズ	161.0×41.5×49.5	
須田国太郎	風景	1950(昭和25)頃	油彩・キャンバス	49.8×60.5	
原勝四郎	白良浜	制作年不明	油彩・板	37.8×45.5	
原勝四郎	風景	制作年不明	油彩・ボール紙	38.0×45.8	
原勝四郎	座裸婦	制作年不明	油彩・板	40.2×32.0	
2.日本画・農村風景を中心に					
下村觀山	魔障図(試作)	1910(明治43)	墨・絹	64×164	
山口八九子	風景	1911(明治44)頃	顔料・絹	151.0×139.0	
土田麦僊	梅ヶ畠村	1915(大正4)	顔料・絹	145.0×50.8	
秦テルヲ	桃割れの娘	1916(大正5)	顔料・寒冷紗	110.8×42.0	
日高昌克	林塘早春図	1957(昭和32)	顔料・墨・紙	43.6×50.0	
野長瀬晩花	スペインの田舎の子供	1924(大正13)	顔料・寒冷紗	110.0×136.0	
稗田一穂	東北の秋	1946(昭和21)	顔料・紙	180.0×124.8	
亀井玄兵衛	みのり	1961(昭和36)	顔料・紙	165.0×122.0	
3.佐伯祐三の世界					
佐伯祐三	帽子をかぶる自画像	1922(大正11)	油彩・キャンバス	73.0×53.4	
佐伯祐三	ベッドに坐る裸婦	1923(大正12)	油彩・キャンバス	60.0×53.0	
佐伯祐三	森と広場	1924(大正13)頃	油彩・キャンバス	37.5×45.5	
佐伯祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925(大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0	
佐伯祐三	パリの街角	1925(大正14)	油彩・キャンバス	64.5×41.0	
佐伯祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925(大正14)	油彩・キャンバス	72.5×60.5	
佐伯祐三	広告のある門	1925(大正14)	油彩・キャンバス	60.2×73.0	
佐伯祐三	ライフ・マスク	1922(大正11)	ブロンズ	26.5×15.5	
佐伯祐三	アネモネ	1925(大正14)頃	油彩・キャンバス	45.3×26.9	寄託作品
佐伯祐三	ポスターとロウソク立て	1925(大正14)	油彩・キャンバス	46.0×54.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
佐伯祐三					
4.画面につどう多様な素材					
5.線・飛沫・形					
佐伯祐三	下落合風景	1926(大正15)頃	油彩・キャンバス	50.0×60.5	
佐伯祐三	男の顔(K氏の像)	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	31.5×22.5	
佐伯祐三	カフェ・レストラン	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	61.0×50.3	寄託作品
佐伯祐三	オペセルヴァトアール附近	1927(昭和2)	油彩・キャンバス	72.5×92.5	
佐伯祐三	モラン風景	1928(昭和3)	油彩・キャンバス	38.0×45.0	
6.恩地孝四郎と『月映』の作家たち					
高井貞二	荒地	1960(昭和35)	インク・蠟・顔料・紙	152.0×121.5	
三上誠	作品	1961(昭和36)	顔料・錦布・麻布	151.0×169.0	
大野俊嵩	喪中の作品A	1965(昭和40)	顔料・紙	182.0×92.0	
星野真吾	雨の断層	1976(昭和51)	顔料・紙粘土・紙	123.5×162.0	
下村良之介	コレクションA	1986(昭和61)	顔料・板・紙型	163.0×132.0	
野村耕	作品	1960(昭和35)	油彩・麻布・キャンバス	162.0×130.0	
前川強	モニメント0	1961(昭和36)	ミクストメディア・キャンバス	182.0×140.0	
磯辺行久	難波田龍起	1964(昭和39)	油彩・蠟・キャンバス	95.0×185.0	
建畠覚造	核2	1957(昭和32)	鉄・樹脂	83.0×75.0×35.0	
豊福知徳	円柱I	1965(昭和40)	木	296.0×49.0×49.0	
高井貞二	食う	1958(昭和33)	油彩・キャンバス	162.7×132.0	
津高和一	爆発	1954(昭和29)	油彩・キャンバス	130.3×162.1	
菅井汲	雷神	1958(昭和33)	油彩・キャンバス	162.0×130.0	
杉全直	✓と題して	1961(昭和36)	油彩・キャンバス	160.5×192.5	
田淵安一	作品	1961(昭和36)	油彩・キャンバス	130.0×160.0	
今井俊満	作品	1962(昭和37)	油彩・キャンバス	130.0×200.0	
白髪一雄	平治元年十二月二十六日	1966(昭和41)	油彩・キャンバス	272.0×363.0	
元永定正	作品	1964(昭和39)	アクリル・小石・キャンバス・板	273.0×182.0	
アルマンド	頭18-7-90	1990(平成2)	油彩・キャンバス	250.0×198.0	
津高和一	アシタハキノウニナル	1964(昭和39)	油彩・キャンバス	193.9×130.3	
山口長男	連	1965(昭和40)	油彩・ボード	182.0×364.0	
タピエス、アントニー	三幅対	1988(昭和63)	エッティング・紙	200.0×300.0	
星憲司	Layer 89-26	1989(平成元)	アクリル・キャンバス	182.4×227.2	
泉茂	FS2008	1967(昭和42)	油彩・キャンバス	154.0×249.5	
セラリチャード	パリ	1985(昭和60)	ペイントスティック・シリクスクリーン・紙	214.6×133.3	
恩地孝四郎	失題(裸婦)	1925(大正14)頃	木版・紙	29.0×24.0	
恩地孝四郎	壺	1929(昭和4)	木版・紙	20.7×14.9	
恩地孝四郎	Maw主席像	1942(昭和17)	木版・紙	42.0×37.0	
恩地孝四郎	女優像(京マチ子)	1947(昭和22)	木版・紙	40.0×30.2	
恩地孝四郎	南海への思念	1942(昭和17)	木版・紙	84.2×51.8	
恩地孝四郎	Image No.5 生体トルソ	1947(昭和22)	紙版・紙	89.0×59.0	
恩地孝四郎	Composition	1953(昭和28)	リトグラフ・紙	46.0×31.6	
恩地孝四郎	失題	1950(昭和25)頃	マルチブロック・紙	29.0×41.5	
恩地孝四郎	Poeme 白い花	1954(昭和29)	リトグラフ・紙	44.0×31.0	
恩地孝四郎	印象	1936(昭和11)	油彩・キャンバス	41.0×31.8	
恩地孝四郎	裸形のくるしみIII	1914(大正3)	木版・紙	19.9×8.1	
恩地孝四郎	とぶもの・つけるもの	1915(大正4)	木版・紙	16.6×12.5	
恩地孝四郎	抒情 慈に泪す	1915(大正4)	木版・紙	13.8×9.5	
恩地孝四郎	抒情 躍る	1915(大正4)	木版・紙	13.4×9.9	
恩地孝四郎	「抒情」5種ーわかれとのぞみー(1)	1915(大正4)	木版・紙	15.2×12.2	
恩地孝四郎	「抒情」5種ーわかれとのぞみー(5)	1915(大正4)	木版・紙	13.7×9.8	
恩地孝四郎	詩画集『海の童話』	1934(昭和9)	木版・紙	28.8×22.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
恩地孝四郎	詩画集『蟲・魚・介』	1943(昭和17)	木版・紙	26.9×21.2	
香山小鳥	木立	1913(大正2)	木版・紙	14.8×11.8	
香山小鳥	習作	1913(大正2)	木版・紙	14.9×11.7	
香山小鳥	裸婦のいる風景	制作年不明	木版・紙	17.0×11.7	
香山小鳥	失題	制作年不明	木版・紙	15.9×11.3	
香山小鳥	太陽の下	制作年不明	木版・紙	16.2×11.1	
香山小鳥	女	制作年不明	木版・紙	8.2×11.5	
田中恭吉	恩地孝四郎宛て葉書	1914(大正3)	インク・紙	14.0×9.0	
田中恭吉	恩地孝四郎宛て葉書	1914(大正3)	インク・紙	14.0×9.0	
田中恭吉	五月の呪	1913(大正2)	木版・紙	15.7×10.8	
田中恭吉	病児	1914(大正3)	木版・紙	20.6×10.6	
田中恭吉	去勢者と緋髪栗	1914(大正3)	木版・紙	18.7×14.0	
田中恭吉	埋葬	1914(大正3)	墨・彩色・紙	14.4×10.0	
田中恭吉	死人のあとに残れるもの	1913(大正2)	インク・紙	14.2×17.9	
田中恭吉	はれゆく歡喜と悲愁	1915(大正4)	木版・紙	12.0×17.8	
田中恭吉	意志と災害 第二(『心原幽趣I』より)	1915(大正4)	鉛筆・墨・金彩・紙	15.1×10.7	
田中恭吉	悔恨 第一(『心原幽趣I』より)	1915(大正4)	インク・墨・金彩・紙	15.1×10.7	
田中恭吉	墓場(『心原幽趣I』より)	1915(大正4)	鉛筆・墨・紙	15.1×10.7	
田中恭吉	懈怠(『心原幽趣I』より)	1915(大正4)	鉛筆・墨・金彩・紙	15.0×11.0	
田中恭吉	地上の幸福者(『心原幽趣I』より)	1915(大正4)	鉛筆・墨・紙	15.0×10.8	
田中恭吉	光	1915-17(大正4-6)	鉛筆・墨・紙	14.1×8.5	
田中恭吉	夜の支配者の微笑	1914(大正3)	木版・紙	22.7×15.5	
田中恭吉	生ふるもの去るもの	1914(大正3)	木版・紙	16.2×19.2	
田中恭吉	女	1914(大正3)	木版・紙	15.1×9.7	
田中恭吉	あをそら	1914(大正3)	木版・紙	15.6×10.9	
田中恭吉	そこにのみかがやくひかり	1914(大正3)	木版・紙	9.1×9.1	
田中恭吉	わが影の中にわれを呼ぶものあるを見たり	1914(大正3)	墨・彩色・紙	19.6×12.5	
田中恭吉	最後の舞踏	1914(大正3)	墨・紙	19.4×15.5	
田中恭吉	意志と災害 第一(『心原幽趣I』より)	1915(大正4)	墨・紙	15.1×10.7	
田中恭吉	悔恨 第二(『心原幽趣I』より)	1915(大正4)	鉛筆・墨・金彩・紙	15.1×10.6	
田中恭吉	なやみのうちに栄光をみる(『心原幽趣I』より)	1915(大正4)	鉛筆・墨・紙	15.1×10.8	
田中恭吉	うすきなやみ(『心原幽趣I』より)	1915(大正4)	墨・金彩・紙	15.0×10.8	
田中恭吉	夜のおそれ(『心原幽趣I』より)	1915(大正4)	鉛筆・墨・金彩・紙	15.1×10.7	
藤森静雄	さみしき生のうた	1914(大正3)	木版・紙	16.5×11.1	
藤森静雄	春	1914(大正3)	木版・紙	12.0×17.8	
藤森静雄	自然と人生	1914(大正3)	木版・紙	20.8×11.8	
藤森静雄	二つの心	1914(大正3)	木版・紙	24.8×13.0	
藤森静雄	かけ	1914(大正3)	木版・紙	24.6×16.0	
藤森静雄	あゆめるもの	1914(大正3)	木版・紙	17.8×12.1	
藤森静雄	黒き手	1914(大正3)	木版・紙	13.4×13.5	
藤森静雄	人類	1914(大正3)	木版・紙	14.9×15.0	
藤森静雄	夜のピアノ	1914(大正3)	木版・紙	22.7×15.6	
藤森静雄	妹は病みぬ	1914(大正3)	木版・紙	19.6×9.0	
藤森静雄	黒き心臓	1914(大正3)	木版・紙	23.8×16.5	
藤森静雄	夜と雨	1914(大正3)	木版・紙	25.6×19.0	
藤森静雄	星の下	1914(大正3)	木版・紙	19.2×13.5	
藤森静雄	こころのかげ	1914(大正3)	木版・紙	17.5×9.2	
藤森静雄	わがかげ	1914(大正3)	木版・紙	13.3×13.5	
藤森静雄	白日	1914(大正3)	木版・紙	17.8×11.9	
藤森静雄	私輯『月映』I たとう	1914(大正3)	冊子	30.5×24.0	
藤森静雄	公刊『月映』	1914-15(大正3-4)	冊子	26.2×20.0	

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
藤森静雄	『書窓』	1935-39(昭和10-14)	冊子	23.5×16.0	
カンドインスキーワシリー	響き	1911-13(明治44-大正2)	木版・リトグラフ・紙	28.5×28.5	
クレー、パウル	小さな世界	1914(大正3)	エッチング・紙	14.4×9.6	
クレー、パウル	情熱の園	1913(大正2)	エッチング・紙	9.7×14.6	
ムンク、エドヴァルト	骸骨の腕のある自画像	1895(明治28)	リトグラフ・紙	45.9×31.5	
ムンク、エドヴァルト	病める子	1896(明治29)	リトグラフ・紙	42.2×55.8	
ブラック、ジョルジュ	コンポジション(静物I)	1911(明治44)	エッチング・紙	35.0×21.5	
ビカソ、パブロ	長椅子のレオニー嬢	1910(明治43)	エッチング・紙	19.8×14.2	
植木 茂	モードス	1949(昭和24)	木	57.5×27.0×22.0	
7.自然の彼方へ					
西村陽平	Untitled	1990(平成2)	土・紙・布・ナット	28.0×26.0	
シーガル、ジョージ	煉瓦の壁沿いに歩く男	1988(昭和63)	石膏・木・アクリル・プラスチック・合板	254.0×213.4×76.2	
コウドンヴィット、タヴァン	儀式における象徴22	1990(平成2)	シルクスクリーン・木版・紐コラージュ・紙	62.0×78.0	
井田照一	Floor, Paper and Four Stones	1976(昭和51)	木版・リトグラフ・紙	143.0×110.0	
杉本博司	太平洋 オレゴンI	1985(昭和60)	ゼラチンシルバープリント	51×61	
杉本博司	日本海 北海道I	1988(昭和63)	ゼラチンシルバープリント	51×61	
杉本博司	カリブ海 ジャマイカ	1980(昭和55)	ゼラチンシルバープリント	51×61	
フルトン、ハミッシュ	ラガジャー	1987(昭和62)	写真・テキスト	147.0×119.0	
秋山 陽	地核・巡る芽	1988(昭和63)	陶	70.0×130.0×70.0	
荒木高子	砂の聖書	1983(昭和58)	シャモット・砂	15.0×64.0×43.0	
ボイル、マーク	黒いふち石の研究	1980-81(昭和55-56)	彩色・ファイバーグラス	183.0×183.0	
秋岡美帆	ゆれるかげ	1990(平成2)	ネコプリント・紙	152.0×213.0	
奥野稔和	91V-0404Y	1991(平成3)	カラープリント	199.0×150.0	
グドナソン、トキル	無題	1992(平成4)	写真	183.0×126.0	
館内の展示作品					
カロ、アンソニー	カタロニアのふぶき(カタロニアシリーズ)	1987-88(昭和62-63)	鉄	105.5×63.5×71.0	
ディーコン、リチャード	二人が遊べます	1983(昭和58)	亜鉛メッキされた鋼鉄	183.0×365.8×183.0	
フランガン、バリー	ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989(平成元)	ブロンズ	228.6×198.1×228.6	
ケリー、エルズワース	グリーン・カーブ	1987(昭和62)	リトグラフ・紙	95.0×213.0	
クルーガー、バーバラ	無題(私を覚えていて)	1988(昭和63)	ビニール・シルクスクリーン	378.5×268.0	
マンズー、ジャコモ	ジュリア像	制作年不明	ブロンズ	59.5×69.9×64.1	
ネヴェルスン、ルイーズ	北の星	1977-82(昭和52-57)	木・彩色	278.0×213.0×48.0	
ノグチ、イサム	黒いシルエット	1958(昭和33)	アルミニウム	244.0×61.0×46.0	
ノグチ、イサム	空虚	1971-79(昭和46-54)	ブロンズ	117.0×100.0×35.0	
ノグチ、イサム	雲の山	1983(昭和58)	亜鉛にメッキした鋼鉄	175.0×123.0×71.0	
リッキー、ジョージ	不安定な菱形と正方形	1981-89(昭和56-平成元)	シリコンブロンズ	91.5×91.5×15.5	
ステラ、フランク	ラッカIII	1968(昭和43)	アクリル・キャンバス	304.0×760.0	
上田 薫	スプーンのジャムB	1975(昭和50)	油彩・キャンバス	181.8×227.3	
宇佐美 圭司	水族館の中の水族館	1967(昭和42)	油彩・キャンバス	185.0×270.0	
保田 春彦	閉ざされた祠	1967(昭和42)	ステンレススチール	各48.3×14.7×20.7	

# 普及事業

## 講演会

(各展覧会事業の項に記載)

## 広報活動

- 美術館の概要や展覧会の内容、スケジュール等を理解し、活用してもらうために、要覧、美術館案内、ちらし、カレンダー、機関誌等を発行し、関係諸機関及び来館者等に提供した。
- 特別展ごとに、ポスター、ちらし等を作成し、全国関係諸機関、県下各市町村及び小中高校、大学、教育機関その他に配布した。
- 県内外の新聞社、放送局、出版社等に事業案内の報道、掲載を依頼。また取材等の要請に応じて資料等を提供した。
- 県発行の広報に、事業案内を掲載した。
- その他、随時広報活動を行なった。

## 刊行物の発行

展覧会図録、ポスター、ちらし、出品目録  
(各展覧会事業の項に記載)

### 機関誌「NEWS」

- No.1 1994年7月8日発行 A4判 8頁  
No.2 1994年10月15日発行 A4判 8頁  
No.3 1994年12月24日発行 A4判 8頁

和歌山県立近代美術館・和歌山県立博物館要覧  
1994年7月発行 A4判 28頁

和歌山県立近代美術館案内リーフレット  
B4判変形観音折り  
1994年度展覧会カレンダー  
B8判6面3つ折

## 博物館実習生の受け入れ

大学での博物館学芸員資格取得のために必要な履修科目である博物館実習の実習生を受け入れた。

### 期間

1994年8月2日～9日（1名のみ13日まで）

### 学校名及び人数

- 大阪青山短期大学 1名  
大阪芸術大学 2名  
大手前女子大学 2名  
四国大学 1名  
女子美術大学 1名  
以上7名

## 友の会活動

「和歌山県立近代美術館友の会」は、美術を愛する人々が集い、当館の活動を支援するとともに美術作品を鑑賞したり、語り合い、ときにはアーティストを囲んでのトークなど楽しみながら美術に親しむ会です。

# 収集事業

## 和歌山県立近代美術館美術作品収集方針

- |     |   |
|-----|---|
| 日本画 | 1. 下村觀山、川端龍子を軸とする院展の作家たち                        |
|     | 2. 野長瀬晩花を軸とする国画創作協会の作家たち                        |
| 洋画  | 3. 川口軌外を軸とする1930年協会、初期独立美術協会の作家たち               |
|     | 4. 村井正誠を軸とする自由美術家協会、モダンアート協会の作家たち               |
|     | 5. 石垣栄太郎、ヘンリー杉本、高井貞二を軸とするアメリカで学んだ作家たち           |
| 版画  | 6. 本県にゆかりのある恩地孝四郎、田中恭吉、逸見享、吉田政次、浜口陽三らを軸とする近現代版画 |
| 彫刻  | 7. 本県にゆかりの建畠覺造、保田春彦を軸とする現代彫刻                    |
| その他 | 8. 戦後美術   |
|     | ア パンリアル美術協会                                     |
|     | イ 走泥社   |
|     | ウ デモクラート美術家協会                                   |
|     | エ 具体美術協会  |
|     | 9. 現代の美術  |
|     | 10. 海外の美術                                       |

## 和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会委員名簿

(◎=会長)

氏名	職業
泉 茂	大阪芸術大学名誉教授
◎玉井 一郎	歯科医院長 県立近代美術館友の会顧問
村田 慶之輔	美術評論家
保田 春彦	武蔵野美術大学教授
山本 陽一	日本ノボパン株式会社代表取締役社長

## 1994年度 収蔵作品点数

### 1 購入

種別	作家数	作品点数
日本画	1	2
洋画	3	5
彫塑	3	3
版画	20	291
素描	1	3
写真	1	1
陶芸	1	1
総計	30	306

### 2 寄贈

種別	作家数	作品点数
洋画	5	40
彫塑	2	2
版画	5	47
素描	1	1
写真	1	15
資料	2	4
総計	16	109

# 1994年度購入作品

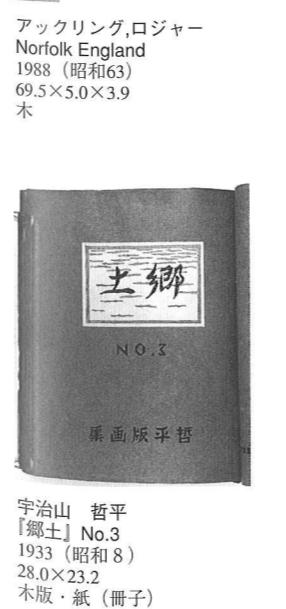
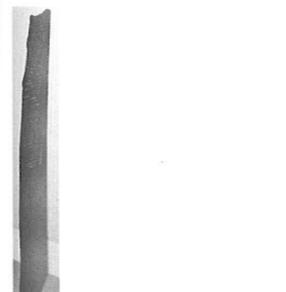
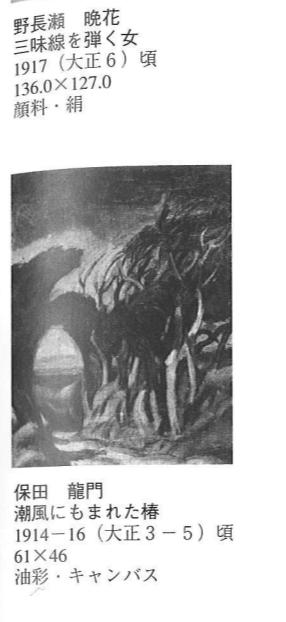
## 所蔵作品点数年度別一覧

年度	日本画		洋画		彫塑		版画		水彩画		素描・下図		写真		工芸		資料		年度小計	年度合計	累計	
	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈				
38		3	1	1															1	4	5	
39			1	2															1	2	3	
40	1		2																3	0	3	
41		1	19					1											0	25	25	
42	2	1	7					11											13	8	21	
43		1	5	1					1										1	7	8	
44	1		11	1	5														2	16	18	
45	4	2			2						3	2							9	4	13	
46		2	4			3	1	1											1	10	11	
47			3	3					5				17	2					20	10	30	
48		11	3	5															3	16	19	
49	3	1	1	1				47	18	2				1					53	22	75	
50		5	3	2				7	17										14	20	34	
51		14	2	28					12				1	3					14	46	60	
52	3	2	3	6					9				1						15	9	24	
53	1	12	2	31	2			17	5			1		4				1	20	22	74	
54		3	60	8				17	6										9	28	75	
55	5	10	1	66	4	1		68						10					78	87	165	
56	1		2	22	2	10		37	47					1					1	42	81	
57	3	7	3		4	3		136	22					219				23	1	169	252	
58	3	4	5		5			124	299					8					137	311	448	
59	1	9	4		3	1		53	25					1					1	12	63	
60		2	33	8	3			117	153					10					28	127	256	
61		1		3				153	30									3	160	30		
62	4		1	36	3	1		169	161					12	3	694		1	181	904	1085	
63	8		2					137	1										147	1	148	
元	1		1	2				90	76					2					98	100	198	
2			1	1	2	3		37	9					2					42	47	89	
3					2	29		49	18					1				6	13	14	1	
(基金作品貰戻し)	8		34		18			341					1	7				4	10	429	4470	
4					1			180	28					10	3				185	39	224	
5	1	5	1			1		185	37										187	43	230	
(基金作品貰戻し)	5		7		2			27										1	42	42	4966	
6	2		5	40	3	2		291	47					3	1	1	15	1	4	306	109	
小計	57	85	96	386	76	63	2,315	1,007	6	30	38	1,004	16	15	22	51	39	75	2,665	2,716	415	
合計	142		482		139			3,322			36		1,042		31			73		114		5,381
(基金)			41		30			611			7				127		57			873		
総合計	142		523		169			3,933			43		1,042		158			130		114		6,254

## 1994年度図書資料収集

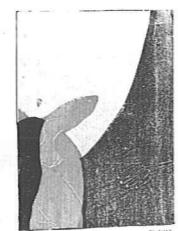
### ○購入資料

単行図書 339冊  
遂次刊行物 10タイトル 173冊  
○寄贈 19冊





織田 一磨  
『都会生活』  
1941 (昭和16)  
26.6×21  
リトグラフ・紙 (冊子)  
(アオイ書房十周年記念書窓版画帖十連聚其一)



恩地 孝四郎  
『蟲・魚・介』  
1943 (昭和18)  
26.9×21.2  
木版・紙 (冊子)  
(アオイ書房十周年記念書窓版画帖十連聚其八)



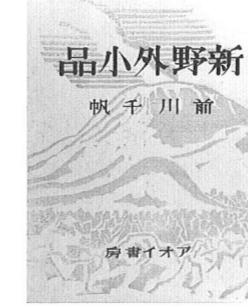
恩地 孝四郎  
『蟲・魚・介』  
1943 (昭和18)  
26.9×21.2  
木版・紙 (冊子)  
(アオイ書房十周年記念書窓版画帖十連聚其八)



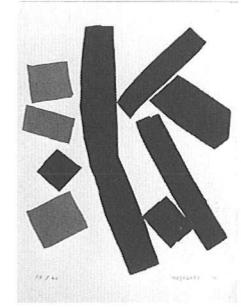
川西 英  
『港都情景』  
1941 (昭和16)  
26.4×21  
木版・紙 (冊子)  
(アオイ書房十周年記念書窓版画帖十連聚其二)



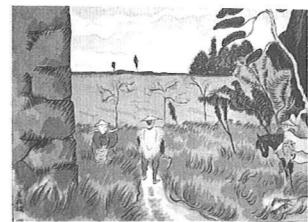
川谷川 潔  
『フローラ』  
1928 (昭和3)  
27.8×18.6  
ドライポイント・紙



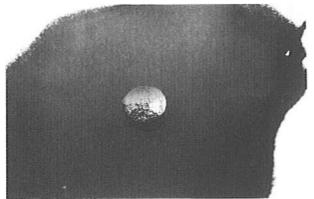
前川 千帆  
『新野外小品』  
1942 (昭和17)  
26.4×21  
木版・紙 (冊子)  
(アオイ書房十周年記念書窓版画帖十連聚其四)



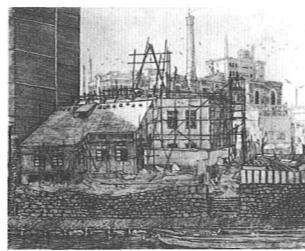
村井 正誠  
『風』  
1962 (昭和37)  
76.2×56.2  
リトグラフ・紙



森田 恒友  
『岩松城趾一城壁内農夫の草刈』  
1917 (大正6)  
17.5×24.0  
木版・紙  
(日本風景版画第二輯会津之部)



五島 三子男  
Dialogue (a snow carpet)  
1994 (平成6)  
51.7×79.9  
カラーコピー・紙



駒井 哲郎  
足場  
1942 (昭和17)  
16.7×19.7  
エッチング・紙



駒井 哲郎  
岩礁  
1975 (昭和50)  
26.0×24.0  
エッチング・紙



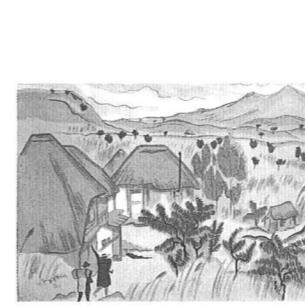
坂本 繁二郎  
複寺神社一都府樓方面より望む  
1918 (大正7)  
17.0×23.8  
木版・紙  
(日本風景版画第六輯筑紫之部)



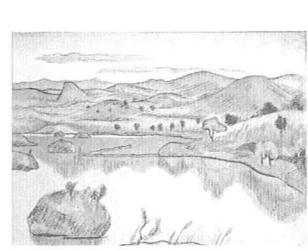
森田 恒友  
阿賀川一山都村附近の展望  
1917 (大正6)  
17.5×23.9  
木版・紙  
(日本風景版画第二輯会津之部)



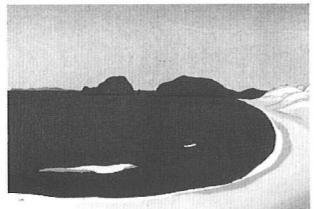
森田 恒友  
桧原湖畔一桧原村端より対岸を望む  
1917 (大正6)  
23.8×17.5  
木版・紙  
(日本風景版画第二輯会津之部)



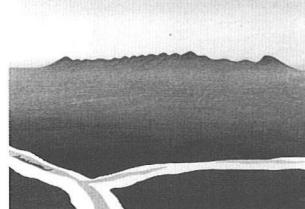
森田 恒友  
川上温泉一湯宿附近的秋色  
1917 (大正6)  
17.6×24.2  
木版・紙  
(日本風景版画第二輯会津之部)



森田 恒友  
磐梯山麓小湖一小野川湖の一部  
1917 (大正6)  
17.5×23.9  
木版・紙  
(日本風景版画第二輯会津之部)



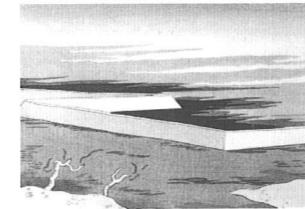
坂本 繁二郎  
神の濱一玄海灘を遠望  
1918 (大正7)  
16.8×23.8  
木版・紙  
(日本風景版画第六輯筑紫之部)



坂本 繁二郎  
水縄山一小森野より望む  
1918 (大正7)  
16.8×23.7  
木版・紙  
(日本風景版画第六輯筑紫之部)



坂本 繁二郎  
筑後川一久留米附近  
1918 (大正7)  
17.0×23.9  
木版・紙  
(日本風景版画第六輯筑紫之部)



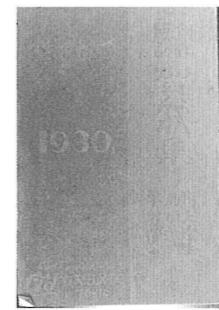
坂本 繁二郎  
火の海一沖の端より望む  
1918 (大正7)  
16.8×23.8  
木版・紙  
(日本風景版画第六輯筑紫之部)



山本 鼎  
野鶴  
1912 (明治45)  
18.0×15.3  
木版・紙



山本 鼎  
ブルターニュの小湾  
1912 (明治45)  
15.0×21.5  
木版・紙



川上澄生・平塚運一・前川千帆  
創作版画 賀状集  
1929 (昭和4)  
18.9×12.8  
木版・紙 (冊子)



版画誌『九州版画』第二十号  
1939 (昭和14)  
27.2×18.8  
木版・紙 (冊子)



武井 武雄  
『宇宙説』  
1942 (昭和17)  
26.4×21  
エッチング・紙 (冊子)  
(アオイ書房十周年記念書窓版画帖十連聚其六)



戸張 孤雁  
稻村の秋  
1912 (大正11)  
23.3×35.6  
木版・紙



戸張 孤雁  
鏡の前  
1913 (大正2)  
38.5×26.6  
木版・紙



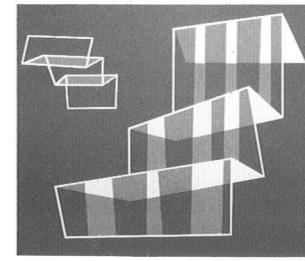
戸張 孤雁  
女学生  
1920 (大正9)  
37.8×24.2  
木版・紙



版画誌『九州版画』第二十二号  
1940 (昭和15)  
27.2×18.8  
木版・紙 (冊子)



版画誌『九州版画』第二十四号  
1941 (昭和16)  
27.2×18.8  
木版・紙 (冊子)



アルバース、ジョゼフ  
Formulation Articulation (127点組)  
1972 (昭和47)  
38.2×50.7  
シルクスクリーン・紙

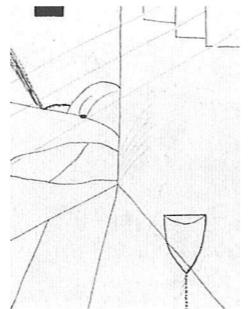


バーナン、サイモン  
The Great Bear  
1992 (平成4)  
109×134.8  
リトグラフ

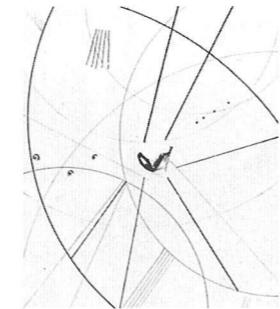
## 1994年度寄贈作品



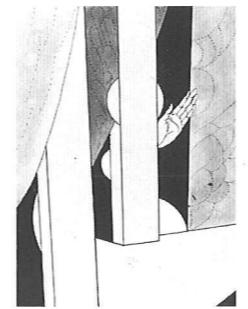
ピカソ、パブロ  
LYSISTRATA (女の平和)  
1934 (昭和9)  
29.9×24  
エッティング・紙 (冊子)



恩地 孝四郎  
悔恨と水 第二作  
1915 (大正4)  
14.3×10.9  
ペン・紙



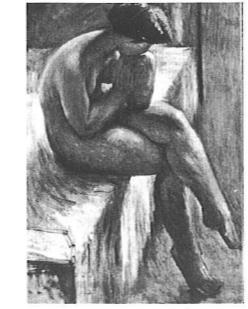
恩地 孝四郎  
失題  
1915 (大正4)  
11.6×9.9  
ペン・紙



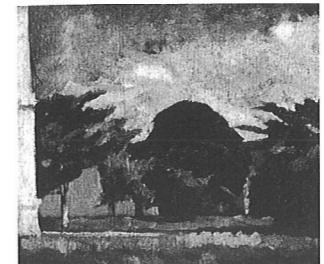
恩地 孝四郎  
「夜霧」より  
1917 (大正6)  
17.9×13.3  
ペン・紙



佐伯 祐三  
帽子をかぶる自画像  
1922 (大正11)  
73.0×53.4  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



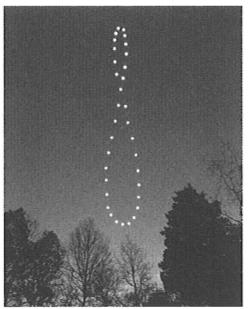
佐伯 祐三  
ベッドに坐る裸婦  
1923 (大正12)  
60.0×53.0  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



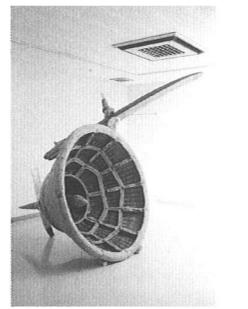
佐伯 祐三  
森と広場  
1924 (大正13) 前  
37.5×45.5  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



佐伯 祐三  
オワーズ河周辺風景  
1924 (大正13)  
46.0×54.0  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



野村 仁  
正午のアナレンマ  
1990 (平成2)  
111.1×90.0  
カラー写真



井上 雅之  
T-9216  
1992 (平成4)  
216×246×179  
陶



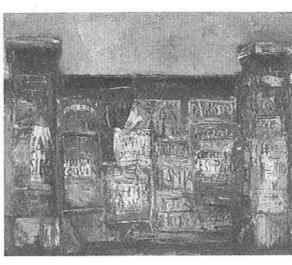
佐伯 祐三  
パリの街角  
1925 (大正14)  
64.5×41.0  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



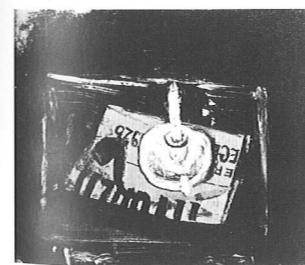
佐伯 祐三  
レ・ジュ・ド・ノエル  
1925 (大正14)  
72.5×60.5  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



佐伯 祐三  
リュ・デュ・シャトーの歩道  
1925 (大正14)  
60.2×73.3  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



佐伯 祐三  
広告のある門  
1925 (大正14)  
60.0×73.3  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



佐伯 祐三  
ポスターとローソク立て  
1925 (大正14)  
46.0×54.0  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



佐伯 祐三  
下落合風景  
1926 (大正15) 前  
50.0×60.5  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



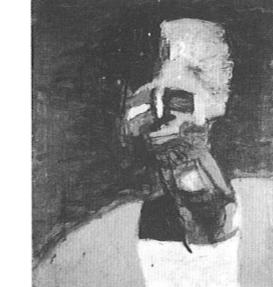
佐伯 祐三  
男の顔・K氏の像  
1927 (昭和2)  
31.5×22.5  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



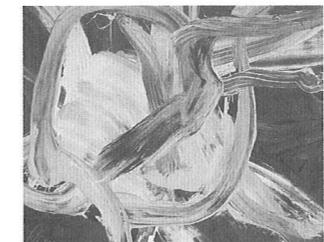
佐伯 祐三  
オブセルヴァトール附近  
1927 (昭和2)  
72.5×92.5  
油彩・キャンバス  
玉井一郎氏寄贈



佐伯 祐三  
モラン風景  
1928 (昭和3)  
38.0×45.0  
油彩・厚紙  
玉井一郎氏寄贈



佐野 繁次郎  
仲間3  
1956 (昭和31)  
65.2×53.0  
油彩・キャンバス  
南方節子氏寄贈



白髪 一雄  
作品  
1972 (昭和47)  
130×162  
油彩・キャンバス  
鈴木直弥氏寄贈



白髪 一雄  
羅刹天譜 (ヨンヂリチエイソハカ)  
1980 (昭和55)  
130×193  
油彩・キャンバス  
鈴木直弥氏寄贈



原 勝四郎  
風莫港  
制作年不明  
37.9×45.5  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
風景  
制作年不明  
38.0×45.8  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
白良浜  
制作年不明  
18.4×24.0  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
座裸婦  
制作年不明  
45.3×33.5  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
網不知  
制作年不明  
33.0×24.0  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
横臥裸婦  
制作年不明  
24.0×33.2  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
座裸婦  
制作年不明  
33.3×45.5  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



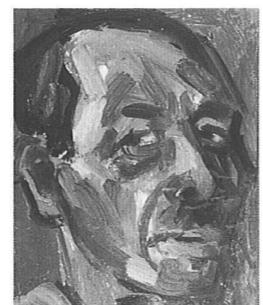
原 勝四郎  
座裸婦  
制作年不明  
40.2×32.0  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
雪景  
制作年不明  
16.0×22.2  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
ばら  
制作年不明  
24.1×18.0  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
自画像  
制作年不明  
27.5×21.5  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
ばら  
制作年不明  
27.2×21.5  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
白浜風景  
制作年不明  
22.0×27.2  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



保田 龍門  
少年  
1912 (大正元)  
46×61  
油彩・キャンバス  
保田春彦氏寄贈



保田 龍門  
コアリユリのある風景  
1912 (大正元)頃  
38×46  
油彩・キャンバス  
保田春彦氏寄贈



保田 龍門  
風景  
1918 (大正7)  
46×61  
油彩・キャンバス  
保田春彦氏寄贈



原 勝四郎  
網不知  
制作年不明  
24.2×33.1  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
風景  
制作年不明  
24.1×33.2  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
海辺  
制作年不明  
23.3×32.8  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
円月島  
制作年不明  
22.7×31.8  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



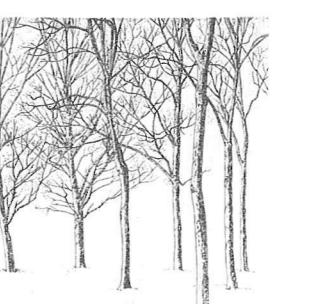
建畠 大夢  
子供  
1917 (大正6)  
h 94  
ブロンズ  
建畠寛造氏寄贈



保田 龍門  
裸婦立像  
1947 (昭和22)頃  
h 42.5  
ブロンズ  
山部伸樹氏寄贈



五島 三子男  
「Dialogue」The stone boat  
-三浦半島“子安の里”にて  
1992 (平成4) 56.2×79.6  
カラー複数・紙  
作者寄贈



駒井 哲郎  
樹木  
1958 (昭和33)  
23.3×21.0  
エッチング・紙  
中村太郎・光子氏寄贈



原 勝四郎  
ばら  
制作年不明  
17.9×13.9  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



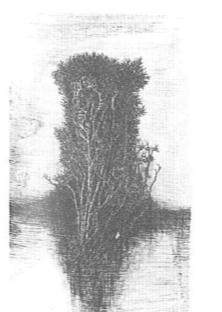
原 勝四郎  
ばら  
制作年不明  
22.7×15.8  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



原 勝四郎  
段々鼻  
制作年不明  
16.1×22.2  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



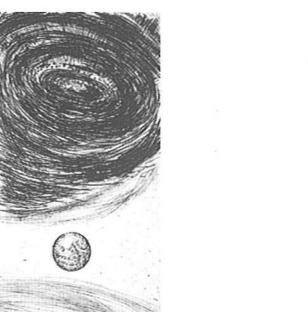
原 勝四郎  
白良浜  
制作年不明  
37.8×45.5  
油彩・板  
玉井一郎氏寄贈



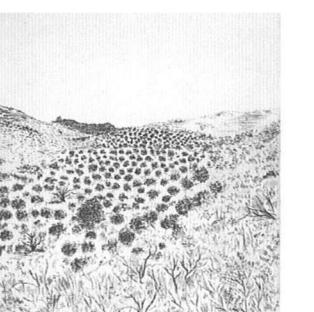
駒井 哲郎  
魔刻画  
1966 (昭和41)  
27.0×16.4  
エッチング・アクアチント・紙  
中村太郎・光子氏寄贈



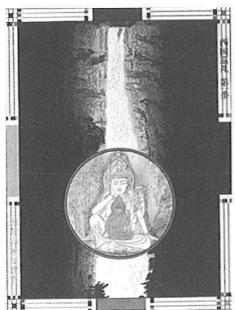
駒井 哲郎  
魔刻画  
1969 (昭和44) 16.4×12.1  
エッチング・アクアチント・紙  
中村太郎・光子氏寄贈



駒井 哲郎  
魔刻画  
<九つの夢から>向こうの世界の入口にうつっているのは、つるつるしたのべらぼうのもの、その形状から…  
1969 (昭和44) 21.9×12.1  
エッチング・紙  
中村太郎・光子氏寄贈



駒井 哲郎  
丘  
1975 (昭和50)  
26.0×24.0  
エッチング・紙  
中村太郎・光子氏寄贈



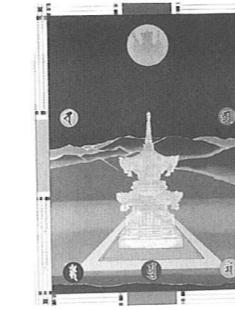
前田 常作  
西国巡礼第一番 那智山 青岸渡寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



前田 常作  
西国巡礼第二番 紀三井寺 金剛宝寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



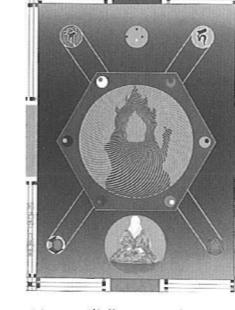
前田 常作  
西国巡礼第三番 風猛山 粉河寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



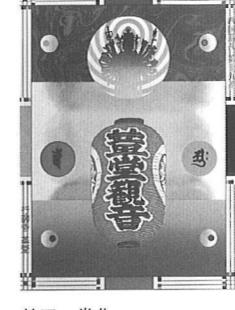
前田 常作  
西国巡礼第四番 横尾山 施福寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



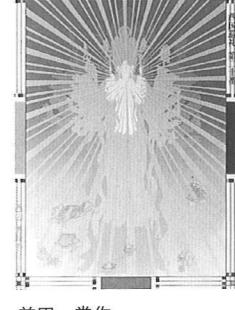
前田 常作  
西国巡礼第十七番 捕陀洛山 六波羅密寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



前田 常作  
西国巡礼第十八番 紫雲山 頂法寺六角堂  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



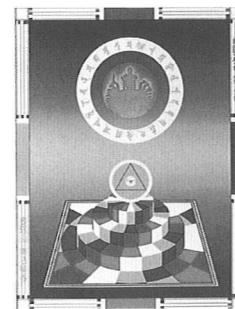
前田 常作  
西国巡礼第十九番 靈塵山 行願寺革堂  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



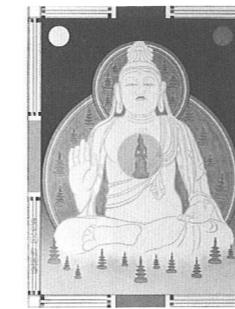
前田 常作  
西国巡礼第二十番 西山 善峯寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



前田 常作  
西国巡礼第五番 紫雲山 葛井寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



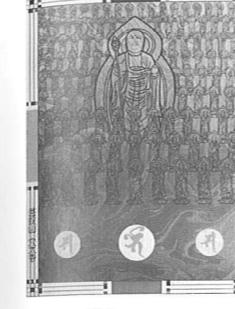
前田 常作  
西国巡礼第六番 壱坂山 南法華寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



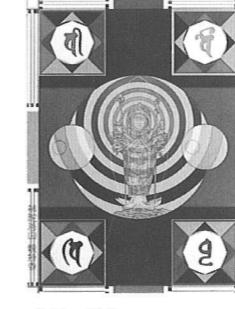
前田 常作  
西国巡礼第七番 東光山岡寺 龍蓋寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



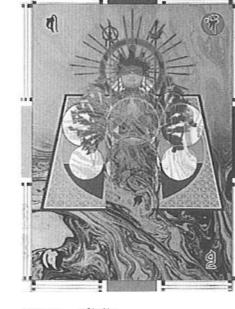
前田 常作  
西国巡礼第八番 豊山 長谷寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



前田 常作  
西国巡礼第二十一番 菩提山 穴太寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



前田 常作  
西国巡礼第二十二番 捕陀洛山 総持寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



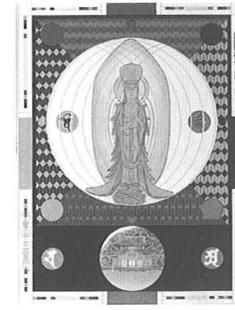
前田 常作  
西国巡礼第二十三番 応頂山 勝尾寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



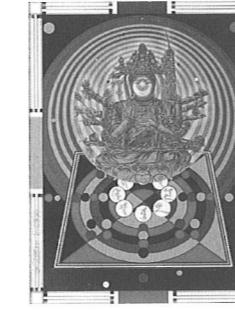
前田 常作  
西国巡礼第二十四番 紫雲山 中山寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



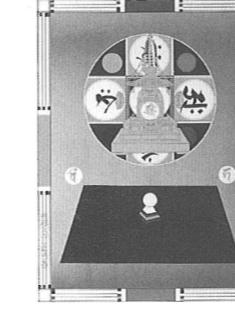
前田 常作  
西国巡礼第九番 興福寺 南円堂  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



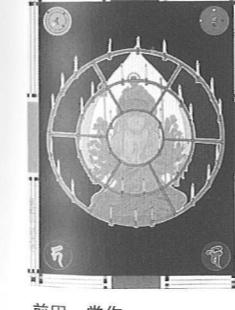
前田 常作  
西国巡礼第十番 明星山 三室戸寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



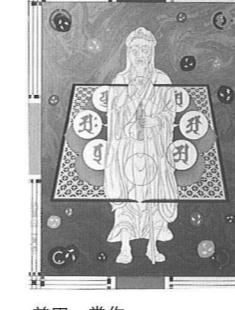
前田 常作  
西国巡礼第十一番 深雪山上醍醐寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



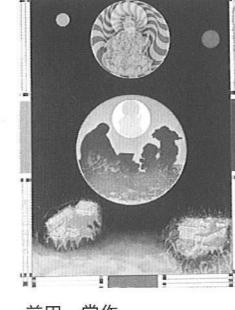
前田 常作  
西国巡礼第十二番 岩間山 正法寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



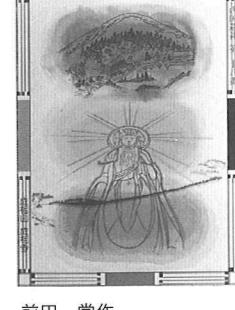
前田 常作  
西国巡礼第二十五番 御獄山 清水寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



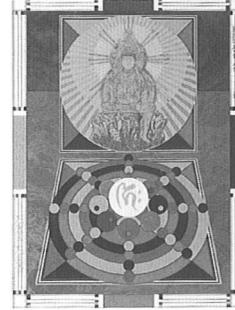
前田 常作  
西国巡礼第二十六番 法華山 一乘寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



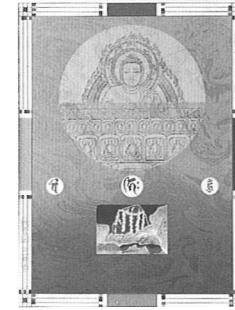
前田 常作  
西国巡礼第二十七番 曹寫山 円教寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



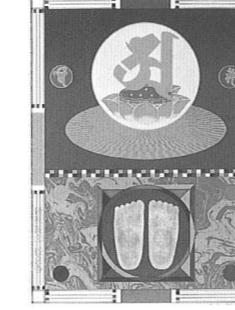
前田 常作  
西国巡礼第二十八番 成相山 成相寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



前田 常作  
西国巡礼第十三番 石光山 石山寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



前田 常作  
西国巡礼第十四番 長等山 三井寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



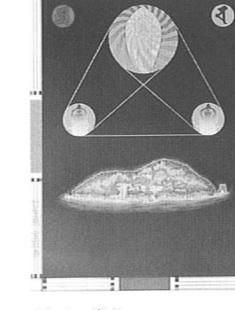
前田 常作  
西国巡礼第十五番 新那智山 觀音寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



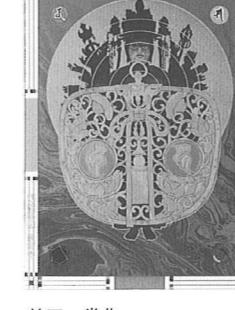
前田 常作  
西国巡礼第十六番 音羽山 清水寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



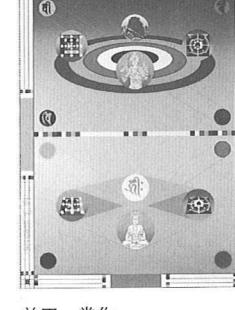
前田 常作  
西国巡礼第二十九番 青葉山 松尾寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



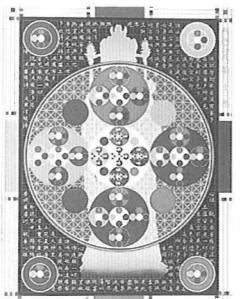
前田 常作  
西国巡礼第三十番 竹生島 宝嚴寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



前田 常作  
西国巡礼第三十一番 姉結耶山 長命寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



前田 常作  
西国巡礼第三十二番 繖山 觀音正寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



前田 常作  
西国巡礼第三十三番 谷汲山 華嚴寺  
1988 (昭和63)  
67.0×49.7  
リトグラフ・紙  
山本陽一氏寄贈



横尾 忠則  
『聖シャンバラ』より 土其人  
1974 (昭和49) 85.5×57.0  
オフセット・リトグラフ・  
シルクスクリーン・紙  
青木治男氏寄贈



横尾 忠則  
『聖シャンバラ』より 風其天人地  
1974 (昭和49) 85.5×57.0  
オフセット・リトグラフ・  
シルクスクリーン・紙  
青木治男氏寄贈



横尾 忠則  
『聖シャンバラ』より 火其天  
1974 (昭和49) 85.5×57.0  
オフセット・リトグラフ・  
シルクスクリーン・紙  
青木治男氏寄贈



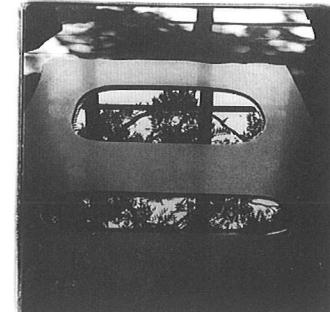
安斎 重男  
Isamu Noguchi in Venice  
June 1986



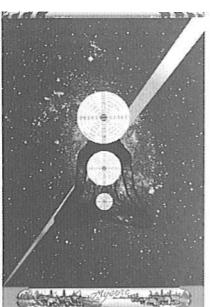
安斎 重男  
Slide Mantra, Venice Biennale  
June 1986



安斎 重男  
Isamu and Slide Mantra,  
Venice Biennale June 1986



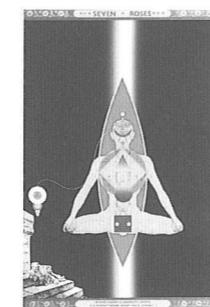
安斎 重男  
Water Table (Detail) New York May 1986



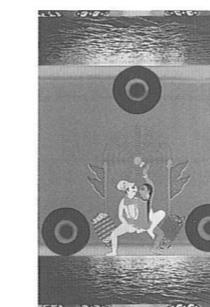
横尾 忠則  
『聖シャンバラ』より 空其天  
1974 (昭和49) 85.5×57.0  
オフセット・リトグラフ・  
シルクスクリーン・紙  
青木治男氏寄贈



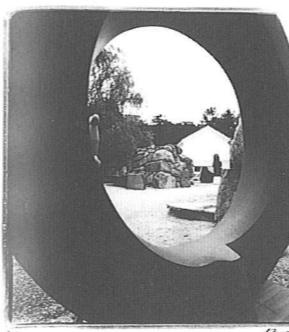
横尾 忠則  
『聖シャンバラ』より 水其地  
1974 (昭和49) 85.5×57.0  
オフセット・リトグラフ・  
シルクスクリーン・紙  
青木治男氏寄贈



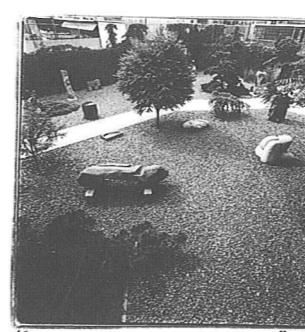
横尾 忠則  
『聖シャンバラ』より 空其天  
1974 (昭和49) 85.5×57.0  
オフセット・リトグラフ・  
シルクスクリーン・紙  
青木治男氏寄贈



横尾 忠則  
『聖シャンバラ』より 水其天  
1974 (昭和49) 85.5×57.0  
オフセット・リトグラフ・  
シルクスクリーン・紙  
青木治男氏寄贈



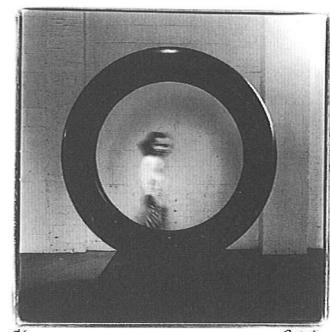
安斎 重男  
Isamu Noguchi Outdoor Studio,  
Mur November 1991



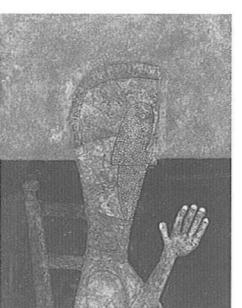
安斎 重男  
The Isamu Noguchi Garden Museum,  
New York May 1985



安斎 重男  
Isamu's Grave,Mure November 1991



安斎 重男  
Sun at Midnight,New York  
May 1985



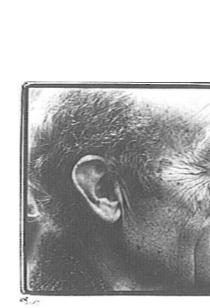
タマヨ・ルフィール  
座っている人物  
制作年不明  
74.6×56.8  
リトグラフ・紙  
篠田めぐみ氏寄贈



佐伯 祐三  
自画像  
1919 (大正 8) 頃  
27.2×17.5  
インク・紙  
王井一郎氏寄贈



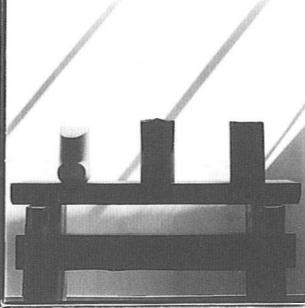
安斎 重男  
Homage to ISAMU NOGUCHI (15点組)  
1992 (平成 4)  
36.0×28.0  
モノクロ写真  
カサハラ画廊寄贈



安斎 重男  
Isamu Noguchi,Yurakucho Art Forum,  
Tokyo February 1985



安斎 重男  
With Night View of Manhattan,  
New York May 1986



安斎 重男  
Small Torso,Core Piece # 1,# 2,  
New York May 1985



安斎 重男  
Slide Mantra and Henry Geldzahler,  
Venice Biennale June 1986



安斎 重男  
Isamu Noguchi,Venice Biennale  
June 1986



安斎 重男  
Isamu's Hand,Venice Biennale  
June 1986



安斎 重男  
Isamu Noguchi,Last Portrait at his 84th  
Birthday Party,Mure Nov 17.1988

# 管 理 運 営

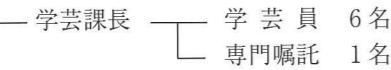
## 組織と業務

名譽館長



### <業務内容>

- 1 事務の企画及び処理の総括、調整に関すること。
- 2 公印の保管に関すること。
- 3 職員の身分及び諸規定に関すること。
- 4 給与、旅費及び福利厚生に関すること。
- 5 歳入歳出予算の編成に関すること。
- 6 公文書に関すること。
- 7 広報に関すること。
- 8 近代美術館友の会に関すること。
- 9 施設、設備の管理、警備及び消防防災に関すること。
- 10 館内の秩序維持に関すること。
- 11 美術品の購入及び寄付物品の受入事務に関すること。
- 12 備品購入及び物品調達に関すること。
- 13 文書の収受、発送に関すること。
- 14 その他学芸課の所管に属さないこと。



- 1 美術館活動の年間事業計画に関すること。
- 2 美術の普及及び進行に関すること。
- 3 美術品の購入、選定に関すること。
- 4 近代美術館協議会に関すること。
- 5 展覧会の具体的な企画、展示に関すること。
- 6 学芸員実習生の研修に関すること。
- 7 寄贈作品、寄託作品に関すること。
- 8 作品の外部管理に関すること。
- 9 資料の整理、保管及び貸し出しに関すること。
- 10 近代美術館刊行物の編集に関すること。
- 11 その他美術館事業についての専門的な事項に関すること。

## 職員現況調

区分	事務吏員	技術吏員	非常勤職員	名譽館長	計	備考
名譽館長				1	1	大原美術館長
館長	1				1	館長は副知事が兼務
副館長	1				1	
総務課	5		7		12	事務吏員は博物館職員兼務 非常勤職員のうち1名参与、1名電気技師
学芸課	7		1		8	
計	14		8	1	23	

## 機構及び職員配置図

名譽館長 藤田慎一郎 館長 西口勇(副知事) 副館長 武部吉宏 参与 大野青治郎

課名	課長名	所属職員(職)氏名
総務課	南川諒一 (博物館総務課長兼務)	主査 出口玲子 主査 井戸崎敏紀(美術館) 主査 酒井幹夫 主事 木ノ本有美子(博物館) 電気技師 小川順一 非常勤嘱託 岩倉多江 平野陽子 藤田めぐみ 鈴木佐知 山下佳子
学芸課	三木哲夫	学芸員 浜田拓志 学芸員 安來正博 学芸員 寺口淳治 学芸員 奥村泰彦 学芸員 井上芳子 学芸員 植野比佐見 非常勤嘱託 和高伸二

## 和歌山県立近代美術館協議会委員

(◎=会長)

任期2年：1994年11月3日～1996年11月2日

氏名	役職	氏名	役職
泉 茂	画家	◎玉井 一郎	歯科医院長
榎本 長平	会社社長		県立近代美術館友の会顧問
大河内菊雄	伊丹市立美術館館長	益山 英吾	県美術家協会会长
島 正博	会社社長		村田慶之輔 美術評論家
島村 安彦	会社社長	保田 春彦	武蔵野美術大学教授
神人 熱	歯科医院長	山本 陽一	会社社長
	県立近代美術館友の会会長		和中 光次 歯科医院長
角谷 昭一	病院院長		県文化協会連合会会长

委員13名

## 1994年度 期間別入館者数

区分 期間	入館料 区分	一般			高校・大学生			小・中学生			合計	
		個人	団体	身障者	高齢者	個人	団体	身障者	個人	団体		
開館記念展 7月8日～9月25日	有料	21,807	4,655	196	—	1,839	343	9	2,658	735	30	32,272
	免除	5,019	139			174			352	40		5,724
大正のまなざし展 10月16日～11月13日	有料	4,651	881	35		172	559		327	117		6,742
	免除	2,310		36	524	28			52			2,950
恩地孝四郎展 1月10日～2月12日	有料	2,772	101	—		262	50	—	167	2	—	3,354
	免除	1,498		36	406	6			23			1,969
常設展期間 10月4日～3月31日	有料	10,538	1,340	19	—	674	90	2	758	455	—	13,876
	免除	858	30	145	1,267	18		1	109	7		2,435
合計	有料	39,768	6,977	250	0	2,947	1,042	11	3,910	1,309	30	56,244
	免除	9,685	169	217	2,197	226	0	1	536	40	7	13,078

## 作品貸出状況

貸出作品	貸出先	展覧会名	貸出期間
小出橋重《淡路風景》8点組	洲本市・洲本市教育委員会 ・洲本市立淡路文化史料館	谷崎潤一郎「夢喰ふ蟲」の淡路島展	1994/4/12-7/8
川口軌外《写像》(1927)	北海道立三岸好太郎美術館	「黄色い鋼鉄船—三岸好太郎と 独立展創立の画家たち」展	1994/7/1-9/15
川口軌外《花》(1932)			
土田麦僊《梅ヶ畠村》(1915)	郡山市立美術館	「日本画家の青春」展	1994/8/22-10/15
野長瀬晩花《スペインの田舎の子供》(1924)			
石垣栄太郎《自画像》(1917)	三鷹市	「日本の自画像展」	1994/8/23-10/31
村井正誠《自画像(太い線)》(1974)			
川口軌外《窓辺の静物》(1924-26)	岡山県立美術館	「1920年代—パリの日本人画家」展	1994/8/25-10/20
川口軌外《車のある風景》(1928)			
稗田一穂《流駆》(1962)	石川県立美術館	「戦後日本の具象美術 —見えるものへのこだわりー」展	1994/9/25-11/5
浜口陽三《アスピラガス》(1964)			
川口軌外《地維》(1932)	青梅市立美術館	「昭和洋画の先達たち—1930年協会回顧」	1994/9/27-11/15
木下孝則《女優の像》(1926)			
木下孝則《七面鳥》(1927)			
木下義謙《カーニュ風景》(1929)			
木下義謙《N氏の肖像》(1926)			
駒井哲郎《肖像(Portrait de Gilles de Rais)》(1948)	練馬区立美術館	「駒井哲郎・清宮質文二人展」	1994/10/20-12/15
駒井哲郎《夢の始まり》(1949)			
駒井哲郎《夢の場と閃光現象》(1949)			
駒井哲郎《月の兎》(1950)			
駒井哲郎《小さな幻影》(1950)			
駒井哲郎《作品》(1950)			
駒井哲郎《海底の祭り》(1951)			
駒井哲郎《人形と小動物》(1951)			
駒井哲郎《不吉な港》(1953)			
駒井哲郎《教会の横》(1955)			
駒井哲郎《芽生え》(1955)			
駒井哲郎《樹木》(1957)			
駒井哲郎《調理場》(1958)			
駒井哲郎《果実の受胎》(1959)			
駒井哲郎《星座》(1962)			
駒井哲郎《Les Fleurs》(ca.1970)			
駒井哲郎《インド婦人》(1948)			
駒井哲郎《観音》(1948)			
駒井哲郎《腐刻画原版》			
駒井哲郎《腐刻画廃版刷》			
戸谷成雄《森》(1986)	滋賀県立近代美術館	「アートベンチャー 冒險美術」展	1994/11/8-12/28
森口宏一《作品A》(1964)	国立国際美術館・大阪府・ (財) 大阪府文化振興財団	「森口宏一展」	1994/12/13-
森口宏一《作品B》(1964)			1995/4/15
森口宏一《ボッティチエリ・ヴィーナスの誕生より》(1967)			
森口宏一《作品》(1981)			
森口宏一《作品》(1981)			
森口宏一《<>を吊る》(1983)			

貸出作品	貸出先	展覧会名	貸出期間
ヴォーコス,ピーター《Stack》(1982)	セゾン美術館 ・京都国立近代美術館 ・堂本印象記念近代美術振興財団	ピーター・ヴォーコス展 「初春の花—日本画名作展 ～椿絵の名品を中心にして～」	1994/12/15- 1995/4/10 1994/12/20- 1995/1/20
野長瀬晩花《五月の庭》(1961)	読売新聞社	「吹田草牧-日本画と洋画のはざまで-」展	1995/1/25-3/15
吹田草牧《南国之初夏》(ca.1919)	笠岡市立竹喬美術館	「吹田草牧-日本画と洋画のはざまで-」展	1995/3/1-6/13
ロスコ,マーク《Tan and Black on Red》(1957)	東京国立近代美術館 ・フジテレビジョン	アメリカ抽象表現主義の名作展	1994/9/20- 1995/1/5
恩地孝四郎《海の女》(1912)	横浜美術館・宮城県美術館	恩地孝四郎展	1994/9/20- 1995/1/5
恩地孝四郎《LA DANCE》(1913)	(和歌山県立近代美術館)		
恩地孝四郎《LA [LE] POT NOIR》(1913)			
恩地孝四郎《失題》(1914)			
恩地孝四郎《公刊『月映』のためのポスター》(1914)			
恩地孝四郎《底のくるしみ》(1914)			
恩地孝四郎《抒情II》(1914)			
恩地孝四郎《抒情VIII(われいかる)》(1914)			
恩地孝四郎《抒情IX(のぞみすてず)》(1914)			
恩地孝四郎《抒情 太陽額に照る》(1915)			
恩地孝四郎《抒情 生はさみし夜半目ざめて泪ながれながる》(1915)			
恩地孝四郎《抒情 くるしみのうち懐に入るものあり》(1915)			
恩地孝四郎《抒情 苦惱のうちに光る》(1915)			
恩地孝四郎《抒情『あかるい時』》(1915)			
恩地孝四郎《公刊『月映VI』》(1915)			
恩地孝四郎《告別》(1915)			
恩地孝四郎《「抒情」5種-わかれとのぞみと-[1]》(1915)			
恩地孝四郎《「抒情」5種-わかれとのぞみと-[2]》(1915)			
恩地孝四郎《「抒情」5種-わかれとのぞみと-[3]》(1915)			
恩地孝四郎《「抒情」5種-わかれとのぞみと-[4]》(1915)			
恩地孝四郎《「抒情」5種-わかれとのぞみと-[5]》(1915)			
恩地孝四郎《失題》(1915)			
恩地孝四郎《裸婦》(ca.1921)			
恩地孝四郎《白昼浴》(1923)			
恩地孝四郎《顔》(1924)			
恩地孝四郎《失題》(ca.1927)			
恩地孝四郎《植物の世界》(ca.1927)			
恩地孝四郎《大東京遠望》(1929)			
恩地孝四郎《新東京百景 二重橋前広場》(1930)			
恩地孝四郎《失題》(ca.1931)			
恩地孝四郎《サーカス(ハーゲンベック・サーカスの印象)》(ca.1933)			
恩地孝四郎《詩画集『海の童話』》(1934)			
恩地孝四郎《詩画集『蟲・魚・介』》(1943)			
恩地孝四郎《音楽》(1944)			
恩地孝四郎《Poeme No.7 五月の風景》(1948)			
恩地孝四郎《Forme No.14 グロテスク(II)》(1952)			

# 関 法 規

## ○和歌山県立近代美術館設置及び管理条例

(昭和45年10月6日和歌山県条例第64号)  
改正 平成6年3月30日条例第18号

[和歌山県立近代美術館設置および管理条例]をここに公布する。

### 和歌山県立近代美術館設置及び管理条例

(平六条例第一八・改称)

#### (設置)

第一条 近代美術に関する資料を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の観覧に供するとともに、美術に関する資料の調査、研究等を行い、もつて美術文化の向上に資するため、和歌山県立近代美術館（以下「近代美術館」という。）を設置する。

(平六条例一八・一部改正)

#### (位置)

第二条 近代美術館は、和歌山市吹上一丁目四番十四号に置く。

(平六条例一八・一部改正)

#### (事業)

第三条 近代美術館は、第一条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

1. 近代美術に関する作品その他の近代美術に関する資料を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の利用に供すること。
2. 美術に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
3. 美術に関する展覧会、研究会、講習会等の開催及び資料の刊行

(平六条例一八・一部改正)

#### (使用料)

第四条 近代美術館を使用する者は、和歌山県使用料及び手数料条例（昭和22年和歌山県条例第28号）の定めるところにより、使用料を納めなければならない。

#### (委任)

第五条 近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

## ○和歌山県立近代美術館管理規則

(昭和45年10月22日和歌山県教育委員会規則第20号)  
改正 昭和53年4月1日教委規則第12号  
昭和56年5月28日教委規則第7号  
昭和63年3月31日教委規則第13号  
平成元年3月31日教委規則第7号  
平成6年3月31日教委規則第8号

和歌山県立近代美術館管理規則を次のように定める。

### 和歌山県立近代美術館管理規則

(目的)  
第一条 この規則は、和歌山県立近代美術館設置及び管理条例（昭和45年和歌山県条例第64号。以下「条例」という。）第五条の規定に基づき、和歌山県立近代美術館（以下「近代美術館」という。）の管理に関し法令、条例及び他の規則に定めのあるものを除くほか、必要な事項を定めることを目的とする。

(昭五三教委規則一二・平六教委規則八・一部改正)

#### (開館時間)

第二条 近代美術館の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。

2 館長は、特別の事情がある場合においては、前項の開館時間を変更することができる。この場合においては、館長は、その旨を教育長に報告するものとする。

#### (休館日)

第三条 近代美術館の休館日は、次のとおりとする。

1. 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する国民の休日（以下「祝日」という。）の翌日
2. 年始（1月1日から同月4日まで）
3. 年末（12月28日から同月31日まで）
4. 毎週月曜日（その日が祝日である場合を除く。）
5. 前各号に定めるものほか、特別の事情により館長が臨時に休館を必要と認め、教育長の承認を得た日
- 2 館長は、必要があると認めるとき、その他特別の事情があるときは、前項第1から第4号までに掲げる休館日を変更することができる。この場合においては、館長は、その旨を教育長に報告するものとする。
- 3 非常変災その他急迫の事情があるときは、館長は、臨時に休館することができる。この場合においては、館長は、次に掲げる事項を直ちに教育長に報告するものとする。
  1. 休館の期間
  2. 非常変災その他急迫の事情の概要
  3. その他必要と認める事項

(昭五三教委規則一二・平六教委規則八・一部改正)

#### (職員)

第四条 近代美術館に、館長のほか必要な職員を置く。

(昭五三教委規則一二・昭六三教委規則一三・  
平元教委規則七・平六教委規則八・一部改正)

#### (課の設置及び所掌事務)

第五条 近代美術館に、次の課を置く。

1. 総務課
2. 学芸課
- 2 総務課においては、次の事務をつかさどる。
  1. 館長印、館印その他公印の管守に関すること。
  2. 職員の身分、服務その他人事に関すること。
  3. 文書の収受、発送、編さん及び保存に関すること。
  4. 予算、決算及び会計に関すること。
  5. 近代美術館の施設、設備及び物品の管理に関すること。
  6. その他学芸課の主管に属しないこと。
- 3 学芸課においては、次の事務をつかさどる。
  1. 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催についての年間計画の樹立並びにその具体的な企画及び実施に関すること。
  2. 近代美術館に関する作品その他の資料の収集、保管及び展示に関すること。
  3. 美術の普及及び振興に関すること。
  4. 近代美術に関する調査、研究及び資料の刊行に関すること。
  5. 近代美術館協議会に関すること。

(昭五三教委規則一二・平六教委規則八・一部改正)

#### (入館の拒絶、制限及び退館命令)

第六条 館長は、次の各号の一に該当する者に対しては、入館を拒絶し、又は退館を命ぜることができる。

#### 1. 伝染性疾患のある者

2. 陳列品を汚損し、又は近代美術館の施設及び設備をき損するおそれのある物品を所持している者

3. 館内の秩序を乱すと認められる者

4. その他館長において近代美術館の管理上入館を不適当と認めた者

2 館長は、近代美術館の管理上必要があると認めるときは、入館に制限を加えることができる。

(昭五三教委規則一二・昭五六教委規則七・一部改正・  
平六教委規則八・旧第七条繰上)

第七条 入館者は、その責めに帰すべき事由により陳列品を汚損し、近代美術館の施設及び設備をき損し、又は滅失したときは、その損害の賠償をしなければならない。

(昭五三教委規則一二・一部改正・平六教委規則八・旧第八条繰上)

#### (委任)

第八条 この規則に定めるものほか、近代美術館の管理に関する必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

## ○和歌山県立近代美術館美術品貸付規則

(昭和46年10月12日和歌山県教育委員会規則第26号)  
改正 昭和56年8月29日教委規則第15号  
平成元年3月31日教委規則第8号

和歌山県立近代美術館美術品貸付規則を次のように定める。

### 和歌山県立近代美術館美術品貸付規則

#### (目的)

第一条 この規則は、和歌山県立近代美術館が所蔵する美術品（以下「美術品」という。）の貸付けに関し必要な事項を定めることを目的とする。

#### (貸付)

第二条 和歌山県立近代美術館長（以下「館長」という。）は、その目的が公の性質をもち、かつ、美術文化の普及上適当と認めた場合に、次項に規定する者に対して美術品を貸し付けることができるものとする。

2 美術品の貸付けを受けることのできる者は、国並びに地方公共団体及び公益法人その他これらに準ずる団体とする。

(昭五六教委規則一五・一部改正)

#### (申請手続)

第三条 美術品の貸付けを受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した借受申請書を館長に提出しなければならない。

1. 申請者の氏名又は名称及び住所
2. 借り受けようとする美術品の名称及び数量
3. 使用目的
4. 陳列等のための施設の名称及びその場所並びに施設の概要
5. 借受期間
6. 借受期間における保管及び管理の方法
7. その他参考となる事項

(昭五六教委規則一五・一部改正)

#### (貸付けの取消し)

第九条 館長は、美術品の貸付けを受けた者が、この規則及び貸付条件を守らないときは、その承認を取り消し、当該美術品の返還を求めることができる。

(昭五六教委規則一五・一部改正)

#### (補足)

第十条 この規則に定めるものほか、美術品の貸付けに関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

(昭五六教委規則一五・一部改正)

#### (貸付承認)

第四条 館長は、美術品の貸付けを承認したときは、美術品貸付承認通知書（別記様式）を申請者に交付する。

# 建 筑 概 要

## ○和歌山県博物館協議会条例

昭和57年3月29日  
和歌山県条例第11号

和歌山県博物館協議会条例

### (設置)

**第一条** 博物館法（昭和26年法律第285号）第二十条の規定に基づき、次の表の上欄に掲げる博物館にそれぞれ当該下欄に掲げる博物館協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

博物館の名称	協議会の名称
和歌山県立近代美術館	和歌山県立近代美術館協議会
和歌山県立博物館	和歌山県立博物館協議会
和歌山県立紀伊風土記の丘	和歌山県立紀伊風土記の丘協議会
和歌山県立自然博物館	和歌山県立自然博物館協議会

(委員の定数)

**第二条** 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、15人以内とする。

(任期)

**第三条** 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。  
2 委員は、更任されることはできぬ。

(今長等)

(会長等)  
第四条 協議会に 会長及び副会長1人を置

- 第四条 勘議会に、会長及び副会長1人を置く。

  - 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
  - 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
  - 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

**第五条** 協議会の会議は、会長が召集し、その議長となる。

- 2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。
  - 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(小委員会及び部会)

**第六条** 協議会は、小委員会又は部会を置くことができる。

- 2 小委員会に委員長を、部会に部会長を置く。
  - 3 委員長及び部会長は、委員のうちから会長が指名する。
  - 4 小委員会又は部会に属する委員は、当該博物館において処理する。

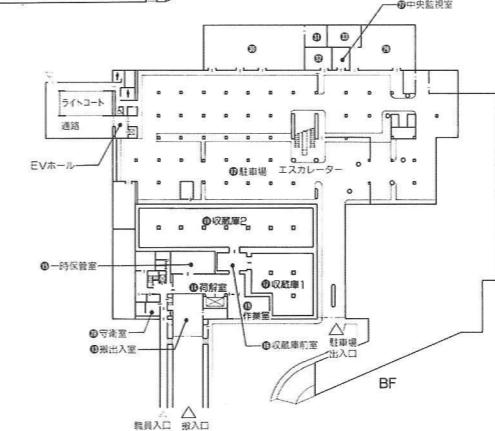
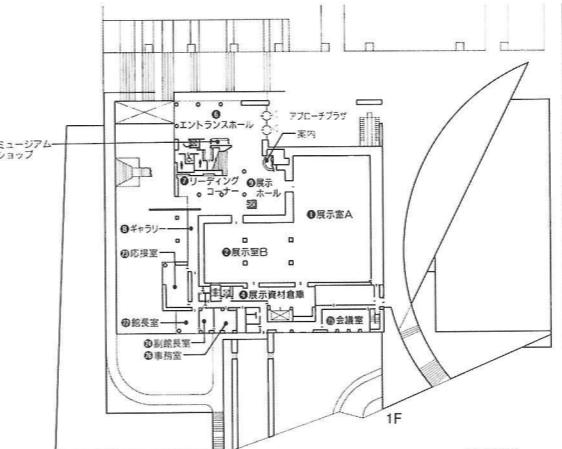
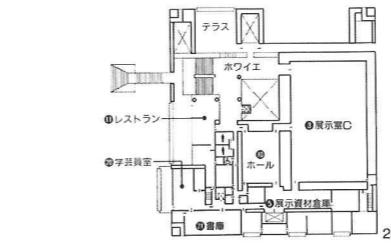
(庶務)

第七条 協議会の庶務は、当該博物館において処理する。

(委任)

**第八条** この条例に定めるもののはか、協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員長が定める。

館内案内図



部門別面積表

部門	室名	面積 (m <sup>2</sup> )
<b>展示部門</b>		
1 展示室 A	1,057.0	
2 展示室 B	486.1	
3 展示室 C	1,038.6	
4 展示資材倉庫 (1 F)	136.2	
5 展示資材倉庫 (2 F)	121.5	
(小 計)	2,839.4	
<b>サービス部門</b>		
6 エントランスホール	402.2	
7 リーディングコーナー	217.8	
8 ギャラリー	46.9	
9 展示ホール	134.0	
10 ホール	181.5	
ホール前室、映写室、控室A、倉庫	74.6	
11 レストラン	105.1	
厨房	62.0	
テラス	217.9	
化粧室	181.9	
12 駐車場	2,480.1	
EVホール、廊下、階段、その他	1,670.7	
(小 計)	5,774.7	
<b>収蔵部門</b>		
13 搬出入室	108.4	
14 荷解室	130.0	
15 一時保管室	81.0	
16 収蔵庫前室	61.4	
17 収蔵庫 1	342.5	
18 収蔵庫 2	685.6	
19 作業室	82.0	
(小 計)	1,490.9	
<b>調査部門</b>		
20 学芸員室、倉庫	123.2	
21 書庫	113.1	
(小 計)	236.3	
<b>管理部門</b>		
22 館長室		
23 応接室		
24 副館長室		
25 会議室		
26 事務室		
27 中央監視室		
28 守衛室		
控室 B		
控室 C		
控室 D		
更衣室		
救護室	444.7	
29 電気室	212.4	
30 マシンルーム	364.9	
31 消化ポンプ室	38.7	
32 ハロンポンベ室	51.2	
33 発電機室	58.1	
空調機械室	295.5	
倉庫、その他	31.1	
(小 計)	1,496.6	
(合 計)	11,837.9	
<b>階数</b>		各階面積
2 F	2,916.8	
1 F	3,436.8	
B F	5,484.3	
<b>合 計 (延床面積)</b>		11,837.9

## 建築概略

所在地	和歌山市吹上一丁目1番
敷地面積	23,356.78m <sup>2</sup>
監理	和歌山県土木部營繕課
設計監理	(株)黒川紀章建築都市設計事務所
施工	竹中・清水・戸田特定建築工事共同企業体 きんぐん・伊藤電気特定電気設備工事共同企業体 日立プラント・長谷川冷機特定機械設備工事共同企業体
総工費	137億8086万円 [総事業費 192億633万1千円] (用地費含む)
工事期間	1991年10月～1994年3月

## 建物概要

構造	RC造(鉄筋コンクリート構造) 地下2階地下1階建
建築面積	7,087.17m <sup>2</sup> (美術館部分4,500.62m <sup>2</sup> 博物館部分2,586.55m <sup>2</sup> )
延床面積	18,704.50m <sup>2</sup> (駐車場3,460.4m <sup>2</sup> を含む) (美術館部分11,837.90m <sup>2</sup> 博物館部分6,866.60m <sup>2</sup> )
仕上	外装 外壁 磁気質タイル、アルミパネル アルマイド仕上、 アルミカーテンウォール 屋上 アスファルト防水の上コンクリート押え 庇 フッ素ステンレス鋼板、アルミパネル アルマイド仕上

## 設備概要

電気設備	
受変電設備	3φ3W6600V 60Hz
変圧器	1φ600KVA (うち美術館300KVA 博物館300KVA) 3φ1550KVA (うち美術館900KVA 博物館650KVA)
自家発電設備	ディーゼル機関 4サイクル 440PS 1800rpm 3φ3W6600V 375KVA
蓄電池設備	キュービカル式直流電源装置 容量 300AH
空調設備	
熱源設備	空気熱源熱回収型スクリュー式ヒートポンプ冷凍機 165RT+110RT
蓄熱槽	1560m <sup>3</sup>
排煙設備	自然排煙+機械排煙6系統 (うち美術館4系統 博物館2系統)
衛生設備	
給水設備	受水槽 上水10m <sup>3</sup> 、雑用水29m <sup>3</sup> 給水方式 加圧給水ポンプ方式
排水設備	汚水・雨水分流式 (公共下水道へ放流)
消化設備	ハロンガス消火 (収蔵部門各室・展示部門各室・書庫) ／室内消火栓／スプリンクラー／消化器／泡消火 (駐車場)
自動火災報知設備	(館内守衛室にて集中管理) 煙感知器 光電スポット型 美術館224台 博物館155台 熱感知器 差動スポット型 美術館105台 博物館74台 定温スポット型 美術館14台 博物館13台
防災・防犯設備	(館内守衛室にて集中管理) 受信盤 複合GR型 504回線 ITV監視装置、防災アンプ (360W) 監視カメラ 美術館33台 (うち展示室14台) 博物館19台 (うち展示室8台) 防犯センター

## 美術館 展示・保存環境

	面積	床材	天井高
展示部門	展示室A ケースL13706×D1200×H3372+L31070×D1200×H3372 (mm)	1,057.0m <sup>2</sup> ナラフローリング	5 m
	展示室B ケースL25211×D1200×H3372 (mm)	486.1m <sup>2</sup> 同上	4 m
	展示室C 1F展示資材倉庫 2F展示資材倉庫	1,038.6m <sup>2</sup> 136.2m <sup>2</sup> 121.5m <sup>2</sup> 同上	5 m 4 m
収蔵部門	収蔵庫1 (立体) 収蔵庫2 (平面) 前室 一時保管室 作業室 荷解室 搬出入室	342.5m <sup>2</sup> 685.6m <sup>2</sup> 61.4m <sup>2</sup> 81.0m <sup>2</sup> 82.0m <sup>2</sup> 130.0m <sup>2</sup> 108.4m <sup>2</sup> 同上	耐水合板下地 ブナフローリング 同上 4 m モザイクパーケット ビニアスタイル モルタル金ゴテ エボキシ系塗床 同上 4.8m
展示照明	ハロゲンダウンライト／蛍光灯 (着脱式) / スポットライト (着脱式) すべて紫外線防止、高演色タイプ、無段階調光可能		
空調	展示室 2系統 収蔵庫 2系統 展示室 設定温度 夏期25°C / 冬期22°C 設定湿度 通年55% 収蔵庫 設定温度 通年20°C 設定湿度 通年55%		
作品専用昇降機	油圧式・30m/min・最大積載量3.0トン H3,000×W5,000×D2,500 (mm)		

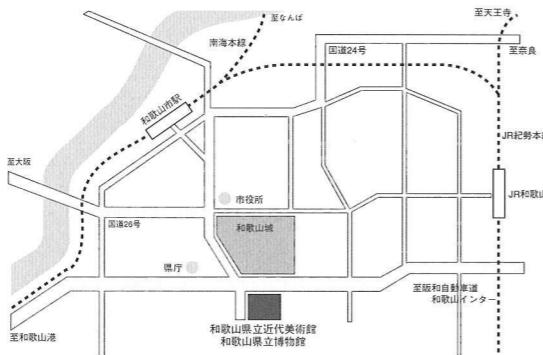
# 案 内

## 利用案内

開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで)  
休館日 毎週月曜日 (月曜日が国民の祝日に当たるときは、その翌日)  
国民の祝日の翌日  
12月28日~1月4日  
駐車場 有料 (90台収容)

## 交通案内

JR和歌山駅からバス  
1番または2番のりばから約10分、県庁前下車、徒歩約2分  
南海電鉄和歌山市駅からバス  
9番のりばから約7分、県庁前下車、徒歩約2分



1994年度 和歌山県立近代美術館年報

編集・発行 和歌山県立近代美術館 ©1996  
〒640 和歌山県和歌山市吹上1-4-14  
TEL 0734-36-8690 FAX 0734-26-0760  
1996(平成8)年3月31日発行  
印刷 西岡総合印刷株式会社